

解 禁 7月14日
15時30分以降



平成20年度優良工事等局長表彰について 記者発表資料

関東地方整備局では、平成20年度に完成した工事、完了した業務の中で特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者等について、平成20年度優良工事等表彰式を下記により執り行います。

記

- 日 時 : 平成21年7月14日(火) 14時00分から
- 場 所 : ホテルブリランテ武蔵野 2F エメラルド
- 表彰件数及び人数 :
 - 優良工事関係(対象工事件数 1,913件)
 - 優良工事 65件(60社)
 - 優秀工事技術者 60名
 - 安全管理優良請負者 64社
 - (アスファルト舗装工事 6社)
 - (一般土木工事 54社)
 - (港湾・空港土木工事 4社)
 - 優良業務関係(対象業務件数 2,275件)
 - 優良業務及び優秀技術者 54件(32社)及び50名

4. 表彰回数等

優良工事等の表彰開始年度、表彰回数、平成19年度表彰件数は下表のとおりです。

種 別	表彰開始年度	表彰回数	19年度表彰数
優良工事	昭和50年度	今回で35回目	65件
優秀工事技術者	平成元年度	今回で21回目	56名
安全管理優良請負者	平成13年度	今回で9回目	52社
優良業務及び優秀技術者	平成3年度	今回で19回目	38件

平成21年7月13日

国土交通省 関東地方整備局 企画部

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・埼玉県政記者クラブ

問 い 合 わ せ 先

(港湾空港関係除く)

所 属 国土交通省関東地方整備局 企画部
氏 名 総括工事検査官 木村 技術管理課 課長補佐 田北
住 所 〒330-9724 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1
さいたま新都心合同庁舎2号館
電 話 048(601)3151(内3117,3315)

(港湾空港関係)

所 属 国土交通省関東地方整備局 港湾空港部
氏 名 港湾整備・補償課 課長補佐 近藤 工事安全係長 中川
住 所 〒231-8436 横浜市中区北仲通5-57 横浜第二合同庁舎
電 話 045(211)7419(内5771,5780)

平成20年度優良工事等の表彰について

1. 目的

(優良工事表彰)

優良工事表彰は、関東地方整備局発注の工事を受注し、その施工が優秀であって他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(優秀工事技術者表彰)

優秀工事技術者表彰は、関東地方整備局発注の工事を担当した現場代理人及び主任（監理）技術者の中から表彰を行うことにより、技術者の誇りと資質の向上を図り、円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(安全管理優良請負者表彰)

安全管理優良請負者表彰は、安全管理に優れた請負者を表彰することにより、安全対策の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(優良業務及び優秀技術者表彰)

優良業務及び優秀技術者表彰は、その成果及び業務への取り組み方が優秀であり他の模範となるものを表彰することにより、技術力の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

2. 選定方法

優良工事等の選定は、関東地方整備局及び管内の53事務所から推薦された河川、道路、営繕、港湾・空港の工事及び業務の中から、優良工事等選定委員会（港湾空港関係については表彰審査委員会）において審査を行いました。

なお、対象期間内（H20.4.1～H21.3.31）及び表彰式までの間に、指名停止等の措置を受けた企業は選定の対象外となります。

3. 選定方針

(優良工事)

- ① 当該工事の成績が優良なもの、又は、その功績が顕著なもの。
- ② 技術審査は工事の難易度、創意工夫、安全対策への取り組み等を重点に選定。

(優秀工事技術者)

- ① 当該工事技術者の担当した工事が優良であり、かつ、工事中における当該工事技術者の功績が顕著なもの。
- ② 審査は管理能力、技術能力、仕事に対する積極性、誠実性等を重点に選定。

(安全管理優良請負者)

- ① 関東地方整備局発注の一般土木工事及びアスファルト舗装工事において、累計完成工事量が多く、無事故を継続している請負者の中から選定。

(優良業務及び優秀技術者)

- ① 業務計画段階から全体を掌握し、優れた企画力を発揮、積極的で斬新な提案を行うなど創意工夫がみられるもの。
- ② 解析手法、設計条件等を適正に定め、最終案決定に至った経過を要領よく取りまとめたもの。
- ③ 技術的に高度で複雑な業務を遂行し、優良な成果として取りまとめたもの。

4. 表彰される件数、人数（別紙1～3参照）

- (1) 優良工事 65件（60社）
- (2) 優秀工事技術者 60名
- (3) 安全管理優良請負者 64社
 - 内訳は、アスファルト舗装工事の請負者 6社
 - 一般土木工事の請負者 54社
 - 港湾・空港土木工事の請負者 4社
- (4) 優良業務及び優秀技術者 54件（32社）及び50名

5. 工事、業務の概要及び表彰理由（資料1～2参照）

6. 表彰式 表彰式は、関東地方整備局長のほか局内幹部が出席して、優良工事受賞の60社（重複受賞含む）と優秀工事技術者受賞の60名、安全管理優良請負者受賞の64社及び優良業務受賞の32社（重複受賞含む）と業務を担当した50名が出席し、局長から表彰状が授与されます。

なお、表彰式は「平成20年度工事成績優秀企業局長認定」と合同開催です。

7. その他 1) 優良工事、優秀工事技術者、安全管理等の工事で表彰された場合は、総合評価方式等において企業の技術力評価が優位になります。
また、優良業務表彰及び優秀技術者表彰を受賞した場合は、それぞれ企業及び担当技術者の技術力評価が優位になります。
- 2) 事務所長表彰ではありませんが、今年度より新たに難工事功労表彰制度を設けました。これは、特に社会条件やマネジメント特性が厳しい工事を対象とした「難工事指定」試行対象工事のうち、施工が良好で他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

平成20年度 優良工事及び優秀工事技術者表彰一覧(局長表彰)

別紙-1

No	事務所名	工事名	業者名	工種業種	技術者氏名
1	利根川上流河川事務所	H19権現堂堤防補強工事	(株)ユーディケー	一般土木工事	近藤 仁
2	利根川上流河川事務所	H19下江黒災害復旧工事	岩崎工業(株)	一般土木工事	岩岳 伸年
3	利根川下流河川事務所	H19一之分目地先護岸災害復旧工事	ユタカ建設(株)	一般土木工事	栗林 孝之
4	霞ヶ浦河川事務所	八筋川樋管新設工事	(株)波崎建設	一般土木工事	小松 正美
5	江戸川河川事務所	H19吉屋地区堤防整備工事	川村建設(株)	一般土木工事	衛藤 清之
6	江戸川河川事務所	H20三郷排水機場ポンプ設備修繕工事	(株)日立プラントテクノロジー	機械設備工事	渡辺 義則
7	渡良瀬川河川事務所	H20桐生管内河道維持工事	桐生建設(株)	維持修繕工事	藺田 義雄
8	下館河川事務所	上三川下流護岸災害復旧工事	(株)野澤實業	一般土木工事	古澤 栄次
9	下館河川事務所	白畑護岸災害復旧工事	(株)小葉建設	一般土木工事	古澤 勉
10	荒川上流河川事務所	H19荒川畠山護岸災害復旧工事	田部井建設(株)	一般土木工事	亀田 六郎
11	荒川上流河川事務所	H20入間川堤防除草維持工事	(株)島村工業	維持修繕工事	戸井 佑樹
12	荒川下流河川事務所	北赤羽防災ステーション整備工事	関口工業(株)	一般土木工事	外山 学
13	荒川下流河川事務所	足立一丁目地区堤防強化(H20)工事	松浦建設(株)	一般土木工事	-
14	京浜河川事務所	H19ニヶ領宿河原堰護床災害復旧工事	奈良建設(株)	一般土木工事	池田 佳史
15	京浜河川事務所	H19柴崎町築堤護岸工事	松本建設(株)	一般土木工事	梅村 英明
16	京浜河川事務所	H19富士見町六丁目築堤護岸工事	日鋪建設(株)	一般土木工事	伊藤 毅
17	利根川水系砂防事務所	摺淵床固群工事	角田建設工業(株)	一般土木工事	鈴木 誠
18	日光砂防事務所	般若沢山腹工工事	中村土建(株)	法面処理工事	飯浜 嘉光
19	富士川砂防事務所	中ノ川第二砂防堰堤工事	国際建設(株)	一般土木工事	深澤 英雄
20	富士川砂防事務所	御池ノ沢第2床固工事	(株)早野組	一般土木工事	小林 和夫
21	ハツ場ダム工事事務所	県道林・吾妻線2号橋下部(P2)工事	りんかい日産建設(株)	一般土木工事	谷口 保夫
22	ハツ場ダム工事事務所	長野原(白砂川)地区護岸工事	小林建設工業(株)	一般土木工事	橋本 剛志
23	利根川ダム統合管理事務所	H19藤原ダム表面取水設備スクリーン修繕工事	日東河川工業(株)関東営業所	機械設備工事	-
24	二瀬ダム管理所	H19工事用道路整備工事	(株)サンセイ	一般土木工事	山口 浩
25	東京国道事務所	国道20号新宿地下歩道その2工事	国道20号新宿地下歩道鴻池・アイサワ 特定建設工事共同企業体	一般土木工事	-
26	相武国道事務所	16号福生市武蔵野橋上部工事	ドーピー建設工業(株)東京支店	プレストレスト・コンクリート工事	坂本 弘視
27	相武国道事務所	16号相模原市上鶴間(2)電線共同溝工事	中部土木(株)東京支店	アスファルト舗装工事	-
28	首都国道事務所	高谷地区改良その10工事	古谷建設(株)	一般土木工事	池田 裕実

平成20年度 優良工事及び優秀工事技術者表彰一覧(局長表彰)

別紙-1

No	事務所名	工事名	業者名	工種業種	技術者氏名
29	横浜国道事務所	さがみ縦貫寒川北IC他下部工事	(株)吉田組東京支店	一般土木工事	弓岡 尚生
30	横浜国道事務所	保土ヶ谷歩道整備(その4)工事	戸田道路(株)	アスファルト舗装工事	高橋 達也
31	横浜国道事務所	大津電線共同溝(その2)工事	日本コムシス(株)社会基盤事業本部営業部	アスファルト舗装工事	-
32	横浜国道事務所	さがみ縦貫相模原IC上部(その14)工事	ピーシー橋梁(株)東京支店	プレストレスト・コンクリート工事	永田 伸行
33	横浜国道事務所	さがみ縦貫相模原IC上部(その13)工事	(株)ピーエス三菱東京支店	プレストレスト・コンクリート工事	久保 健
34	大宮国道事務所	圏央道荒川渡河橋上部工事	日鉄ブリッジ(株)	鋼橋上部工事	瀬谷 和彦
35	大宮国道事務所	圏央道川田谷高架橋6上部工事	(株)ピーエス三菱東京支店	プレストレスト・コンクリート工事	大房 明広
36	北首都国道事務所	圏央道幸手IC改良工事	りんかい日産建設(株)東京支店	一般土木工事	小坂 光令
37	北首都国道事務所	圏央道除堀高架橋上部工事	(株)東京鐵骨橋梁	鋼橋上部工事	佐藤 智実
38	千葉国道事務所	北千葉道路松崎地区改良工事	篠田建設(株)	一般土木工事	西村 栄
39	千葉国道事務所	成田橋他耐震・補修工事	深井建設(株)東京支店	維持修繕工事	岸本 光司
40	千葉国道事務所	頃久保高架橋下部その1工事	新日本工業(株)	一般土木工事	山田 貴光
41	千葉国道事務所	幕張4丁目交差点交通対策工事	東洋ランドテクノ(株)	アスファルト舗装工事	関 智明
42	常総国道事務所	圏央道成田芝地区改良その1工事	京成建設(株)	一般土木工事	岡崎 孝夫
43	宇都宮国道事務所	H19・20古河雷電町電線共同溝工事	フジタ道路(株)首都圏支店	アスファルト舗装工事	中居 正明
44	宇都宮国道事務所	宇都宮地区交安整備(2)工事	川上建設(株)	アスファルト舗装工事	大塚 計司
45	宇都宮国道事務所	馬場地区改良工事	剱真建設(株)	一般土木工事	須藤 秀和
46	長野国道事務所	御堂川函渠工事	(株)守谷商会	一般土木工事	酒井 清隆
47	長野国道事務所	H20信州新町維持工事	(株)小池組	維持修繕工事	橋井 克己
48	長野国道事務所	上田BP函渠工事	(株)鹿熊組	一般土木工事	田中 栄一
49	常陸河川国道事務所	島田地先低水護岸災害復旧工事	(株)八木組	一般土木工事	八木 満津雄
50	常陸河川国道事務所	富河原護岸修繕工事	長山工業(株)	維持修繕工事	阿久津 泉
51	常陸河川国道事務所	那珂西護岸修繕工事	増子建設(株)	維持修繕工事	綿引 勇
52	常陸河川国道事務所	H19鹿嶋国道管内塗装補修工事	(株)ダイソー	塗装工事	大出 寿文
53	高崎河川国道事務所	新町・立石新田護岸災害復旧工事	沼田土建(株)	一般土木工事	原澤 貞夫
54	甲府河川国道事務所	大津第2護岸災害復旧工事	国際建設(株)	一般土木工事	中山 好仁
55	甲府河川国道事務所	白井護岸災害復旧工事	齋藤建設(株)	一般土木工事	依田 一秀
56	甲府河川国道事務所	新中橋他耐震工事	長田組土木(株)	維持修繕工事	小澤 孝行

平成20年度 優良工事及び優秀工事技術者表彰一覧(局長表彰)

別紙-1

No	事務所名	工事名	業者名	工種業種	技術者氏名
57	甲府河川国道事務所	沼久保環境整備工事	遠藤建設(株)	一般土木工事	齋藤 英明
58	国営昭和記念公園事務所	H20昭和立川口汚水処理施設増築工事	沼田土建(株)	建築工事	今泉 喜与彦
59	東京第一営繕事務所	埼玉県警察学校生徒寮(Ⅱ期)機械設備工事	扶桑管工業(株)東京支店	暖冷房衛生設備工事	梶山 義浩
60	東京第二営繕事務所	千葉裁判所合同庁舎新館機械設備(空調)工事	(株)日立プラントテクノロジー	暖冷房衛生設備工事	土屋 義治
61	宇都宮営繕事務所	栃木県警察学校炊食浴棟建築その他工事	(株)増淵組	建築工事	佐藤 幸由
62	横浜営繕事務所	文科省横須賀調査施設(仮称)建築工事	(株)小俣組	建築工事	坂上 高広
63	横浜営繕事務所	文部科学省横須賀調査施設(仮称)電気設備その他工事	京浜電設(株)	電気設備工事	清水 隆生
64	長野営繕事務所	長野県警察学校本館平成20年度建築改修その他工事	マツナガ建設(株)	建築工事	小林 直樹
65	甲武営繕事務所	警視庁警察学校射撃場外1件機械設備改修その他工事	東洋熱工業(株)	暖冷房衛生設備工事	木下 利陽

平成20年度 優良業務及び優秀技術者表彰一覧(局長表彰)

別紙-2

No	事務所名	業務名	業者名	工種業種	技術者氏名
1	利根川上流河川事務所	H20渡良瀬川合流点付近はん濫対応検討業務	(株)アイ・ディー・エー	土木関係建設コンサルタント業務	児玉 真
2	利根川下流河川事務所	H20利根川下流部堤防強化検討業務	八千代エンジニアリング(株)千葉事務所	土木関係建設コンサルタント業務	植田 大造
3	江戸川河川事務所	H20江戸川中流部堤防設計業務	八千代エンジニアリング(株)千葉事業所	土木関係建設コンサルタント業務	植田 大造
4	江戸川河川事務所	H20 利根運河エコパーク構想検討業務	(財)日本生態系協会	土木関係建設コンサルタント業務	遠藤 立
5	渡良瀬川河川事務所	H20渡良瀬川下流堤防補強詳細設計業務	八千代エンジニアリング(株)関東センター	土木関係建設コンサルタント業務	北野 真広
6	下館河川事務所	鬼怒川・小貝川河道環境総合管理計画検討業務	(財)河川環境管理財団	土木関係建設コンサルタント業務	戸谷 英雄
7	下館河川事務所	鬼怒川礫河原再生検討業務	(財)リバーフロント整備センター	土木関係建設コンサルタント業務	前村 良雄
8	荒川下流河川事務所	新たなはん濫解析手法検討業務	(株)東京建設コンサルタント	土木関係建設コンサルタント業務	川島 幹雄
9	京浜河川事務所	相模沿岸漂砂解析等検討業務	(財)土木研究センター	土木関係建設コンサルタント業務	宇多 高明
10	京浜河川事務所	鶴見川流域氾濫被害軽減効果検討業務	(株)東京建設コンサルタント	土木関係建設コンサルタント業務	幸 弘美
11	利根川水系砂防事務所	H20利根川流域における総合土砂管理マニュアル検討業務	(株)建設技術研究所	土木関係建設コンサルタント業務	天野 光歩
12	利根川水系砂防事務所	H20砂防危機管理に関する技術検討業務	(財)砂防フロンティア整備推進機構	土木関係建設コンサルタント業務	坂口 哲夫
13	日光砂防事務所	H20地域防災関係機関が連携した土砂災害応急減災対策検討業務	(財)砂防フロンティア整備推進機構	土木関係建設コンサルタント業務	三木 洋一
14	日光砂防事務所	H20稲荷川山腹工設計業務	日本工営(株)栃木営業所	土木関係建設コンサルタント業務	新屋 浩明
15	湯西川ダム工事事務所	平成20年度湯西川ダム工事管理業務(その3)	(株)アイ・ディー・エー	土木関係建設コンサルタント業務	宇野 哲司
16	利根川ダム統合管理事務所	菌原ダム水面利用施設詳細設計業務	(株)ドーコン東京支店	土木関係建設コンサルタント業務	松本 喜幸
17	利根川ダム統合管理事務所	H20ダム群運用計画検討業務	(財)ダム水源環境整備センター	土木関係建設コンサルタント業務	齋藤 源
18	鬼怒川ダム統合管理事務所	H20鬼怒川ダム放流設備修繕設計業務	(株)アイ・エヌ・エー関東支店	土木関係建設コンサルタント業務	倉木 孝
19	二瀬ダム管理所	H20二瀬ダム堆砂検討業務	日本工営(株)北関東事務所	土木関係建設コンサルタント業務	植本 実
20	東京国道事務所	H20日本橋付属施設耐震検討他業務	富士技研センター(株)	土木関係建設コンサルタント業務	古屋 美伸
21	東京国道事務所	H20管内橋梁補強設計(その2)業務	(株)建設技術研究所東京本社	土木関係建設コンサルタント業務	大塚 篤生
22	東京国道事務所	志村坂下共同溝工事管理業務	三井共同建設コンサルタント(株)東京事業本部	土木関係建設コンサルタント業務	加藤 秀弥
23	相武国道事務所	20J管内橋梁耐震補強設計(その2)	東京コンサルタンツ(株)関東支店	土木関係建設コンサルタント業務	小村 辰彦
24	相武国道事務所	20Gさがみ縦貫道路原橋詳細設計他	三井共同建設コンサルタント(株)東京事業本部	土木関係建設コンサルタント業務	金澤 友徳
25	相武国道事務所	20F日野バイパス延伸部技術資料作成他	大日本コンサルタント(株)東京支社	土木関係建設コンサルタント業務	中田 淳之介
26	首都国道事務所	H20千葉外環実施設計業務	大日コンサルタント(株)東京支社	土木関係建設コンサルタント業務	野口 直樹
27	川崎国道事務所	東京湾岸道路整備検討業務	大日本コンサルタント(株)東京支社	土木関係建設コンサルタント業務	中田 淳之介
28	川崎国道事務所	管内道路計画基礎資料作成業務	(株)建設技術研究所	土木関係建設コンサルタント業務	野見山 尚志

平成20年度 優良業務及び優秀技術者表彰一覧(局長表彰)

別紙-2

No	事務所名	業務名	業者名	工種業種	技術者氏名
29	横浜国道事務所	管内歩道橋他設計業務	大日本コンサルタント(株)東京支社	土木関係建設コンサルタント業務	三浦 聡
30	横浜国道事務所	H20横浜国道事務所災害発生時における迅速な情報収集に関する検討業務	(株)建設環境研究所	土木関係建設コンサルタント業務	中野 裕之
31	大宮国道事務所	平成20年度上尾道路実施設計他業務委託	国際航業(株)埼玉支店	土木関係建設コンサルタント業務	阿部 義典
32	大宮国道事務所	平成20年度圏央道堀割構造検討業務委託	大日本コンサルタント(株)東京支社	土木関係建設コンサルタント業務	中岡 和伸
33	大宮国道事務所	平成20年度管内安全施設整備検討他業務委託	八千代エンジニアリング(株)関東センター	土木関係建設コンサルタント業務	別府 知哉
34	北首都国道事務所	H19茨城圏央道境橋梁修正設計(その1)	大日本コンサルタント(株)東京支社	土木関係建設コンサルタント業務	浦田 昌浩
35	北首都国道事務所	H19茨城圏央道境橋梁修正設計(その2)	三井共同建設コンサルタント(株)北関東支店	土木関係建設コンサルタント業務	追谷 健吾
36	千葉国道事務所	湾岸千葉地区道路設計業務20G16	(株)構造技術センター	土木関係建設コンサルタント業務	石井 博規
37	千葉国道事務所	道路空間の活用に関する基本検討業務20F16	(株)三菱総合研究所	土木関係建設コンサルタント業務	鈴木 啓史
38	千葉国道事務所	千葉国道管内交通安全施設(歩道整備等)設計業務20J2	セントラルコンサルタント(株)千葉営業所	土木関係建設コンサルタント業務	古市 正敏
39	千葉国道事務所	圏央道市原地区道路設計業務20G6	大日本コンサルタント(株)東京支社	土木関係建設コンサルタント業務	中田 淳之介
40	常総国道事務所	圏央道(つくばJCT~大栄JCT)橋梁修正設計業務20K19	三井共同建設コンサルタント(株)茨城営業所	土木関係建設コンサルタント業務	追谷 健吾
41	宇都宮国道事務所	H20管内道路整備計画検討業務	(株)建設技術研究所東京本社	土木関係建設コンサルタント業務	岩崎 順一
42	長野国道事務所	H20管内事業整備効果検討業務	(財)国土技術研究センター	土木関係建設コンサルタント業務	平澤 哲
43	長野国道事務所	H20国道18号他調査設計支援業務	大日本コンサルタント(株)東京支社	土木関係建設コンサルタント業務	大橋 武徳
44	常陸河川国道事務所	H20久慈河河道計画検討業務	(株)日水コン東京支所	土木関係建設コンサルタント業務	藏重 俊夫
45	甲府河川国道事務所	H20管内道路防災検討業務	東京コンサルタンツ(株)関東支店	土木関係建設コンサルタント業務	今井 秀浩
46	甲府河川国道事務所	H20中部横断道松葉沢川橋他詳細設計	大日本コンサルタント(株)東京支社	土木関係建設コンサルタント業務	齋藤 哲郎
47	甲府河川国道事務所	H20中部横断道渡々沢川橋詳細設計	新日本技研(株)東京支社	土木関係建設コンサルタント業務	伊東 賢
48	関東技術事務所	平成20年度管内路面性状測定・データ処理業務	(株)パスコ千葉支店	測量	南澤 輝雄
49	企画部	平成20年度土木工事・業務委託等における諸経費動向調査業務	(財)国土技術研究センター	土木関係建設コンサルタント業務	渡邊 三男
50	企画部	平成20年度CALS/EC整備検討(新計画)業務	(財)日本建設情報総合センター	土木関係建設コンサルタント業務	影山 輝彰
51	企画部	平成20年度建設機械のアセットマネジメント検討業務	(社)日本建設機械化協会	土木関係建設コンサルタント業務	西ヶ谷 忠明
52	営繕部	H20建築設備工事積算業務	日和エンジニアリング(株)	建築関係建設コンサルタント業務	酒井 治彦
53	営繕部	海上保安庁海洋情報部庁舎(仮称)実施設計業務	(株)安井建築設計事務所	建築関係建設コンサルタント業務	村松 弘治
54	東京空港整備事務所	東京国際空港流況調査	(株)東京久栄	土木関係建設コンサルタント業務	宮山 俊

平成20年度 安全管理優良請負者表彰

(1) アスファルト舗装工事

No	業者名	完成工事件数
1	中部土木(株)	10
2	戸田道路(株)	9
3	日瀝道路・ニチレキ(共)	10
4	東洋ランドテクノ(株)	8
5	(株)早野組	4
6	河本工業(株)	6

(2) 一般土木工事

No	業者名	完成工事件数
1	池下工業(株)	15
2	大旺新洋(株)	3
3	日舗建設(株)	5
4	松本土建(株)	10
5	池原工業(株)	11
6	奈良建設(株)	11
7	渡辺建設(株)	11
8	川村建設(株)	9
9	多田建設(株)	9
10	岩崎工業(株)	9
11	村本建設(株)	6
12	萬屋建設(株)	12
13	松井建設(株)	8
14	仲岡建設(株)	7
15	(株)吉田組	3
16	島田建設工業(株)	5
17	伊田テクノス(株)	7
18	松本建設(株)	7
19	国際建設(株)	4
20	井上建設(株)	7
21	植野興業(株)	7
22	都建設(株)	5
23	丹澤建設工業(株)	5
24	(株)ケイワールド日清	7
25	吉澤建設(株)	6
26	東光建設(株)	5
27	古久根建設(株)	4

No	業者名	完成工事件数
28	石黒建設(株)	5
29	前川建設(株)	5
30	塚本建設(株)	6
31	東海興業(株)	3
32	林建設(株)	4
33	河本工業(株)	3
34	(株)清水組	5
35	上原建設(株)	4
36	関東建設工業(株)	5
37	(株)松永建設	4
38	(株)早野組	4
39	渡辺建設(株)	5
40	船生建設(株)	3
41	山英建設(株)	5
42	富士島建設(株)	7
43	松丸工業(株)	4
44	(株)小薬建設	4
45	東邦建設(株)	5
46	小林建設工業(株)	3
47	近藤工業(株)	4
48	榎本建設(株)	5
49	荒木建設工業(株)	3
50	(株)霞工業	3
51	(株)グランドリサーチ竹内組	4
52	(株)堀建設	3
53	土方建設(株)	3
54	齋藤建設(株)	4

(3) 港湾・空港土木工事

No	業者名	完成工事件数
1	(株)岡部工務店	4
2	りんかい日産建設(株)	11

No	業者名	完成工事件数
3	中央工営(株)	3
4	東水建設(株)	3

国土交通省関東地方整備局

平成20年度優良工事等局長表彰について

記者発表資料(参考資料)

- 資料－1 平成20年度 優良工事及び優秀工事技術者
局長表彰の概要及び表彰理由
- 資料－2 平成20年度 優良業務及び優秀技術者
局長表彰の概要及び表彰理由

※上記資料も含めた記者発表については、**関東地方整備局ホームページにて7月14日(火)以降**に掲載する予定です。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/tok01.htm>

平成21年 7月13日

国土交通省関東地方整備局

国土交通省関東地方整備局

平成20年度優良工事等局長表彰について

記者発表資料(参考資料)

平成20年度 優良工事及び優秀工事技術者
局長表彰の概要及び表彰理由

平成21年 7月13日

国土交通省関東地方整備局

ふりがな 業者名	かぶしががいしゃゆーでいけー 株式会社ユーディケー
ふりがな 技術者名	こんどう ひとし 近藤 仁
ふりがな 工事名	H19ごんげんどうていぼうほきょうこうじ H19権現堂堤防補強工事
工 期	(自) 平成20年8月27日 (至) 平成21年3月25日
事務所名	利根川上流河川事務所
工事概要	本工事は、首都圏氾濫区域堤防強化対策の一環で、今後本格的に施工される築堤工事において、盛土材料を運搬するための工事用道路を整備するものである。
表彰理由 【工事】	<p>本工事箇所は、狭隘で用水樋管が2箇所あり、さらに、樋管を渡河するために杭基礎の仮設橋を設置し、工事用道路を整備するものであったが、本工事の請負者である(株)ユーディケーは、地域や河川利用者に配慮し、さらに樋管管理者、近隣施工業者との調整を図り、工事期間中、トラブルや事故なく工事を完成させた。</p> <p>また、途中大幅な変更があったが、適切な工程管理を行い工期を延期することなく工事を完成させた。</p> <p>具体的には、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事着手前、施工中において毎月工事の進捗状況を地域住民へお知らせした。 ・施工中、樋管管理者と工事の変化点において調整を図った。 ・杭の打設時には、騒音、振動測定や樋管の観測を行った。
表彰理由 【技術者】	<p>当該技術者は、工事内容、現場状況をよく把握し、河川利用者や地域に配慮して安全管理、工程管理を的確に実施した。また、監督職員、樋管管理者及び隣接施工業者との調整を密に行うなど、工事への取り組みは評価される。</p> <p>具体的には、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事着手前に地域の住民へ工事概要等のお知らせを配布するとともに、毎月、工事の進捗状況を地域住民へお知らせした。 ・樋管管理者及び近隣施工業者との調整を密に行い工程調整を行った。 ・工事完成後、必要となるであろう対策を提案し、実施した。

完成又は施工状況写真



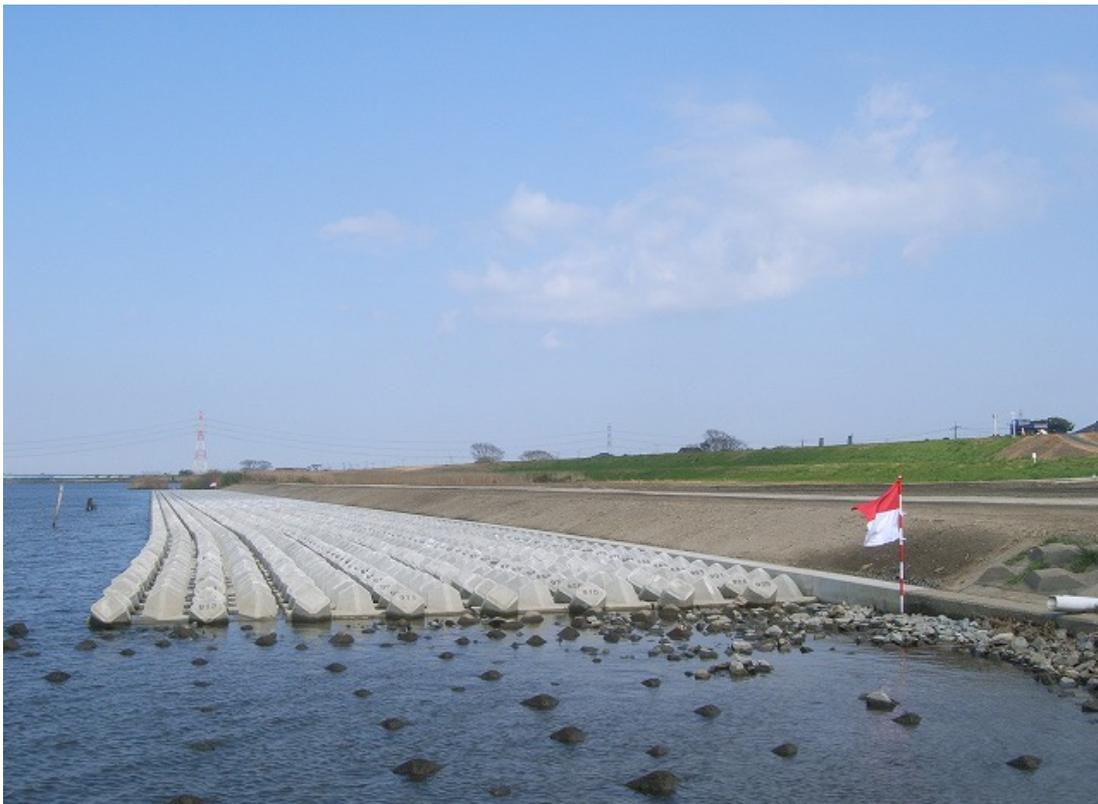
ふりがな 業者名	いわさきこうぎょうかぶしがいいしゃ 岩崎工業株式会社
ふりがな 技術者名	いわたけ のぶとし 岩岳 伸年
ふりがな 工事名	H19しもえぐるさいがいふっきゅうこうじ H19下江黒災害復旧工事
工 期	(自) 平成20年6月5日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	利根川上流河川事務所
工事概要	本工事は、平成19年に発生した出水による漏水災害の災害復旧工事で、利根川左岸143.5K-15mから143.5K+350mの370m区間において、遮水鋼矢板及び川表腹付け盛土を行う工事である。 工事内容: 盛土(受入土) 9,500m ³ 、盛土(採取土) 15,500m ³ 、 法面整形(盛土部) 15,990m ² 、基礎工 371m、 矢板工(L=16.5~18m) 414枚、コンクリートブロック張 10,578m ² 、 横帯コンクリート 85m、張芝 15,820m ² 、仮設工 一式
表彰理由 【工事】	<ul style="list-style-type: none"> ・漏水による災害復旧工事で遮水矢板の施工が急務であったが、資機材の手配を迅速に行い、工事を完了させた。 ・現場の進捗状況に応じ現場代理人を新たに増員するなど現場体制の拡充を図った。 ・当初全量受入土の盛土であったが受入時の土質管理を的確に実施し、不適合土は排除するなどの措置を執った。それに伴い不足土量が生じたが、近隣の土砂採取可能区域を自ら調査し、排土計画を立案するなど積極的に工程管理を行い年度内完成を可能とした。 ・独自のイベントを開催するなど周辺住民とも良くコミュニケーションを行い、苦情もなく工事を完了させた。
表彰理由 【技術者】	<p>本工事は、災害復旧工事であり、遮水矢板の施工が急務であったが、鋼材の不足で納入が難しい状況に加え、資機材の手配を迅速に行うとともに積極的な工程管理を行った。</p> <p>また、地元対応と工事を理解して頂くために、芝張りの体験をしてもらうイベント等、積極的に取り組んだ。</p>

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ゆたかけんせつかぶしがいいしや ユタカ建設株式会社
ふりがな 技術者名	くりばやし たかゆき 栗林 孝之
ふりがな 工事名	H19いちのわけめちさきごがんさいがいふつきゅうこうじ H19一之分目地先護岸災害復旧工事
工 期	(自) 平成20年3月26日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	利根川下流河川事務所
工事概要	本工事は、H19年9月の台風9号による利根川の出水により、自然河岸が洗掘された危険箇所到低水護岸を設置するものである。 護岸延長 184m かごマット1102m ² 根固めブロック 912個
表彰理由 【工事】	本工事は、災害復旧工事として地盤条件の悪い高水敷での作業となったが、工事に着手する前に、現地の状況等を良く調査することにより、搬入路の工夫など最適な仮設方法を見いだすとともに、施工にあたっては随時提案や工夫を行う事により良好な施工管理を実施した。また、現場内は常に整理整頓を行い、作業の視線にまで配慮した安全管理を行い、工事を無事に終了させた。
表彰理由 【技術者】	施工にあたっては、視界まで考慮した標識の設置や仮設坂路の法面保護のためにブロックの設置など、現地や周囲の状況を見た配慮や、護岸施工にあたっての埋め戻し材の工夫など積極的な施工管理の姿勢がみられた。また、下請業者への指導教育と、工程管理、安全対策を確実に実施されたため、予想を超える水位の変動など工程的に厳しい面があったが、無事故で、かつ周囲等からの苦情等も無く工事を完成させた。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしがいいしやはさきけんせつ 株式会社波崎建設
ふりがな 技術者名	こまつ まさみ 小松 正美
ふりがな 工事名	やすじがわひかんしんせつこうじ 八筋川樋管新設工事
工 期	(自) 平成20年3月11日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	霞ヶ浦河川事務所
工事概要	本工事は、千葉県香取市八筋川地先(横利根川左岸)において、排水樋管の新築と旧樋管の撤去工事を行った。
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、横利根川の狭窄部において堤防を開削し、既存樋管の排水機能を確保しつつ新たに樋管を施工したものである。開削堤防天端は、近隣住民の生活用道路となっており、迂回道路の確保、近隣住民への配慮等々を関係者へ周知徹底し工事を行った。</p> <p>工事は仮設工・地盤改良・本体工・水門設備工・護岸工等々多種に及び、機場管理者の千葉県や水道管理者の香取市と十分な協議を行い、綿密な工程計画と施工管理を行い計画工程通りに工事を完了させた。新技術を積極的に取り入れ、施工環境・安全施工に配慮した。旧構造物の取り壊しにおいては近接住民に配慮した施工方法を提案し、またウェルポイント排水を併用し開削箇所施工環境も改善した。</p> <p>自転車通行の住民に対して安全な通路を確保し、仮締切鋼矢板への止水材の使用など安全衛生・品質管理・地域貢献などの創意工夫も積極的に行い、工事を安全に完了させた。</p>
表彰理由 【技術者】	<p>開削堤防天端は、地区の生活用道路となっており関係者への周知を徹底し、迂回道路を確保し交通誘導員を配置し、近隣住民へ特段の配慮を行い工事を行った。</p> <p>工事は仮設工・地盤改良工・本体工・水門設備工・等々多種に及び、また排水機場管理者の千葉県や水道管理者の香取市と施工時期・施工方法を十分協議し、綿密な工程計画に基づく工程管理を行い、計画工程通りに工事を完了させた。</p> <p>環境対応型圧入機による仮設矢板の施工・セーフティワークを使用するなど施工環境や安全施工に配慮するとともに樋管ボックス天端コンクリート打設において十分な支保工を行い構造物の重要性を熟知した配慮を行った。</p> <p>自転車通行の住民に対して安全な通路を確保し、仮締切鋼矢板への止水材・異形矢板の使用など安全衛生・品質管理・地域貢献などの創意工夫も積極的に行い、また、近隣住民の苦情に誠意を持って対応し、騒音振動低減の施工提案をし実施した。</p> <p>以上、監理技術者として工事現場の運営・監理・関係者調整に優れ職務に必要な工事状況を適切に把握し、特に詳細な工程計画通りに工事を実施した。</p>

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かわむらけんせつかぶしがいいしや 川村建設株式会社
ふりがな 技術者名	えとう きよゆき 衛藤 清之
ふりがな 工事名	H19よしやちくていぼうせいびこうじ H19吉屋地区堤防整備工事
工 期	(自) 平成19年9月29日 (至) 平成20年7月31日
事務所名	江戸川河川事務所
工事概要	本工事は、堤防の決壊による首都圏の壊滅被害を防ぐために実施されている。堤防の断面を大きくすることにより、水の浸透による堤防の決壊を防ぐ堤防強化対策の一部として、埼玉県吉川市加藤地先(江戸川右岸31.8k付近)において、堤防の街側の断面を拡大し、1:7という緩やかな法面の堤防を整備する工事である。 施工延長=約500m、盛土量=約37千m ³
表彰理由 【工事】	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事では、盛土材を河道掘削で確保するが、不均一な土の性状を把握するため、掘削箇所の地層確認を40m毎に行い、地層が異なる箇所全てで、土質試験を行った。 ・本工事の施工区域に近接する家屋があり、事業損失調査を行った。近隣住民とコミュニケーションをとり、事業損失や苦情も無く工事を完遂した。 ・現場を見渡せる堤防天端付近に見晴台を設置し、美化・保安に努め意見箱への意見全てに回答し、工事への理解の向上に努めた。 ・地域の催しに参加し、江戸川の情報提供や首都圏氾濫堤防強化の模型を作成し工事への理解、イメージアップに努めた。
表彰理由 【技術者】	<ul style="list-style-type: none"> ・河道掘削作業のため、常に河川水位に注意し、水位の上昇前に機械を待避させた。 ・河道掘削箇所は切土断面が急のため、安全対策として看板及び転落防止のロープを設置し、転落した場合這い上げられる様、スロープの設置を提案した。 ・工事途中で追加された、新規工種も迅速に計画を立て、作業人員や機械の手配をスムーズに行い、施工も適切に行った。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしがいがいしゃひたちぶらんとてくのろじー 株式会社日立プラントテクノロジー
ふりがな 技術者名	わたなべ よしのり 渡辺 義則
ふりがな 工事名	H20みさとはいすいきじょうぼんぶしゅうぜんこうじ H20三郷排水機場ポンプ修繕工事
工 期	(自) 平成20年10月16日 (至) 平成21年3月25日
事務所名	江戸川河川事務所
工事概要	三郷排水機場は、総排水量200m ³ /sの揚排水施設で、全国でも有数の大規模施設である。本工事の2号主ポンプは1台で50m ³ /sの能力を有し、「羽根車」は直径4.5m、高さ2.2m、重量は39tと関東で最大規模である。 本工事は、埼玉県三郷市新和地先の三郷排水機場における施設の機能維持・信頼性確保を目的として、2号主ポンプ及び原動機の分解整備等を行うものである。
表彰理由 【工事】	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事は原動機の分解整備の他、羽根車とそれを回転させる「シャフト(軸)」を取り外し、工場で整備し再度取り付けを行った。 ・羽根車等の取り外し前に、流入水路(高さ7.5m×幅6.4m×2水路)に角落とし(5段/水路)を設置し、漏水箇所へおが屑を詰め止水し、施工時の安全性を高めた。 ・羽根車を整備する前に、レーザーによる3次元測量を実施した。また、通常羽根車は不可視となる為、ファイバースコープを挿入できる加工を施し、今後の維持管理に対する積極的な姿勢がみられた。 ・シャフトの一部に有害な錆を発見し、当該箇所に耐水性・耐衝撃性樹脂を施し、高い防錆性を確保し信頼性を高めた。 ・羽根車は錆や損傷により低下した排水能力を復元させるための加工を施したため、再取り付けに際し微量な位置調整を要した。(4mm～6mmの隙間確保に対し概ね5mm程度に調整) ・河川水が流入路から排水先まで滑らかに流れるよう設置された「ポリウレタンケーシング」の塗替塗装に際し、錆の進行した箇所から漏水が発生(16箇所)し施工が中断したが、ポリウレタンケーシングと同じ規格の材料で溶接し、施工の中断を最小限とした。
表彰理由 【技術者】	・本技術者は、現場代理人、監理技術者を兼務し、これら工程管理、品質確保及び今後の維持管理に関する各種提案や工夫を実施し、良好な施工に努めた。また、不測の事態においても迅速かつ的確に対応した。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	きりゆうけんせつかぶしがいいしゃ 桐生建設株式会社
ふりがな 技術者名	そのだ よしお 藺田 義雄
ふりがな 工事名	H20きりゆうかんないかどういじこうじ H20桐生管内河道維持工事
工 期	(自) 平成20年12月17日 (至) 平成21年3月30日
事務所名	渡良瀬川河川事務所
工事概要	本工事は、渡良瀬川及びその支川である桐生川の河道に堆積した土砂を掘削し、水衝部への固定化した流れを改善する河道整備と、管理用通路の舗装工事である。
表彰理由 【工事】	河道整備においては渡良瀬川の水路掘削延長が約800m、桐生川の水路掘削延長が約600mと広範囲にわたり、舗装工事においても約1200mの施工延長であった。また土砂運搬路である高水敷は高校のグラウンドとして占有されていること、また堤防天端は地元住民の散策路であったり中学校の通学路でもあったりと、工事現場やその周辺は日常的に地域住民が利用する憩いの場となっており、工事を進めるには地域住民の理解が必然であった。このため地元及び中学校や高等学校に対して、事前に十分な説明を行った。 点在する複数工区での施工であったため、工期的にも厳しい状況であったが、安全対策、地元調整に留意し、無事工期限内に良好に工事を完成させた。
表彰理由 【技術者】	河道整備においては渡良瀬川の水路掘削延長が約800m、桐生川の水路掘削延長が約600mと広範囲にわたり、舗装工事においても約1200mの施工延長であった。また土砂運搬路である高水敷は高校のグラウンドとして占有されていること、また堤防天端は地元住民の散策路であったり中学校の通学路でもあったりと、工事現場やその周辺は日常的に地域住民が利用する憩いの場となっており、工事を進めるには地域住民の理解が必然であった。 このため地元及び中学校や高等学校に対して、事前に十分な説明を行った。点在する複数工区での施工であり、工期的にも厳しい状況であったが、安全対策、地元調整に留意し、無事工期限内に良好に工事を完成させた。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃのざわじつぎょう 株式会社野澤實業
ふりがな 技術者名	ふるさわ えいじ 古澤 栄次
ふりがな 工事名	かみのかわかりゆうごがんさいがいふっきゆうこうじ 上三川下流護岸災害復旧工事
工 期	(自) 平成20年4月3日 (至) 平成21年3月26日
事務所名	下館河川事務所
工事概要	本工事は、平成19年9月台風9号豪雨による河岸洗掘を受けた災害復旧工事である。 出水期までの応急処置として、袋詰めブロック1,040袋の製作設置。非出水期には袋詰めブロックの撤去後、かごマット護岸工延長255m(約7000m ²)、根固めブロックT405個を上りを河岸補強を図ったものである。
表彰理由 【工事】	当該工事箇所下流端には清次郎口用水取水があり、土地改良区と二宮町から工事に対する要望が出されていた。(この用水取水は、鬼怒川から直接取水する形状から、毎年の洪水・濁水で堆積や取水不能による重機作業が必要となり、苦勞されている)この調整において、請負業者は社会貢献として自ら提案し、取水口の流出土砂約3000m ³ を戻し、転圧補強を行った。この行為に対して、「日頃の苦勞が相当助かりありがたい」と土地改良区理事長と二宮町長から感謝状が贈られた。 本工事においては、隣接工事との調整を積極的に図ると共に、袋詰めブロック製造では移動式フルイ製造機により効率を上げ、広い現場での大量盛土としては、掘削・運搬併用の特殊重機を使い能率的な施工を工夫し、取付部においては発生袋詰めブロックを配置提案するなど、施工管理・品質確保に独自の工夫を行った。 また、工事の進捗状況把握では、空中写真を定期的に撮影し、工事の進捗が分かり易く地元から好評を得た。工事内排水ポンプの発電機室には周囲を間伐竹で覆い、夜には余剰電力で大きなイルミネーションを行うなど、景観イメージアップを図った。
表彰理由 【技術者】	本工事は、平成19年台風9号豪雨による河岸洗掘を受けた災害復旧工事であるが、隣接工事との調整を積極的に図ると共に、袋詰めブロック製造では移動式フルイ製造機により精度良く効率上げ、広い現場での大量盛土には、掘削・運搬併用の特殊重機を使い能率的な施工を工夫するなど、施工管理・品質確保に独自の工夫を行った。その上、工事の進捗状況には、航空写真撮影を定期的に行い、分かり易く地域に説明し好評を得た。工事のイメージアップにおいても、間伐竹や大きなイルミネーションなど積極的に工夫し、地元からも評価された。 また、工事下流端部の清次郎口取水があり、地元町・土地改良区からの要望に対し、積極的に社会貢献として提案を行い、取水口流出防止として約3000m ³ を盛土し補強を行った。この行為に対しては、地元からは「日頃の苦勞が相当助かり、大変ありがたい」と町長・理事長より感謝状が贈られた。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしがいがいしゃこぐすりけんせつ 株式会社小葉建設
ふりがな 技術者名	ふるさわ つとむ 古澤 勉
ふりがな 工事名	しらはたごがんさいがいふっきゅうこうじ 白畑護岸災害復旧工事
工 期	(自) 平成20年8月27日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	下館河川事務所
工事概要	本工事は、鬼怒川左岸17.75km付近において、平成19年9月の台9号出水により被災した河岸の復旧を目的とした工事である(施工延長 : 350m)。 護岸構造…鋼矢板ⅢwL=10.5m、カゴマット護岸(1:3.0、施工面積3,260㎡) 護岸前面に根固めブロック投入(2t型、1,768個、間詰め石投入2,452m ³)
表彰理由 【工事】	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事は施工延長が350mにおよぶ長大な区間の工事のため、全体延長を3工区に分割し、各工区を主要な施工順に5工程に区分けをすることにより、工区毎に別工種の作業を並列的に施工する工程管理を計画し、日々管理出来る体制を取った。 ・根固めブロックを工場にて製作し、必要個数を日々の運搬としたため、施工ヤードを有効に活用でき、安全性などを高めた作業環境を創出することが出来た。 ・伐採した樹木やしの竹の有効活用を独自に図り、地元住民から好評を得ると同時に、処分費の削減にも貢献している。 ・地元中学生や専門学生の研修の受け入れにも積極的に対応し、建設業に対する理解や評価の向上にも努めている。
表彰理由 【技術者】	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事は、施工延長が350mにおよぶ長大な区間の工事のため、監理技術者を中心に施工方法、工法の検討を行い、全体延長を3工区に分割し、各工区を主要な施工順に5工程に区分けをすることにより、工区毎に別工種の作業を並列的に施工する工程管理を計画し、日々管理出来る体制を取った。 ・根固めブロックを工場にて製作し、必要個数を日々の運搬としたため、施工ヤードを有効に活用でき、安全性などを高めた作業環境を創出することが出来た。 ・伐採した樹木やしの竹の有効活用を独自に図り、地元住民から好評を得ると同時に、処分費の削減にも貢献している。 ・地元中学生や専門学生の研修の受け入れにも積極的に対応し、建設業に対する理解や評価の向上にも努めている。 <p>以上の様に確実な現場管理を行うと共に、後継者育成や建設業のイメージアップなどにも貢献しており、総合的な技術力に優れている。</p>

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	たべいけんせつかぶしがいいしや 田部井建設株式会社
ふりがな 技術者名	かめだ ろくろう 亀田 六郎
ふりがな 工事名	H19あらかわはたけやまごがんさいがいふっきゆうこうじ H19荒川畠山護岸災害復旧工事
工 期	(自) 平成20年4月11日 (至) 平成21年3月27日
事務所名	荒川上流河川事務所
工事概要	本工事は、災害復旧の一環として、荒川右岸87.2km付近において低水護岸工事(延長L=200m)を行ったものである。 (工事内容) 河川土工 1式、護岸基礎工 1式、法覆護岸工 1式、取付工 1式、根固め工 1式、植栽工 1式、仮設工 1式、構造物撤去工 1式
表彰理由 【工事】	本工事は延長L=200mの低水護岸工事で、法覆護岸工として護岸ブロック張りを行うとともに、根固め工として根固めブロック(3t)を層積みにて施工したものである。 施工にあたっては、積極的な技術提案及び創意工夫を行い、的確な工程管理のもと安全管理の徹底を図るとともに、環境対策にも十分な配慮を行い、出来形、品質とも良好に完成することができた。 特に出水期までの応急復旧においては、カワセミの営巣に配慮した工程管理を行うとともに、本復旧についても、出来映えも良く無事工事を完成させた。また、施工条件の変更に対しても積極的な対応を行った。
表彰理由 【技術者】	本工事において、亀田氏は監理技術者として、積極的な技術提案及び創意工夫を行い、的確な工程管理のもと安全管理の徹底を図るとともに、環境対策にも十分な配慮を行い、出来形、品質とも良好に完成することができた。 特に出水期までの応急復旧においては、カワセミの営巣に配慮した工程管理を行うとともに、本復旧についても、出来映えも良く無事工事を完成させた。また、施工条件の変更に対しても積極的な対応を行った。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしがいがいしゃしまむらこうぎょう 株式会社島村工業
ふりがな 技術者名	とい ゆうき 戸井 佑樹
ふりがな 工事名	H20入間川堤防除草維持工事 H20入間川堤防除草維持工事
工期	(自) 平成20年4月1日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	荒川上流河川事務所
工事概要	本工事は、入間川出張所管内の除草工、維持工および状況把握業務を実施した。 除草工1式、河川維持工1式、業務委託料(状況把握業務)1式
表彰理由 【工事】	河川維持工の緊急指示等に対する対応が速やかであり、適切に施工していた。 除草工においても、危険マップ等を作成するなど現場特性を良く把握するとともに熱中症対策等の工夫をしていた。また、独自の品質管理、出来形管理を実施し出来栄も良かった。 状況把握業務は、1回実施したが、現場代理人が水位の状況を確認し事前に監督職員に連絡を入れるなど、危機管理の体制も優れていた。
表彰理由 【技術者】	河川維持工の緊急指示等に対する対応が速やかであり、適切に施工していた。 除草工においても、危険マップ等を作成するなど現場特性を良く把握するとともに熱中症対策等の工夫をしていた。また、独自の品質管理、出来形管理を実施し出来栄も良かった。 状況把握業務は、1回実施したが、現場代理人が水位の状況を確認し事前に監督職員に連絡を入れるなど、危機管理の体制も優れていた。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	せきぐちこうぎょうかぶしがいいしゃ 関口工業株式会社
ふりがな 技術者名	とやま まなぶ 外山 学
ふりがな 工事名	きたあかばねぼうさいすてーしょんせいびこうじ 北赤羽防災ステーション整備工事
工 期	(自) 平成20年8月23日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	荒川下流河川事務所
工事概要	本工事は、災害時に緊急復旧活動を行う拠点として、北区浮間地先において、防災ステーションの整備(基盤整備、鋼矢板格納庫整備、根固めブロック製作、割栗石設置)を行うものである。 (河川土工 1式、鋼矢板格納庫工 1式、根固めブロック製作 231個、割栗石設置 1,790m ³ 、付帯道路工 1式、仮設工 1式)
表彰理由 【工事】	本工事の施工箇所は、住宅及びゴルフ場に囲まれており、施工ヤードの確保、周辺環境への配慮を要するものであった。施工にあたっては、現場状況に応じた技術提案及び工夫がなされた。 (1)施工全般 与えられた条件に対して、照査検討を行い、最適な設計及び工法を提案し施工した。また、施工中の変更に対して、迅速かつ綿密な施工計画に基づき、進捗に併せて施工ヤードが狭くなる条件下で工事を完了させた。 (2)安全対策 本工事の現場内を立ち止まって見る河川利用者が多く見られたため、自転車利用者との接触を避けるために、現場見学場を設置するなど、本工事外での安全の配慮もなされた。
表彰理由 【技術者】	本工事の施工箇所は、川裏は住宅が密集し都会のオアシスとしての荒川散策やサイクリング等を楽しむ河川利用者が多く施工にあたり、周辺環境への配慮を要するものであった。 このような状況のなかで、外山氏は現場代理人として、施工方法や、安全管理面で様々な創意工夫を行い、工事を完成させた。 格納庫工の吊具が、当初2箇所となっていたが、1箇所が破損した場合、開閉が困難となること、また、安全面から吊具を4箇所とする提案を行い実施した。 また、現場内を立ち止まって見る河川利用者が多いため、現場見学場を設けることで、自転車利用者との接触事故の回避といった、「人にやさしい」本工事外での安全の配慮がなされた。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	まつうらけんせつかぶしがいしゃ 松浦建設株式会社
ふりがな 技術者名	_____
ふりがな 工事名	あだちいっちょうめちくていぼうきょうか(H20)こうじ 足立一丁目地区堤防強化(H20)工事
工 期	(自) 平成20年7月23日 (至) 平成21年2月27日
事務所名	荒川下流河川事務所
工事概要	本工事は、天端舗装や排水ドレーン等を設置することで堤防への浸透を抑え、浸透による堤防の破壊を防ぐ堤防強化工事である。 施工延長 300m (天端舗装工、法覆護岸工、排水工、河川土工、その他 1式)
表彰理由 【工事】	本工事は東京都足立区(荒川左岸12.5k付近)における堤防強化工事である。施工箇所は足立区の緑地及びグラウンドが隣接し堤内地からのアクセス階段があるなど、河川利用者が特に多いところである。そのため、工事ヤードが狭く、さらに、工事ヤード内を他の工事車両等も通行することから、他工事との連絡調整を密にし安全管理の徹底を図った。また、コンクリート二次製品を活用することで工程短縮を図るとともに既設構造物とのすりつけについても工夫するなど良好な品質や出来映えを確保した。 工事着工にあたっては、事前に工事の状況等を記載した「工事のお知らせ」(毎月作成)を地元自治会への配布や現地に掲示したほか、サイクリング利用者への対応として協会ホームページに工事情報を掲載依頼するなど工事情報の発信を心がけるとともに、地域のクリーン作戦に参加するなど積極的に地域とのコミュニケーションを図りながら施工を行ったことから特段の苦情やトラブルもなく工事を完成させた。
表彰理由 【技術者】	_____

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ならけんせつかぶしきかいしゃ 奈良建設株式会社
ふりがな 技術者名	いけだよしちか 池田佳史
ふりがな 工事名	H19にかりようしゅくがわらせきごしょうさいがいふつきゅうこうじ H19ニヶ領宿河原堰護床災害復旧工事
工 期	(自) 平成20年2月6日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	京浜河川事務所
工事概要	本工事は、平成19年9月の台風9号の洪水により被災した、ニヶ領宿河原堰上流部の護床工を、護床ブロック約3,000個(施工幅W=207.1m)を用いて復旧を行ったものである。
表彰理由 【工事】	護床工の復旧では、低水路全幅に及ぶ護床ブロックの据付を行うことから河川の通水を確保するため、片岸ずつ仮締め切り堤(土堤)による切り回しを実施する必要があった。また、仮締め切り堤に使用する土砂は河道内の掘削土を使用することから、自然環境等の保全に関する配慮から環境団体、漁協組合等と掘削時期等について、きめ細かい調整を行う必要があった。 さらに、本工事は、非出水期間の工事であったが、想定を上回る出水が2度あり、仮締め切り堤が2度とも破堤するという事故もあった。 このように、工期が限られている中で、大変困難な状況に追い込まれながらも、破堤の毎に、仮締切の復旧手順等の早期策定を行い、土砂の採取に関する調整、作業員の確保、資機材の手配等について素早く対応を図り、適切な工程管理及び安全管理等を実施して、工期内に無事故で工事を完成させた。
表彰理由 【技術者】	護床工の復旧は、低水路全幅に及ぶ工事のため、多くの調整機関があり、本技術者は、左右岸の関係自治会、自治体、環境団体、漁協組合(多摩、川崎)への説明と調整を十分に行い円滑に工事を実施した。特に、仮締め切り堤に使用する土砂の掘削を河道内で行う為、環境団体、漁協組合等と掘削時期等について、きめ細かい調整を行う必要があった。 さらに、本工事は、非出水期間の工事であったが、想定を上回る出水が2度あり、仮締め切り堤が2度とも破堤するという事故もあった。 このように、工期が限られている中で、大変困難な状況に追い込まれながらも、破堤の毎に、仮締切の復旧手順等の早期策定を行い、土砂の採取に関する調整、作業員の確保、資機材の手配等について素早く対応を図ると共に、下請業者及び若手職員等を細部に渡り、監督指導し、安全に留意しつつ工事を実施して、無事故で工期内に工事を完成させた。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	まつもとけんせつかぶしがいいしや 松本建設株式会社
ふりがな 技術者名	うめむら ひであき 梅村 英明
ふりがな 工事名	H19しばさきちょうちくいていごかんこうじ H19柴崎町築堤護岸工事
工 期	(自) 平成20年9月3日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	京浜河川事務所
工事概要	本工事は、東京都立川市柴崎町5丁目地先(柴崎工区)において、延長438mに渡り既設堤防の腹付けを行い計画堤防断面にすると共に、東京都福生市大字熊川地先(熊川工区)において、平成19年9月台風9号の出水により延長140mに渡り被災した河岸の、災害復旧(低水護岸)を行ったものである。
表彰理由 【工事】	柴崎工区は、前面に運動公園、背後地に住宅地が近接しており、さらに、既設堤防天端は、生活用道路となっている。このため、狭隘な場所で通行を確保すると共に、防災用光ケーブルの仮設切り回しを行いつつ、築堤護岸を行う必要があった。 熊川工区は、工事用の出入口が隣接した福生南公園の利用者と供用するため、安全に十分な配慮をし、さらに現場内道路を隣接工区及び他工事の土砂搬出に共用するための調整を十分に行う必要があった。 両工区とも非常に施工条件の厳しい中で、適切な安全・工程管理に努めて、良好な品質と出来形を確保しつつ、工期内に無事故で工事を完成させた。
表彰理由 【技術者】	柴崎工区では、住宅地及び運動公園が隣接する中で、安全管理等を適切に実施した。熊川工区では、工事用の出入口が公園利用者と供用するため、安全に十分配慮して施工を行うと共に、現場内道路を隣接工区及び他工事の土砂搬出に供用するため、他工事と調整を十分に行い、限られた工期の中で適切な施工に努めた。 本技術者は、積極的に地域住民とコミュニケーションを図り、地域住民の河川工事への理解を深めてもらうため、周辺的环境対策の実施、現場のイメージアップに積極的に取り組みを行ったことにより、苦情等も特になく、円滑に工事を進めて、工期内完成・検査を実施した。また下請け業者等を細部にわたり指示・指導し、優れた品質、出来ばえで工事を完成させた。

完成又は施工状況写真

柴崎工区



熊川工区



ふりがな 業者名	につぼけんせつかぶしがいいしや 日鋪建設株式会社
ふりがな 技術者名	いとう たけし 伊藤 毅
ふりがな 工事名	H19ふじみちよろくちようめちくていごかんこうじ H19富士見町六丁目築堤護岸工事
工 期	(自) 平成20年9月4日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	京浜河川事務所
工事概要	本工事は、東京都立川市富士見町6丁目地先(富士見工区)において、延長715mに渡り既設堤防の腹付けを行い計画堤防断面にすると共に、東京都福生市大字熊川地先(熊川工区)において、平成19年9月台風9号の出水により延長217mに渡り被災した河岸の、災害復旧(低水護岸)を行ったものである。
表彰理由 【工事】	富士見工区は、前面に運動公園、背後地に住宅地が近接しており、さらに、既設堤防天端は、生活用道路となっている。このため、狭隘な場所で通行を確保すると共に、防災用光ケーブルの仮設切り回しを行いつつ、築堤護岸を行う必要があった。 熊川工区は、工事用の出入口が隣接した福生南公園の利用者と供用するため、安全に十分な配慮をし、さらに現場内道路を隣接工区及び他工事の土砂搬出に共用するための調整を十分に行う必要があった。 両工区とも非常に施工条件の厳しい中で、適切な安全・工程管理に努めて、良好な品質と出来形を確保しつつ、工期内に無事故で工事を完成させた。
表彰理由 【技術者】	富士見工区では、住宅地及び運動公園が隣接する中で、安全管理等を適切に実施した。熊川工区では、工事用の出入口が公園利用者と供用するため、安全に十分配慮して施工を行うと共に、現場内道路を隣接工区及び他工事の土砂搬出に供用するため、他工事と調整を十分に行い、限られた工期の中で適切な施工に努めた。 本技術者は、地元自治会の会合等に積極的に参加する等地域住民とのコミュニケーションを図り、地域住民の河川工事への理解を深めてもらうため、周辺環境対策として、地元要望により、工事区域に自生していた植物を移植したり、現場のイメージアップに積極的に取り組みを行ったことにより、苦情等も特になく、円滑に工事を進めて、工期内完成・検査を実施した。また下請け業者等を細部にわたり指示・指導し、優れた品質、出来ばえで工事を完成させた。

完成又は施工状況写真

富士見工区

熊川工区



ふりがな 業者名	つのだけんせつこうぎょうかぶしきがいしゃ 角田建設工業株式会社
ふりがな 技術者名	すずき まこと 鈴木 誠
ふりがな 工事名	するぶちとこがためぐんこうじ 摺淵床固群工事
工 期	(自) 平成19年11月13日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	利根川水系砂防事務所
工事概要	本工事は、片品川本川の摺淵地区下流部において、河床と河道の安定を図るために計画した護岸工等を施工したものである。 流路護岸工 L=520m、坂路工 N=1箇所
表彰理由 【工事】	本工事の施工箇所は、特別豪雪地帯の指定に加え、標高700mの高所であることから、冬期の気温は-10℃以下の日が何週間も続く、厳しい条件下であったことから、特に、冬期コンクリートの品質確保として、ダクトヒーター等による養生を行うことで、低い外気との遮断を確実にし温度管理を徹底した。 また、護岸工等の施工に際しては、バックホウ等の建設機械、ダンプトラック等の資材運搬車両、作業員が複雑に錯綜することから、接触事故防止のため、誘導員の適切な配置とバックホウ等への後方センサーの設置など創意工夫がなされた。 なお、施工箇所周辺には、温泉施設などもあり騒音・振動への配慮や、隣接する他工事との調整が必要な工事であったが、無事故で工期内に良好な出来形・品質を持って完成させた。
表彰理由 【技術者】	冬期の施工では、ダクトヒーター等による養生を行うことで、低い外気との遮断を確実にし、温度管理を徹底することで、冬期コンクリートの品質確保を行うよう努めるとともに、建設機械、資材運搬車両、作業員が複雑に錯綜することから、接触事故防止のため、誘導員の適切な配置とバックホウ等への後方センサーの設置など創意工夫を提案し確実に実施していた。 また、施工箇所周辺には、温泉施設などもあり騒音・振動への配慮や、隣接する他工事との調整が必要な工事であるとともに、施工箇所が点在した現場において、限られた施工期間の中、適切な施工体制をとり、工事の進捗率を上げ、無事故で工期内に良好な出来形・品質を持って完成させた。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	なかむらどけんかぶしきがいしゃ 中村土建株式会社
ふりがな 技術者名	いはま よしてる 飯浜 嘉光
ふりがな 工事名	はんにやさわさんぷくこうこうじ 般若沢山腹工工事
工 期	(自) 平成18年7月21日 (至) 平成21年1月20日
事務所名	日光砂防事務所
工事概要	本工事は、般若沢右岸側の山腹斜面の浸食が進み、急崖の斜面となって崩落を繰り返しているため、崩落の規模の拡大を防止し、斜面の安定を図るために3年国債にて工事を実施するものである。
表彰理由 【工事】	本工事は、落石防止網工、モルタル吹付工、植生工、擁壁工、木柵工を施工するものであるが、施工箇所が尾根裏にあり、資材の搬入には困難を極めた。資材の搬入においては、現地の地形を熟慮し、計画架設した索道2基を屈指し困難を克服し工事を完成させた。又、施工においては、手間を惜しまない丁寧な施工を行い、出来栄えにおいても他の模範となっている。
表彰理由 【技術者】	本工事は、落石防止網、モルタル吹付、植生マット、擁壁、木柵から構成される山腹工工事である。工事を施工するに当たり、監理技術者として、施工箇所が尾根裏にあり、資材運搬の手段として、索道の架設が工事の要となるため、現地の地形を調査熟慮し、豊富な経験と高度な技術によりこれを計画架設した。又、施工に当たっては、索道を最大限に利用し、手間を惜しまないきめ細かな施工を行い、工事を完成させた。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	こくさいけんせつつかぶしがいいしゃ 国際建設株式会社
ふりがな 技術者名	ふかざわ ひでお 深澤 英雄
ふりがな 工事名	なかのかわだいにさぼうえんていこうじ 中ノ川第二砂防堰堤工事
工期	(自) 平成19年8月2日 (至) 平成20年12月2日
事務所名	富士川砂防事務所
工事概要	本工事は富士川の最上流域にある釜無川右支中ノ川において土砂の流出防止等を図るための鋼製スリット砂防堰堤工事である。主たる工種は、本堰堤工、副堰堤工及び管理用道路工であり、施工箇所は、標高約1,500mに位置し、厳しい地形、地質、気象条件におかれている。また施工箇所までの工事用道路も狭隘、急勾配で資機材の運搬、人員の移動等も厳しい中での施工であった。
表彰理由 【工事】	本工事は適切な施工体制のもと様々な創意工夫を取り入れ施工を行い、特に安全管理においては下記を実施した。 ①安全意識啓発:各員が標語を考え、作業用チョッキに記載、継続的に意識をさせた。 ②注意喚起看板設置:雪崩及び落石危険箇所の周知、注意喚起を促す看板を設置。 ③救命訓練:地元消防署と調整し普通救命訓練を行った。 ④休憩小屋設置:熱中症対策とし簾を使用した休憩小屋を設置。 ⑤見学会の企画:鋼製スリット組立時に事務所職員、関係者等多数の参加を得た。 ⑥現場の整理整頓:整理整頓につとめ、他現場の模範となる環境を整えた。
表彰理由 【技術者】	当工事の監理技術者として、適切な施工体制のもと品質、出来形、工程、安全など工事全般にわたり適切な施工管理を行った。特に安全管理においては上記①～⑥を実施した。 さらに、平成19年9月の台風9号の影響で他工事、複数業者で供用する工事用道路の路肩が崩落し大型車が通行出来なくなった際には、仮復旧の仮橋設置工事を緻密な工程管理のもと休日返上で約2週間の短期間で大型車の通行を可能にした。本工事だけでなく、他工事に対しても被災の影響を最小限に抑えたことは特筆される。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしがいいしやはやくみ 株式会社早野組
ふりがな 技術者名	こばやし かずお 小林 和夫
ふりがな 工事名	おいけのさわだい2とこがためこうじ 御池ノ沢第2床固工事
工 期	(自) 平成20年5月20日 (至) 平成21年3月14日
事務所名	富士川砂防事務所
工事概要	本工事は、富士川水系早川右支雨畑川右小支御池ノ沢の特に荒廃が著しい上流部の大規模山腹崩壊地から降雨で頻繁に発生した土石流が常襲する下流部扇状地において、これらの発生した大量の堆積土砂を砂防施設を設置することにより堆積土砂の流出を抑制するなどし、土砂災害を未然に防止することを目的とした砂防工事である。主たる工種は、御池ノ沢床固群の第二床固工、側壁工、水叩工、土工の施工である。
表彰理由 【工事】	本工事箇所は、日本列島を分断する断層「フォッサマグナ」により特に荒廃が著しく、土石流が常襲し、過去土石流により工事が被災した。工事計画・進捗などには十二分な検討・注意を要すると共に、特殊条件下に設置されている一般道使用に対する配慮も必要である。当該工事は、①請負者が設立した施工検討会を幾度となく着工前後に開催し、土石流の形態解明やその形態を想定した十二分な仮設、施工・工程・安全管理などを立案・運用した。②一般道使用の円滑さを図るため、情報提供・調整・道路維持などを積極的に実施し、第三者の安全確保を図り地元との良好な関係を保った。
表彰理由 【技術者】	本工事は、大断層「フォッサマグナ」などによる土石流発生への恐れが高い現場条件のもと、工事計画・進捗などには十二分な検討・注意を要する。当該技術者は、①請負者が設立した施工検討会を幾度となく着工前後に開催し、土石流の解明や形態を想定した十二分な仮設、施工・工程・安全管理などを立案・運用した結果、工事全般を通して適切な施工・管理などのもと、余裕を持って工期内に安全に完成させた。②一般道の円滑さを図るため、情報提供などを積極的に実施し、第三者の安全確保を図った。③見学会を積極的に受け入れ、工事意見聴取など事業PR、事業効果調査を実施した。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	りんかいにっさんけんせつかぶしがいいしや りんかい日産建設株式会社
ふりがな 技術者名	たにぐち やすお 谷口 保夫
ふりがな 工事名	けんどうはやし・あがつません2ごうきょうかぶ(P2)こうじ 県道林・吾妻線2号橋下部(P2)工事
工 期	(自) 平成18年3月3日 (至) 平成21年1月10日
事務所名	ハツ場ダム工事事務所
工事概要	本工事は、ハツ場ダム事業林地区において、吾妻川に架かる県道林・東吾妻線2号橋(仮称)(橋長590m)の橋脚(高強度柱式橋脚(中空断面)(P2))工事を施工したものである。 大口径深礎工 φ15m L=33m(コンクリート5831m ³ 、鉄筋645t) 橋脚躯体工 H=77m(コンクリート1615m ³ 、鉄筋738t)、固結工(薬液注入110本)他
表彰理由 【工事】	国道145号、JR吾妻線及び吾妻川が近接する条件下での大口径深礎杭掘削にあたり、土留工及び止水対策工の提案、傾斜計設置等による日々挙動観測を行う等、細心の注意を払って施工を行い無事に工事を完成させた。また、高度技術も積極的に活用し、大口径深礎杭施工にあたり、Tヘッドバーを使用し、施工性の向上及び工期短縮を図ったほか、橋脚躯体施工にあたり、帯鉄筋を地上で先組する帯鉄筋先組工法を採用し、高所での足場作業の低減による安全性の向上、鉄筋継手箇所での低減による品質向上を図った。
表彰理由 【技術者】	大口径深礎掘削にあたり、当初火薬併用掘削を想定していたが、火薬使用の際、近接する国道145号の通行止めが必要となったため、バックホウによる昼夜施工に工法変更した。また、JR吾妻線も近接することから、国道及びJR吾妻線脇に傾斜計を設置し日々観測を実施。更に異常発生時、携帯電話にメールするシステムを構築するなど、万全の対策をもって無事に掘削を完了させた。また、地元住民に対する現場見学会開催の他、イメージアップで使用したイルミネーションを地元保育所に寄付するなど、積極的に地域への貢献に努めた。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	こばやしけんせつこうぎょうかぶしがいいしゃ 小林建設工業株式会社
ふりがな 技術者名	はしもと たけし 橋本 剛志
ふりがな 工事名	ながのはら(しらすながわ)ちくごかんこうじ 長野原(白砂川)地区護岸工事
工 期	(自) 平成19年10月31日 (至) 平成20年12月20日
事務所名	ハッ場ダム工事事務所
工事概要	本工事は、ハッ場ダム事業長野原(白砂川)地区において、吾妻川左岸の貯水池護岸の整備、及び現道の一般国道145号須川橋の架替えに伴う仮橋の撤去、新須川橋の完成供用を行った工事である。 河川土工1式(盛土約15,000m ³)、護岸擁壁工1式(井桁ブロック積工1,000m ²)、橋梁下部工1式(A1、A2ウイング工)、仮設工1式(仮橋、仮栈橋撤去工)、道路改良工1式(盛土工、擁壁工、舗装工、区画線工、道路標識工)
表彰理由 【工事】	①長野原地区の貯水池護岸工事隣接業者10社をとりまとめて安全協議会を設立し、その幹事を務めリーダーシップを発揮するなど、安全管理に対する取組が顕著であった。 ②仮設ヤードが河川内という制約条件の中、同じ工事用道路を使用するなど隣接工事業者10社が競合する工事区で、よく調整を図りながら工事を進めた。 ③須川橋の仮橋撤去及び新須川橋の下部工ウイング工施工、舗装等の仕上げ工事では、地元より早期完成の強い要望がある中、現道一般国道145号を4ヶ月間、24時間片側交互通行の交通規制を抱えながらの現場で、交通安全を確保しつつ、事故や問題もなく工期内に工事を完成させた。
表彰理由 【技術者】	本工事は、ハッ場ダム事業長野原地区において、吾妻川の護岸整備、及び国道145号須川橋の架替えに伴う仮橋撤去、下部工を一部施工し新須川橋の完成・供用を行った工事である。 安全管理では、関連工事業者10社をとりまとめ、工事安全協議会を設立し、その幹事を務め、共用する搬入路の安全対策などでリーダーシップを発揮し、その取組が顕著であった。 工程管理では、護岸では、河川内という条件の中、関連10社が競合する工事区で、よく調整を図りながら工事を進め、非出水期内に工事を完成させ、新須川橋の架替えでは、地元より早期完成要望のある中で、増員、残業などで対応し、約束の期日までに供用開始を実現した。 地域貢献では、新須川橋の完成供用後に、橋の交通安全祈願祭を実施し、冬季のイルミネーション、道路清掃やお祭行事への参加など積極的に実施し、地域住民にも好評であった。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	にっとうかせんこうぎょうかぶしきがいしゃ かんとうえいぎょうしょ 日東河川工業株式会社 関東営業所
ふりがな 技術者名	_____
ふりがな 工事名	H19ふじわらだむひょうめんしゅすいせつびすくりんしゅうぜんこうじ H19藤原ダム表面取水設備スクリーン修繕工事
工 期	(自) 平成20年3月4日 (至) 平成21年1月30日
事務所名	利根川ダム統合管理事務所
工事概要	本工事は、藤原ダムに設置されている表面取水設備のスクリーンパネルの更新と、スクリーン受桁の塗替塗装を行うものである。 スクリーンパネル更新 1式、スクリーン受桁塗替塗装 1式
表彰理由 【工事】	本工事は、ダム湖水位低下期間中に施工を行わなければならない、現場条件もダム湖の水位変動がある中で湖上30mの高所作業になる等、工程管理及び安全管理を考慮しながら施工を進める工事であった。 工事着手後も、地域のイベントに積極的に参加する等の地域貢献を実施した。 施工に際しても、独自の社内規定により規格値よりも厳しい出来形管理を実施するとともに、台船と重機(25t吊クレーン)の組み合わせにより効率的な運用を行うことで予定工程よりも実施工程を早く仕上げ、塗替塗装の際に湿度管理を良好に行う等の工夫が見られるもので、他工事の模範となることから優良工事に推薦するものである。
表彰理由 【技術者】	_____

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしががいしゃさんせい 株式会社サンセイ
ふりがな 技術者名	やまぐち ひろし 山口 浩
ふりがな 工事名	H19こうじょうどうろせいびこうじ H19工事用道路整備工事
工 期	(自) 平成19年4月20日 (至) 平成20年7月30日
事務所名	二瀬ダム管理所
工事概要	本工事は選択取水設備の工事用道路を鋼製棧橋にて施工するものである。
表彰理由 【工事】	本工事は選択取水設備の工事用道路を鋼製棧橋にて施工するものである。 施工中でクラックのある岩盤が現れ、追加で岩盤対策工(コンクリート版+アンカー工)が必要となった。 クラックが多い急峻な地形での施工となり、非常に困難な施工となったが、無事工事を完成させた。 また、工事現場周辺の清掃活動等の地域貢献も実施した。
表彰理由 【技術者】	本工事は選択取水設備の工事用道路を鋼製棧橋にて施工するものである。 施工中でクラックのある岩盤が現れ、追加で岩盤対策工(コンクリート版+アンカー工)が必要となった。 クラックが多い急峻な地形での施工となり、非常に困難な施工となったが、無事工事を完成させた。 また、工事現場周辺の清掃活動等の地域貢献も実施した。 当該技術者は、本工事において全体を指揮監督し、上記内容に寄与した。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	こくどう20ごうしんじゅくちかほどうのいけ・あいさわとくていけんせつこうじきょうどうぎょうたい 国道20号新宿地下歩道鴻池・アイサワ特定建設工事共同企業体
ふりがな 技術者名	_____
ふりがな 工事名	こくどう20ごうしんじゅくちかほどうその2こうじ 国道20号新宿地下歩道その2工事
工 期	(自) 平成20年3月15日 (至) 平成21年1月20日
事務所名	東京国道事務所
工事概要	本工事は、一般国道20号(甲州街道)の新宿跨線橋取付高架橋の直下に地下歩道を建設するため、「国道20号新宿地下歩道工事」に引き続き、シールドマシンにより地下歩道部を掘削し坑内の覆工等を構築する工事である。 シールド工 68m、仮設工 1式、構造物撤去工 1式
表彰理由 【工事】	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事は、供用中の高架橋下の非常に狭隘な施工ヤード、かつ約10万人/日の歩行者がある区道上に設置された立坑から資材搬出入を行いながら国道20号直下でのシールド掘削等を行う工事である。 ・シールド掘削では、国道20号路面等への影響を把握しながら二次災害防止にも配慮して工事を施工した。 ・区道上における作業では、歩行者や一般車の安全確保のため徹底した交通誘導員教育を行うとともに、工事規制等に当たっては交通管理者はもとより地域住民への説明と周知の徹底を図り、第三者事故やトラブルもなく工事を完成させた。 ・また、現場見学会の開催など、地域住民等とのコミュニケーションを積極的に図り、信頼関係を築きながら工事を実施し、地元とのトラブルもなく工事を完成させた。 ・以上、非常に厳しい条件下の工事でありながら、施工管理、安全管理が特に優良で他の工事の模範となるものである。
表彰理由 【技術者】	_____

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	どーピーけんせつこうぎょうかぶしきがいしゃ とうきょうしてん ドーピー建設工業株式会社 東京支店
ふりがな 技術者名	さかもと ひろし 坂本 弘視
ふりがな 工事名	16ごうふっさしむさしのぼしじょうぶこうじ 16号福生市武蔵野橋上部工事
工 期	(自) 平成20年5月16日 (至) 平成21年1月30日
事務所名	相武国道事務所
工事概要	本工事は、一般国道16号の拡幅事業において武蔵野橋の下り車線となる橋梁の上部工工事である。 武蔵野橋はJR営業線、玉川上水及び公園を高架で跨いでおり、本工事はJR営業線上を除く約50mの2径間連続PCコンポ桁橋の上部工工事である。 橋梁の架設方法は、架設桁を利用しての送り出し工法を採用している。
表彰理由 【工事】	武蔵野橋は、JR営業線と玉川上水及び玉川上水歴史環境保全地域に指定された公園を跨ぐ橋梁である。 委託工事であるJR工区との綿密な工事間調整を行い、JR営業線の近接施工における制約を考慮した施工計画を立てることで工事を安全に遂行できた。 また、玉川上水に沿って遊歩道が整備されており、散策コースとして多くの人々に利用されていることから、工事における安全対策、環境対策を重視して取り組み、利用者とのトラブルもなく工事を円滑に進めた。 現場の整理・整頓も積極的に行い、工事の出来映えも良好であり、他工事の模範となることから優良工事として推薦するものである。
表彰理由 【技術者】	武蔵野橋はJR営業線、公園及び玉川上水を跨ぐ全長約100mの高架橋であり、JR営業線上は、JRに設計および施工を委託している。 監理技術者は、JR工区との工事間調整を積極的に行うとともに、工事を円滑に進めるため相互の図面の照合を行なうなど、的確・迅速な対応ができた。 また、現場周辺の公園や歩道などの清掃活動を定期的に行うなど、積極的に地元対策を実施し、第三者からの苦情がなく工事を竣工させた。 豊富な経験を生かし、監理技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めたことは、他の模範となった。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ちゅうぶどぼくかぶしがいいしゃ とうきょうしてん 中部土木株式会社 東京支店
ふりがな 技術者名	_____
ふりがな 工事名	16ごうさがみはらしかみつるま(2)でんせんきょうどうこうこうじ 16号相模原市上鶴間(2)電線共同溝工事
工 期	(自) 平成19年9月22日 (至) 平成21年2月28日
事務所名	相武国道事務所
工事概要	本工事は、一般国道16号 神奈川県相模原市上鶴間～相模大野において、電線共同溝の敷設工事を工事延長上り線L=100m、下り線L=600mを行うものである。
表彰理由 【工事】	本施工場所は商店が点在し、交通量も多い箇所であったが、地元調整を積極的に実施するとともに、適切な工程管理を行い早期に工事を完成させた。また高木が点在するため歩道が狭く、厳しい条件下ではあったが、安全対策について創意工夫し、無事故で工事を竣工させたことは、他工事の模範となる工事であった。
表彰理由 【技術者】	_____

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ふるやけんせつかぶしがいしや 古谷建設株式会社
ふりがな 技術者名	いけだ ひろみ 池田 裕実
ふりがな 工事名	こうやちくかいりょうその10こうじ 高谷地区改良その10工事
工 期	(自) 平成20年5月31日 (至) 平成21年3月2日
事務所名	首都国道事務所
工事概要	本工事は、一般国道298号東京外郭環状道路新設工事のうち、内回りおよびランプ部の擁壁工事と国道357号海側のaランプ部橋脚工事及びそれに伴うgランプ切り替え整備を行う工事である。 道路改良(擁壁工 4基)、橋梁下部(橋脚工 2基) 既製コンクリート杭30本、場所打杭10本、コンクリート工794m ³ 、鉄筋工76t、道路土工2809m ³ 、舗装工1777m ² 、廃棄土処理1244m ³ 、仮設工1式
表彰理由 【工事】	本工事は、擁壁工事とaランプ橋脚2基及びgランプ切り替え整備を行った。aランプ、gランプは、施工箇所が国道357号線に近接しており、なおかつ作業ヤードが狭く他工事と重複している等の制約がある中で、安全確保と、工期短縮に努め、gランプの供用を行った。 また、擁壁工は、土壤汚染区域(ダイオキシン)での施工であったが、汚染物質の拡散防止や、作業員の健康管理等の対策に努めた。 工事全般について、工程管理、品質管理、安全管理を的確に実施していた。また、占用企業や他工事との調整も積極的に行い、工事を遅延なく、無事故で完成させたことは、他工事の模範となるので推薦する。
表彰理由 【技術者】	<ul style="list-style-type: none"> ・監理技術者として、工事の目的をよく理解し、全体を把握していた。 ・施工に先立ち、創意工夫または提案をもって工事を進めた。 ・下請業者をよく統率し、部下等によく指導していた。 ・供用工程等の工程管理を的確に立案、実施し、関連工事とも調整を十分に行っていた。 ・品質管理に対する積極的な姿勢が見受けられた。 ・安全管理に対する積極的な姿勢が見受けられた。

完成又は
施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしがいいしやよしだぐみ とうきょうしてん 株式会社吉田組 東京支店
ふりがな 技術者名	ゆみおか なおき 弓岡 尚生
ふりがな 工事名	さがみじゅうかんさむかわきたICほかかぶこうじ さがみ縦貫寒川北IC他下部工事
工 期	(自) 平成19年3月20日 (至) 平成20年8月29日
事務所名	横浜国道事務所
工事概要	本工事は、寒川工区として、さがみ縦貫道路(一般国道468号)の寒川北ICにおけるAランプ橋の円形柱張出し式RC橋脚2基(PA2, PA3)および厚木工区として、一般国道246号の愛甲宮前横断歩道橋の橋脚3基、橋台2基(P1,P2,P3,A1,A2)他を施工した工事である。RC橋脚の基礎形状は、場所打ち杭で、L=41.6m n=16本 橋脚は、脚長 H=21.5m である。
表彰理由 【工事】	<ul style="list-style-type: none"> ・安全面、工程面、出来形面、品質面に関して全般的に丁寧な施工が行われ、外観、品質、出来形ともに良好であった。 ・橋脚の施工にあたってコンクリート打設時に躯体の温度管理を取り入れ、養生方法を工夫するなど品質確保に努めた。 ・厚木工区において、工事仮囲い沿いにフォトギャラリーと称して、厚木市のあゆみ(昔と今の様子を比較できるように対比)の写真や施工状況写真、施工者PR写真等を展示し、さらに照明設備も設けて、夜間のギャラリー見学も出来るようにした。また、照明設備は、歩行者通行路の足元照明を兼用することにより、歩行者の躓き、転倒防止として役立った。 ・地域貢献として周辺の清掃を行うのはもちろんのこと、地元自治会主催イベントや子供が見ても分かるようなイラスト入りの案内看板を設置する等の積極的な取り組みがなされ、地域との良好な関係を築いた。
表彰理由 【技術者】	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事を施工するにあたり、地域住民との調和を重点に置き、地元の声を尊重し、フォトギャラリーの設置や歩行者通行路の足元照明の確保、地元自治会主催イベント等の手伝い、ボランティア活動への参加等、積極的な地域貢献に努めた。 ・工事箇所は、寒川工区と厚木工区の2箇所に別れていたが、現場管理を適切に行い、出来形、品質を確保し、無事故で工事を完成させた。 ・安全協議会等においても、寒川工区と厚木工区のそれぞれに率先して参加し、各工区ともに地元や近接工事との連絡調整や協力に尽力する姿勢が見られた。 ・このように積極的な地域貢献や適切な現場管理を評価し、優秀技術者として表彰するものである。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	とだどうろかぶしきがいしゃ 戸田道路株式会社
ふりがな 技術者名	たかはし たつや 高橋 達也
ふりがな 工事名	ほどがやほどうせいび(その4)こうじ 保土ヶ谷歩道整備(その4)工事
工 期	(自) 平成20年3月12日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	横浜国道事務所
工事概要	本工事は、一般国道16号の和田町(3.459kp~3.895kp)において、幹線共同溝及び電線共同溝工事後の車道本復旧及び歩道整備工事である。 舗装工一式、排水工一式、道路付属施設工一式
表彰理由 【工事】	1. 人家連担地区での施工であったため、週間工程表等による周知を徹底し、苦情等には迅速・丁寧な対応を実施したため、トラブルも最小限に抑えられた。 2. 駅に近接した地区での施工であり、歩行者が多いため、歩行者誘導路の確保等の安全管理を徹底した。 3. 工事途中に度重なって発生した沿道の占用工事(供給工事)については、これを優先させた他、追加工事等についても、人員の増強をはかると共に十分な工程管理のもと、初期目的物を無事故で完成させた。
表彰理由 【技術者】	1. 駅に近接した人家連担地区での施工であったため、歩行者等に対する安全確保と、近隣からの苦情に対し、適切で迅速な対応を行なった。 2. 店舗からの営業時間外の施工の要望に伴う工程の変更を度々余儀なくされる等の問題を克服した他、苦情による工事の遅れを最小限度にとどめ、追加工事も併せて工期内に無事完了させた。 3. 工事途中に度重なって発生した沿道の占用工事(供給工事)については、これを優先させた他、追加工事等についても、人員の増強をはかると共に十分な工程管理のもと、初期目的物を無事故で完成させた。 このように厳しい現場状況であったが、本技術者は豊富な経験と知識を有しており、工程管理・安全管理に努め、地元との良好な関係を築き、工期内に無事故で工事を完成させた。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	につぼんこむしすかぶしきがいしゃ しゃかいきばんじぎょうほんぶえいぎょうぶ 日本コムシス株式会社 社会基盤事業本部営業部
ふりがな 技術者名	_____
ふりがな 工事名	おおつでんせんきょうどうこう(その2)こうじ 大津電線共同溝(その2)工事
工 期	(自) 平成20年3月11日 (至) 平成21年3月10日
事務所名	横浜国道事務所
工事概要	一般国道16号の横須賀市三春町四丁目から三春町三丁目、延長353m区間の電線共同溝の布設(車道横断部2箇所)、5車線道路および交差点部を含む舗装版打換えを行う夜間工事である。 また、工事区間は商業地域で大型車両が頻繁に通行する条件下での工事である。
表彰理由 【工事】	本工事は一般国道16号の電線共同溝整備、および車道部舗装版打換えを行う工事である。 1. 商業地域の夜間作業のため安全対策として、電光式標識のLEDガードマン、LED規制車を用いるなど創意工夫がみられ、工事事務事故防止に対する努力がみられた。 2. 大型商業施設への出入り口の施工にあたり調整を密にし円滑に工事を行った。 3. 現道上の工事であったが関係機関とよく調整し工程管理を十分に行った。 4. 特殊部にレジンコンクリート製品を活用するなど、新技術への取り組みを行った。 5. 地下埋設物損傷への危険度を低下させるため、電磁誘導式の埋設物探査機を用いて現場全線の調査を行った。 6. 地域への貢献で馬堀海岸清掃ボランティア活動へ参加し、地域住民とのコミュニケーションを図った。
表彰理由 【技術者】	_____

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ぴーしーきょうりょうかぶしがいいしゃ とうきょうしてん ピーシー橋梁株式会社 東京支店
ふりがな 技術者名	ながた のぶゆき 永田 伸幸
ふりがな 工事名	さがみじゅうかんさがみはらICじょうぶ(その14)こうじ さがみ縦貫相模原IC上部(その14)工事
工 期	(自) 平成20年2月13日 (至) 平成21年1月30日
事務所名	横浜国道事務所
工事概要	本工事は、さがみ縦貫道路の相模原IC(仮称)における、PC上部工事である。
表彰理由 【工事】	<p>本工事の施工にあたり、コンクリート打設時の温度解析を実施しその結果により補強鉄筋を配置し、クラックの防止を図るとともに、高性能AE減水材の使用による施工性及び品質の改善に努めた。</p> <p>さらに、コンクリートの単位水量を連続して測定するなどコンクリートの品質確保のための創意工夫が顕著であった。</p> <p>安全対策においては、安全訓練時に事故事例をもとにしたケーススタディを行い、作業員に事故の原因や対策を検討させることにより、作業員自身の安全意識の高揚に努めた。</p> <p>また、工事期間中に他工事と共同で近くの小学校に現場見学会を提案し、小学校の総合学習の一環として学校側と一緒に現場見学会を実施した。</p>
表彰理由 【技術者】	<p>工事全般にわたり創意工夫をもって望んでおり、特にコンクリートの品質確保のための取り組みが顕著である。</p> <p>安全訓練においても、事故事例をもとにしたケーススタディを実施するなど、作業員自身の安全意識の向上に努めた。</p> <p>また、現場近くの小学生の現場見学会を企画し、学校側から評価されるなど地域とのコミュニケーションを図っている。</p>

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしがいしゃぴーえすみつびし とうきょうどぼくしてん 株式会社ピーエス三菱 東京土木支店
ふりがな 技術者名	くほ けん 久保 健
ふりがな 工事名	さがみじゅうかんさがみはらICじょうぶ(その13)こうじ さがみ縦貫相模原IC上部(その13)工事
工 期	(自) 平成20年3月4日 (至) 平成21年3月25日
事務所名	横浜国道事務所
工事概要	本工事は、さがみ縦貫道路の相模原IC(仮称)におけるPC上部工事である。
表彰理由 【工事】	質の改善、膨張コンクリートの使用によるクラック防止対策、スルーフォーム型枠(透明型枠)の使用によるコンクリート打設状況の確認など、コンクリートの品質確保のための創意工夫が顕著であった。 また、安全対策においても、幅広の昇降階段の設置や、移動型枠を採用することによる高所での型枠設置作業の低減など、施工全般にわたり創意工夫をもって臨んでおり、良好な工事目的物を完成させた。 さらに、工事期間中に他工事と共同で近くの小学校に現場見学会を提案し、小学校の総合学習の一環として学校側と一緒に現場見学会を実施した。
表彰理由 【技術者】	コンクリートの品質確保のための取り組みや、現場の安全確保のための工夫が顕著であるなど、工事全般にわたり創意工夫をもって工事に望んでいる。 また、現場近くの小学生の現場見学会を企画し、学校側から評価されるなど地域とのコミュニケーションを図っている。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	にってつぶりっじかぶしきがいしゃ 日鉄ブリッジ株式会社
ふりがな 技術者名	せや かずひこ 瀬谷 和彦
ふりがな 工事名	けんおうどうあらかわとかきょうじょうぶこうじ 圏央道荒川渡河橋上部工事
工 期	(自) 平成19年10月31日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	大宮国道事務所
工事概要	本工事は、埼玉県比企郡川島町を流れる荒川を渡河する圏央道荒川渡河橋上部工事で、圏央道の目標宣言プロジェクトにおいて平成21年度供用目標区間に位置するものである。 橋梁形式:6径間連続2主鈹桁橋2連、橋長L=669.5m、幅員W=11.4m 橋梁重量W=3,158.8 t プレキャストPC床版面積 13,882m ² 工場塗装面積 32,292m ² 架設工法:トラッククレーン工法
表彰理由 【工事】	圏央道荒川渡河橋上部工事については、荒川上流河川事務所との河川協議により非出水期期間中にトラッククレーンにより架設したものであるが、地域住民、関係機関等との連絡調整を綿密に行うとともに、優れた工程管理により工事を円滑に進めた。 また、その他の施工管理についても良好に行い高品質な高架橋を完成させた。
表彰理由 【技術者】	本工事は、埼玉県比企郡川島町を流れる荒川を渡河する圏央道荒川渡河橋上部工事で、荒川上流河川事務所との河川協議により非出水期期間中にトラッククレーンにより架設したものである。 本工事の現場代理人である瀬谷和彦は、工事の施工にあたり、地域住民等、関係機関との連絡調整を綿密に行うとともに、施工計画、施工管理、工程管理、安全管理を適切に行い、円滑に工事を進め高品質な高架橋を完成させた。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃぴーえすみつびし とうきょうどぼくしてん 株式会社ピーエス三菱 東京土木支店
ふりがな 技術者名	おおふさ あきひろ 大房 明広
ふりがな 工事名	けんおうどうかわたやこうかきょう6じょうぶこうじ 圏央道川田谷高架橋6上部工事
工 期	(自) 平成20年2月29日 (至) 平成21年3月10日
事務所名	大宮国道事務所
工事概要	本工事は、圏央道川田谷高架橋の一部の3径間連結T桁(上り線 L=60m)、及び4径間連結T桁(下り線 L=81.6m)を施工するものである。
表彰理由 【工事】	圏央道川田谷高架橋の施工にあたっては、8工区に分割して工事が平行して進められたため工事用通路の競合、資機材の搬入競合等の調整、きめ細かな工程管理を求められる工事であった。 当該請負者は、現場打ちコンクリート構造物の品質管理、プレキャストT桁横締め of 施工計画に対するVE提案を適切に行うとともに、競合工事との工程調整を行い、安全管理、品質管理に十分配慮して所要の工事目的物を完成させた。また、工事箇所周辺には既存住宅があり、周辺住民へ振動や騒音に対して配慮が求められたが、苦情もなく適切に対処した。
表彰理由 【技術者】	本工事は、圏央道川田谷高架橋の一部の3径間連結T桁(上り線 L=60m)、及び4径間連結T桁(下り線 L=81.6m)を施工するもので、8工区に分割して工事が平行して進められたため工事用通路の競合、資機材の搬入競合等の調整、きめ細かな工程管理を求められる工事であった。 当該技術者は監理技術者として、現場打ちコンクリート構造物の品質管理、プレキャストT桁横締め of 施工計画に対するVE提案を適切に実施し、工事全般における品質管理、出来形管理等にも十分配慮して工事目的物を完成させた。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	りんかいにっさんけんせつかぶしがいいしや とうきょうしてん りんかい日産建設株式会社 東京支店
ふりがな 技術者名	こさか みつのり 小坂 光令
ふりがな 工事名	けんおうどうさってICかいりょうこうじ 圏央道幸手IC改良工事
工 期	(自) 平成20年3月15日 (至) 平成21年3月9日
事務所名	北首都国道事務所
工事概要	本工事は、一般国道468号首都圏中央連自動車道の幸手IC(仮称)予定地における軟弱地盤対策として地盤改良工を施工を行うものである。 固結工(スラリー攪拌) 287本 杭径1300mm 長さ28.6~32.5m ペーパードレーン 12,728本 打設長 31~31.5m 載荷盛土 16,990m ³
表彰理由 【工事】	主工種である地盤改良に取りかかる以前の水路工において、環境に配慮した木柵水路を提案するなど環境対策に取り組むと共に、施工も速やかに行ったことにより後の集中豪雨による近隣への冠水を免れることができた。 また、施工に先立ち近接構造物(橋梁下部)への影響検討(FEM解析)を積極的に行い地盤改良方法や最適な載荷盛土厚を検討するなど盛土管理等を提案し施工を行った。 周辺住民対応では、現場見学会の開催や近隣小学校の生徒が書いた現場の絵を見学場所に掲示するなど、きめ細やかに周辺住民とコミュニケーションを図った。
表彰理由 【技術者】	現場代理人小坂光令は、施工に先立ち近接する橋梁下部工の影響検討(FEM解析)や限られた工期の中で、既存水路の切り廻しや工事用道路、盛土管理等の速やかな提案及び施工を行った。 水路の切り廻しにおいては、シート養生による素堀りの水路のほか、環境に配慮した木柵水路を提案し、迅速な協議に寄与した。 また、住民対応においては、地元住民を対象とした現場見学会や近隣小学校の生徒が書いた絵の一部を見学場所に掲示するなど、きめ細やかな地域住民対応を積極的に行い、良好なコミュニケーションを形成し、トラブルの回避に努めた。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしががいしゃとうきょうてつこつきょうりょう 株式会社東京鐵骨橋梁
ふりがな 技術者名	さとう ともみ 佐藤 智実
ふりがな 工事名	けんおうどうよけぼりこうかきょうじょうぶこうじ 圏央道除堀高架橋上部工事
工 期	(自) 平成19年9月6日 (至) 平成20年11月21日
事務所名	北首都国道事務所
工事概要	本工事は一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)久喜市の除堀高架橋上部工事である。 橋梁延長 L=350m 鋼10径間連続鋼少主鉄桁橋(2連) 工場製作工 1, 325t、工場製品輸送工 1, 325t、鋼橋架設工 1, 094t、床版工 8, 011m ² 、橋梁付属物工 1式、鋼橋足場等設置工 1式
表彰理由 【工事】	本工事は隣接工事と現場搬入路が輻輳しており上部架設工事おいての作業ヤードは、橋脚間のごくわずかなスペースの利用を余儀なくされたにも係わらず、架設重機の大型化や時間単位の綿密な移動計画を立案し施工したことにより、隣接工事とのトラブルもなく工事を完了させた。 また、桁に主体足場を先行設置するなど、高所からの墜落防止対策にも積極に取り組み事故無く工事を完了させた。 さらに、周辺住民に対しては、工事情報チラシを定期的に配布すると共に、現場見学会等のコミュニケーション活動を行い、建設事業の理解に貢献した。
表彰理由 【技術者】	監理技術者の佐藤智実氏は、上部工架設において隣接工事が輻輳し制約条件の多い、現場にもかかわらず、架設重機種類や重機の移動計画などを創意工夫することで隣接工事とのトラブルもなく工事を完了させた。 また、桁に主体足場を先行設置するなど、高所からの墜落防止対策にも積極に取り組み事故無く工事を完了させた。 さらに、周辺住民に対しては、工事情報チラシを定期的に配布すると共に、現場見学会等のコミュニケーション活動を行い、建設事業の理解に貢献した。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	しのだけんせつかぶしがいいしや 篠田建設株式会社
ふりがな 技術者名	にしむら さかえ 西村 栄
ふりがな 工事名	きたちばどうろまんざきちくかいりょうこうじ 北千葉道路松崎地区改良工事
工 期	(自) 平成20年3月22日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	千葉国道事務所
工事概要	一般国道464号・北千葉道路の成田市松崎地先を対象に、地盤改良(浅層混合処理、深層混合処理)工事を行った。工事の内訳は、浅層混合処理はスラリー攪拌(パワーブレンダー工法)、深層混合処理は粉体噴射攪拌(DJM工法)による地盤改良を施工する。併せて、支障となる農業関連管路の移設、工事用道路の施工するものである。
表彰理由 【工事】	本工事は、一般国道464号・北千葉道路と隣接する成田新高速鉄道と調整が必要な工事であり、施工手順等については鉄道関係者と調整を行い、円滑に施工を進めた。また、農業関係者とは、施工範囲内及び隣接箇所における農業用管路の移設を管理者である土地改良区も交えて積極的に行い、良好な関係を構築しておりトラブルも無く工事は完了した。 配置技術者は、施工管理について十分な経験を有しており、深層混合では、約1m間隔で行う改良についても、適切な配合設計を行い、規格強度を満足する施工を行った。また、現場内の安全の確保についても、近接施工業者と連携しガードマン等による適切な誘導の確保、地域との調整についても、工事に伴う道路の切回しにおいて、地元自治会への説明、回覧等による告知によってトラブルもなく工事を行った。 これらの取組によって工事を無事故で完成させたこと、高い工事品質の確保に努めたことは、他の工事の模範となる工事である。
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、鉄道関係期間と連携して、工事が円滑に進むよう必要な調整を行った。また、農業用水管路の移設工事では、農業関係機関と積極的に調整を行い、良好な関係を構築し、トラブルもなく移設工事を完了した。併せて、高度な技術力と経験も有しており、深層混合では、約1m間隔で行う改良について、適切な配合設計を行い、規格強度を満足する施工を行った。さらに、大型の重機を現場内で多数使用することから、安全の確保についても鉄道工事などの近接施工業者と連携し、ガードマン等による適切な誘導の確保に努めた。地域との調整についても、工事に伴う道路の切回しにおいて、地元自治会への説明、回覧等による告知によってトラブルもなく工事を行った。 これらの取組によって工事を無事故で完成させたこと、高い工事品質の確保に努めたことは、優秀工事技術者に値するものである。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ふかいけんせつかぶしがいいしゃ とうきょうしてん 深井建設株式会社 東京支店
ふりがな 技術者名	きしもと こうじ 岸本 光司
ふりがな 工事名	なりたばしほかたいしん・ほしゅうこうじ 成田橋他耐震・補修工事
工 期	(自) 平成20年3月11日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	千葉国道事務所
工事概要	国道51号に設置されている成田橋、西江間橋、東高架橋の耐震補強を行う工事である。主な工事は、成田橋:落橋防止装置設置、中央分離帯箇所補修、西江馬橋:支承交換、東高架橋:落橋防止装置設置を設置する工事である。
表彰理由 【工事】	当該業者は、警察と連携して出来るだけ交通規制を伴わない工事とするよう調整した。支承交換では、現道交通に影響を与えない低床式油圧ジャッキを用いて主桁のジャッキアップを行い安全に工事を履行した。高力ボルトの締付けでは、十分な施工管理の下で工事を行った。また、アンカー設置では、ゲージプレートを活用する等、創意工夫による施工を行った。 これらの取組によって工事を無事故で完成させたこと、高い工事品質の確保に努めたことは優良工事に値する。
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、警察と連携して出来るだけ交通規制を伴わない工事とするよう調整を行った。技術力でも高度なレベルを有しており、支承交換では、現道交通に影響を与えない低床式油圧ジャッキを用いて工事を履行した。高力ボルトの締付けでは、十分な施工監理の下で工事を行った。また、ゲージプレートを活用する等、創意工夫による施工も行った。 これらの取組によって工事を無事故で完成させたこと、高い工事品質の確保に努めたことは、優秀工事技術者に値するものである。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	しんにほんこうぎょうかぶしがいいしゃ 新日本工業株式会社
ふりがな 技術者名	やまだ たかみつ 山田 貴光
ふりがな 工事名	ころくぼこうかきょうかぶそのいちこうじ 頃久保高架橋下部その1工事
工 期	(自) 平成20年3月13日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	千葉国道事務所
工事概要	一般国道464号・北千葉道路の成田市松崎字頃久保地先及び同市北須賀地先を対象とした、橋台1基及び橋脚8基の橋梁下部工事である。工事の内訳は、頃久保地区：橋台工(場所打杭、躯体工)1基、北須賀地区：橋脚(既製杭工、躯体工)8基を施工するものである。
表彰理由 【工事】	本工事では、隣接する成田新高速鉄道と調整を行い、工事が円滑に進むよう尽力するとともに、周辺の農業関係者や地元住民とも調整を行い、トラブルも無く工事は完了した。併せて、配置技術者は良好な施工体制、安全管理を行っており、杭の打設では、規格値に対して50%内の出来高を確保するという、精度の品質を確保した。 これらの取組によって工事を無事故で完成させたこと、高い工事品質の確保に努めたことは、優良工事に値するものである。
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、鉄道関係機関と調整を行い工事が円滑に進むよう尽力するとともに、地元関係者とも良好な関係を構築した。併せて、高度な技術力も有しており、杭の打設では、規格値に対して50%内の出来高を確保という、精度の高い品質を確保した。躯体工では高所作業時に様々な安全ツールの導入、安全教育の実施を行った。 これらの取組によって工事を無事故で完成させたこと、高い技術力によって工事品質の確保に努めたことは、優良工事技術者に値するものである。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	とうようらんどてくのかぶしきがいしゃ 東洋ランドテクノ株式会社
ふりがな 技術者名	せき ともあき 関 智明
ふりがな 工事名	まくはり4ちようめこうさてんこうつうたいさくこうじ 幕張4丁目交差点交通対策工事
工 期	(自) 平成20年2月22日 (至) 平成21年3月19日
事務所名	千葉国道事務所
工事概要	本工事は、一般国道14号幕張4丁目における交差点改良工事であり、コンパクト化を実施したものである。 工事内容は、道路土工 1式、舗装工 1式、排水構造物工 1式、縁石工 1式、防護柵工 1式、標識工 1式、区画線工 1式、道路植栽工 1式、道路付属施設工 1式、電線共同溝工 1式、構造物撤去工 1式
表彰理由 【工事】	本工事は、平成16、17年において千葉県内事故件数ワースト1の交差点である幕張4丁目交差点をコンパクト化して事故防止を計る工事である。 大型商業店舗前の交差点であり近隣に学校もあり、人通りが多く環境対策等の制約が厳しいなか苦情も少なく地元町会説明会を行うなどPRに努めた事は地元対応調整能力の高さがうかがえるものであり、地域住民と良好な関係を築いた。また、警察との協議関係や条件などを迅速に処理を行い、工種内容が多く追加されるなど工期が非常に厳しかったが、良好な施工管理を行い無事故で完成させたことは他の工事の模範である。
表彰理由 【技術者】	本工事において幕張4丁目交差点をコンパクト化する工事の目的を十分理解したうえで、地元町会、千葉県警等の各種連絡及び調整を積極的に行い優れた手腕を発揮し良好な工事の進捗を計った。 特に大型商業店舗前であったため、たえず人の目にふれることに鑑み、デザイン型バリアケードやソーラー式安全施設の設置などの工夫や安全面の対応において社員も含め、関係業者への指導にも熱心に取り組み無事故で苦情も少なく工事完成に貢献した。 施工においては増工される工種が多いなか、良好な工程調整を行い、現地を十分把握して的確な提案・協議を行うなど品質・出来形確保に努め、創意工夫を反映させながら良好な出来映えを得られると同時に工期内に工事を完成させた事は評価に値する。 これらの現場管理は他工事の模範であり、特にその調整能力による功績は大であり、優秀工事技術者に値するものである。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	けいせいけんせつかぶしがいいしや 京成建設株式会社
ふりがな 技術者名	おかざき たかお 岡崎 孝夫
ふりがな 工事名	けんおうどうなりたしばちくかいりょうその1こうじ 圏央道成田芝地区改良その1工事
工 期	(自) 平成20年1月19日 (至) 平成21年2月28日
事務所名	常総国道事務所
工事概要	本工事は、千葉県成田市における、一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)の改良工事である。主な工事としては、圏央道を横断する市道のボックスカルバート2基である。
表彰理由 【工事】	本工事は、成田市芝地先において、改良工事を担当した。 No.95ボックスカルバートは、近接する市道の交通を切回し道路に確保した上で狭い施工ヤードの施工であり、11%の急勾配に3連ボックスカルバートの施工であった。急勾配での施工にあたり、足場の設置方法を工夫し安全性を確保すると共に、急勾配でのコンクリート打設にあたりスランプ管理を徹底し、良好な施工に努めた。 また、No.95ボックスカルバートは軟弱なため、当初、地盤改良が必要とされていたが、施工前に地質調査を行うと共に床付け面を早期に掘削し地耐力を確認した上で砕石置換えに変更したことや、現場から発生した残土を種別毎に管理し、構造物埋戻し等に再利用するなどコスト縮減に努めた。 施工にあたっては、クラック抑制の誘発目地や砂質のり面でも対応可能な多機能フィルター等の新技術を採用し、品質確保に努めた。
表彰理由 【技術者】	No.95ボックスカルバートの現場へは工事用進入路が無い場合、工事用進入路の計画を提案すると共に、近隣地権者への丁寧な説明等を行い、農道の切回しの了解を取った上で、工事用進入路を施工し、工程の遅延すること無く工事を進めた。 工事着手する前には設計照査を十分に行った。特に、ボックスカルバートの地耐力については、地質調査を十分に行うと共に早期に床付けを行い地盤支持力を確認し、地盤改良から置換え工に変更することを提案するなど、コスト縮減にも努めた。 安全協議会の副幹事として、協議会での安全パトロールの実施を行うなど安全確保に努めると共に、各現場間の工程調整等に積極的に行い、工程確保に努めた。特に、各現場の土量調整を積極的に行い、仮置き量の削減に努めた。 この様に工事全般にわたり適正な管理を実施したことは評価に値するものであり、また、常に施工に関し創意工夫を提案し、工事の円滑な進捗を図ったことも評価出来る。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ふじたどうろかぶしがいいしや しゅとけんしてん フジタ道路株式会社 首都圏支店
ふりがな 技術者名	なかい まさあき 中居 正明
ふりがな 工事名	H19・20こがらいでんちようでんせんきょうどうこうこうじ H19・20古河雷電町電線共同溝工事
工 期	(自) 平成20年3月13日 (至) 平成21年1月30日
事務所名	宇都宮国道事務所
工事概要	本工事は、一般国道4号の茨城県古河市雷電町地先の下り線側における延長1,480mの電線共同溝の工事である。 当該工事箇所は、JR古河駅の東側に位置し、沿道には民家や店舗が混在する人口集中地域である。
表彰理由 【工事】	本工事は、一般国道4号の茨城県古河市雷電町(下り)の管路敷設、特殊部施工の他仮復旧(アスファルト舗装)であったが、夜間に片側交互規制による作業を地域住民に2週間毎にチラシにより説明し、夜間の安全対策として道路利用者への視認性が向上するようにLED表示板最大昇降6.5mの規制車と規制帯シフト箇所のエッジポインター(縁石鋸)の設置を行うことにより無事故で工事を完了させた。また、施工管理を適切に行い、良好な品質管理を実施した。
表彰理由 【技術者】	埋設管の事故を防止するため、事前にマッピングシステムにより埋設管への位置を把握する等安全対策を行い無事故で工事を完了した。また、地域住民と2週間毎にチラシにより説明し、対応することにより苦情もなく良好な品質を確保した。

完成又は施工状況写真



施工前



施工後

ふりがな 業者名	かわかみけんせつかぶしがいいしや 川上建設株式会社
ふりがな 技術者名	おおつか けいじ 大塚 計司
ふりがな 工事名	うつのみやちくこうあんせいび(2)こうじ 宇都宮地区交安整備(2)工事
工 期	(自) 平成20年3月6日 (至) 平成20年10月31日
事務所名	宇都宮国道事務所
工事概要	本工事は、新4号国道の茨城県古河市高野地先～栃木県宇都宮市平出工業団地先における、死傷事故率の高い8交差点について、交通安全対策(カラー舗装、視線誘導標設置、路面標示等)を実施したものである。 道路付属物工1式、標識工1式、舗装工1式、区画線工1式
表彰理由 【工事】	交通安全対策については、過去の事故データに基づく対策箇所の優先順位を決定し、選定箇所での事故発生形態に応じた対策工の選定を行うことが極めて重要となる。本工事では、事故データ(交通事故統合データ、管内事故図等)から事故が集中して発生する区間を抽出し、現地での事故発生形態に即した交通安全対策を実施した。 川上建設(株)は、対策箇所の抽出及び対策工の詳細内容の提案を速やかに行い、交通管理者との意見調整について積極的に参加する等、工程管理面が非常に優れていた。 安全管理面では、視認性の高いLED看板を採用し、施工箇所には点滅灯を設置する等、第三者の通行に対する安全施設の向上を図った。また、照度の高いバルーン式照明の採用等、作業員への安全対策の向上を図った。 出来形管理、品質管理面では、規格値の概ね50%程度以内を確保し、舗装等の仕上がりが良好であった。
表彰理由 【技術者】	本工事は、広範囲に点在する交差点(8交差点)の交通安全対策を行ったものであるが、現場代理人として全体を十分把握し、安全巡視を頻繁に実施する等、行き届いた安全管理を実施した。 工事の目的を十分理解し、事故データ(交通事故統合データ、管内事故データ)から、事故集中発生区間延長による「死傷事故率」の再計算結果に基づいた対策箇所の選定を提案する等、技術的判断に優れている。 工程管理においては、現場代理人として交通管理者との意見調整に積極的に参加する等、顕著な工程管理の姿勢が見られた。 出来形管理、品質管理面においては、規格値の概ね50%程度以内を確保し、現場代理人とし優れた現場管理を行った。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	こくしんけんせつかぶしがいいしゃ 剋真建設株式会社
ふりがな 技術者名	すどう ひでかず 須藤 秀和
ふりがな 工事名	ばばちくかいりょうこうじ 馬場地区改良工事
工期	(自) 平成19年12月15日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	宇都宮国道事務所
工事概要	本工事は宇都宮国道事務所管内の国道4号氏家・矢板バイパスにおいて、交差する東日本旅客鉄道(株)(東北本線)軌道を挟み、場所打函渠工2基・擁壁工・排水構造物工及び東日本旅客鉄道(株)が施工するにあたり、使用する仮設工を施工したものである。
表彰理由 【工事】	<p>本工事の特徴としては、住宅地が隣接する市街地での施工であり、また工事範囲周辺の道路は、近接する小学校の通学路となっていることが挙げられる。</p> <p>当該工事では、切回し道路に歩道を設置し、歩行者(学童)の安全確保を計ると共に、車輛が他の道路への迂回を促す横断幕を設置し、切回し道路の交通量の低減を図った。隣接する住宅地に対しては、供用切替時・夜間作業時・振動・騒音が予想される時など施工の各段階において事前に周知を行い、近隣住民の協力を得た。</p> <p>また、交差する東日本旅客鉄道(株)の跨線橋工事及び場所打函渠内空断面道路管理者(さくら市)と密に調整を図り、輻輳する工事と円滑な工程調整を行った。冬季のコンクリートの施工では凍害防止対策として、使用するセメントの種類を検討し品質確保の向上に努めた。</p> <p>当該工事は、上記の特徴をもった工事であったが、現場の安全管理及び近隣住民に対する対応に十分配慮し、無事故でかつ、工事に対する苦情も無く工事を完了させることが出来た。</p>
表彰理由 【技術者】	<p>今回の工事は、土工・函渠・擁壁・排水・仮設・構造物撤去・舗装など多岐に渡っていたが、工事全体の把握ができており、監督職員との連絡調整も的確で迅速に対応した。</p> <p>施工に当たっては、国道と東北本線・市道が立体交差し、軌道近接施工及び、市道の切廻しをとまなう工事であったが、現場条件を十分踏まえ、安全管理や交通管理を適切に実施した。また国道4号の現道の舗装破損による応急復旧においても迅速に対応した。</p> <p>対外関係も良好で、複数の関係機関との連絡調整を的確に行なうとともに、周辺地域に対しても各施工段階において、周知広告の配布や現場に訪れた住民に誠意をもって対応した。</p> <p>出来形や品質管理など施工管理全般についても優れていた。</p>

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしががいしゃもりやしょうかい 株式会社守谷商会
ふりがな 技術者名	さかい きよたか 酒井 清隆
ふりがな 工事名	みどうがわかんきょこうじ 御堂川函渠工事
工 期	(自) 平成19年9月12日 (至) 平成20年10月31日
事務所名	長野国道事務所
工事概要	本工事は、長野県管理河川の改修に伴う、国道横断BOXの改築工事(県からの受託工事)である。 護岸工(大型ブロック)70m ² 函渠工L=15m、内空8m*3.9m U型水路L=11.6m、内幅8m コンクリート護岸工1式 既設水路撤去工1式 仮橋・仮締切1式 舗装工1式
表彰理由 【工事】	現道交通を切り廻しながら、仮橋・仮締切を設置、既設水路の撤去、大型ボックスカルバートの設置、河川護岸工等、狭小なエリアで多工種にわたる複雑な工事を無事故で完了させた。
表彰理由 【技術者】	・工事実施にあたり、仮橋・仮締切の提案を行い、国道の全面通行止めをなくすとともに、町道の通行止め期間を短縮した。 ・また、沿道の住民対応についても、工事内容、施工方法等について十分説明を行い、工事の円滑な進捗に努めた。 ・漁組、警察、占用企業等との調整も精力的に対応し、無事工事を進めることができた。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしがいしゃこいけぐみ 株式会社小池組
ふりがな 技術者名	はしい かつみ 橋井 克己
ふりがな 工事名	H20しんしゅうしんまちいじこうじ H20信州新町維持工事
工 期	(自) 平成20年4月1日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	長野国道事務所
工事概要	本工事は、国道19号東筑摩郡生坂村東広津地先から長野市青木島町大塚地先間における道路の維持補修、緊急的な作業を行う道路維持工事である。
表彰理由 【工事】	<ul style="list-style-type: none"> ・道路維持工事は、迅速性な対応を求められるが、24時間の連絡体制、出勤体制をとり、事故処理、苦情等の対応を速やかに行った。 ・発注者側の指示に対し、的確な理解と判断により現場作業にあたった。 ・H20重点安全対策(除草時の飛び石等)を踏まえ、作業員全員で刈払い機特別教育を実施し、全員有資格者による作業で無事故で完了させた。 ・維持作業中での交通災害防止のため、作業着を目立つオレンジ色に統一し視認性を高め無事故で工事を完了させた。
表彰理由 【技術者】	<ul style="list-style-type: none"> ・下の写真の様な事故処理等を含む緊急的な指示作業を的確に行い、良好な工程管理と安全管理を行い事故なく完了した。

完成又は施工状況写真

(事故処理状況)



ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃかくまぐみ 株式会社鹿熊組
ふりがな 技術者名	たなか えいいち 田中 栄一
ふりがな 工事名	うえだBPかんきょこうじ 上田BP函渠工事
工 期	(自) 平成20年3月12日 (至) 平成21年3月16日
事務所名	長野国道事務所
工事概要	本工事は、上田バイパス第二期工区の整備に伴い、バイパスを横断する市道625号線をアンダーパスで付け替える改築工事である。 道路土工1式、法面工1式、擁壁工L=262m(内U型擁壁L=108m)、 函渠工L=37m 内空10.2×4.69m、排水構造物工1式、 舗装工(車道1455㎡ 歩道346㎡)、区画線工1式、防護柵工1式、 縁石工1式、道路付属施設工1式、構造物撤去工1式、仮設工1式、 照明施設工1式
表彰理由 【工事】	当工事の施工箇所は、精密機械工場と鉄塔(中部電力)で囲まれた水田跡地である。函渠・擁壁等の構造物を構築するにあたり、重点的安全対策は元より、現場条件を的確に把握した安全対策を実施し無事故で工事を完了させた。 また、占用工事・バイパス他工事と輻輳する中、日々の工程管理により予定どおり市道を開通させ、改良工事へ現場を引渡した。 何事にも労を惜しない姿勢がみられ、創意工夫をもって品質の向上に努めた。
表彰理由 【技術者】	・精密機械工場の振動対策を実施。試験施工による振動調査を実施し施工機械を選定すると共に、工場との綿密な作業工程の調整を図り、工場への影響を防ぎつつ工事を進めた。 ・擁壁工の掘削過程で隣接する宅地擁壁に変動を確認したため、工事を一時中止し対策を検討。施工中の対策及び動態観測を実施しつつ、恒久対策として擁壁の高上げ(宅地擁壁の根入れを確保)を提案により施工した。 ・誘発目地によるひびわれが頂版に発生しないよう用心鉄筋を配置。小断面構造物のコンクリート打設において、あばたの出にくい施工方法を取り入れる等、創意工夫により品質の確保に努めた。 ・占用工事及びバイパス他工事と輻輳するため日々の工程管理により予定どおり市道を開通させ、改良工事へ現場を引渡した。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃやぎぐみ 株式会社八木組
ふりがな 技術者名	やぎ みつお 八木 満津雄
ふりがな 工事名	しまだちさきていすいごがんさいがいふっきゆうこうじ 島田地先低水護岸災害復旧工事
工 期	(自) 平成20年8月1日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	常陸河川国道事務所
工事概要	本工事は平成19年9月発生台風9号に伴って被災した護岸を復旧するもので延長は140mである。 鋼矢板(10H型)154枚 根固めブロック製作据付3292個 コンクリートブロック張102㎡ 間知ブロック張143㎡
表彰理由 【工事】	施工ヤード全域に鉄板を敷き工事車両による粉塵対策など環境対策に努めたり、河道内には、油流出拡散防止のためのオイルフェンスを設置する等、地域からの要望に適切に対処し、渉外活動にも積極的に対応し地元住民から喜ばれ、調和のとれた施工がなされた。 また、鋼矢板施工時における創意工夫や提案、安全管理、工程管理、出来形、出来ばえ及び工事関係書類など、全体的に他社の模範となる良好な施工を行った。
表彰理由 【技術者】	近接家屋周辺での施工において、無騒音無振動工法による施工とすると共に、民家のブロック塀保護のための支保工を設置して事業損失防止に努めた。 また、シジミ漁が盛んな地域であるため漁協と十分な調整を行い、水質汚濁対策及び水上交通対策を行った。 更に、工事着手にあたり近隣住民への工程の事前説明、工事期間中においても現場周辺道路の清掃活動を積極的に行うなど公共工事のイメージアップに努め、良好な施工管理、環境への配慮など創意工夫が見られた。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ながやまこうぎょうかぶしがいいしゃ 長山工業株式会社
ふりがな 技術者名	あくつ いずみ 阿久津 泉
ふりがな 工事名	とみがわらごがんしゅうぜんこうじ 富河原護岸修繕工事
工 期	(自) 平成19年10月11日 (至) 平成20年6月15日
事務所名	常陸河川国道事務所
工事概要	本工事は、河川の水衝部において崩壊した低水護岸を撤去し補修する維持修繕工事である。 <ul style="list-style-type: none"> ・掘削工 : 38,100m³ ・盛土工 : 12,600m³ ・かごマット工 : 420m² ・根固ブロック工 : 120個(製作・据付) ・構造物撤去工 : 一式
表彰理由 【工事】	○護岸施工に伴う流路の切り替えをおこなったが、仮締切内に迷入した魚類のための仮設魚道の設置や、排水時の泥水を河川に流さないよう沈殿池を設けるなど、漁業関係者と調整のうえ、環境に配慮して地元で喜ばれる的確な施工を行った。 ○盛土の締固め管理において丁寧な施工に注意を払い、ほぼ全測点締固度90%以上、平均値で94.7%を達成し、良好且つ安定した品質管理に努めた。 ○かごマット工の出来形管理において、より良い精度向上を目指して社内管理基準を設定し、全ての測定項目で+側となるよう他の模範となる出来形管理を実施した。
表彰理由 【技術者】	想定外の湧水や数度にわたる被災等により、大幅な内容変更があったにもかかわらず、工期内に完成させた、また、漁業関係者と十分な調整を行いながら、仮設魚道の設置や泥水の汚濁処理等、周辺の環境に配慮した施工を行った。 また、出来型管理・品質においても極めて良好な施工を行っており、他の模範となる。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ましこけんせつかぶしがいいしや 増子建設株式会社
ふりがな 技術者名	わたひき いさむ 綿引 勇
ふりがな 工事名	なかさいごがんしゅうぜんこうじ 那珂西護岸修繕工事
工 期	(自) 平成20年11月27日 (至) 平成21年3月30日
事務所名	常陸河川国道事務所
工事概要	本工事は、町道に隣接する山付部河川の河岸崩落箇所において、崩落防止のため高水護岸を設置する維持修繕工事である。 掘削工:350m ³ 、盛土工:520m ³ 、緑化ブロック積工:684m ² 、ブロックマット工:177m ²
表彰理由 【工事】	○崩落している高さ9mに及ぶ急傾斜地河岸での施工でありながら、落石防止ネットやシート養生による法面排水など安全管理に努めて工事を完成させた。 ○上記のように施工条件の厳しい現場であったが、出来形及び品質管理に細心の注意を払い、他の工事の模範となる施工を行った。
表彰理由 【技術者】	崩落している急傾斜地での施工という難条件でありながら、工期内に余裕をもって完成させた。また、緑化ブロック積工をはじめとする全ての工種において、日常の品質及び出来形管理が適時、的確に行われ極めて高精度・高品質の施工を行った。 更に、埋め戻し後に日本在来種である萩を播種し、環境に配慮しており、きめ細かな施工は他の模範となる。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしがいしゃだいそー 株式会社ダイソー
ふりがな 技術者名	おおいで としふみ 大出 寿文
ふりがな 工事名	H19かしまこどうかんないとそうほしゅうこうじ H19鹿嶋国道管内塗装補修工事
工 期	(自) 平成20年3月1日 (至) 平成20年11月25日
事務所名	常陸河川国道事務所
工事概要	本工事は、一般国道51号(鹿嶋国道出張所管内)の横断歩道橋(3橋)及び橋梁(1橋)における本体と付属物の部材補修及び塗装塗替え工事である。 横桁補修工1式、橋脚補修工1式、高欄補修工1式、排水管補修工1式、断面欠損補修工(高欄部)1式、目隠し板補修工1式、現場塗装工(334m ²)等
表彰理由 【工事】	○地域住民や近隣小学校への周知、関連する河川管理者との事前調整等、工事を積極的に進める姿勢があった。 ○塗装の耐久性向上確保の観点より、現場状況を考慮したFRPの使用等、積極的な技術提案や工夫に取り組みながら工事を進める姿勢が顕著であった。 ○現地着手後の条件変更(腐食がひどく、歩道橋本体補修箇所追加)にも柔軟に対応し、積極的な姿勢で現場管理を行い、良好な品質・出来形を確保し、工事を無事故で完成させたことは高く評価できる。
表彰理由 【技術者】	工事着手前には地元住民に対して自ら戸別訪問し、「工事のお知らせ」ビラの配布と工事説明を行い積極的に地域とコミュニケーションを図った。また、工事に関係する河川管理者とも事前調整を怠らず、塗装作業の支障となる不法係留の舟や漁具を適切に処置する等、工事を円滑に進めようとする姿勢が見られた。 更に、部下の指導や安全管理に熱心に取り組み、心象の良い現場の確保に努め、無事故にて工事を完成に導いたことは他の現場技術者の模範となる。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ぬまたどけんかぶしがいいしや 沼田土建株式会社
ふりがな 技術者名	はらさわ さだお 原澤 貞夫
ふりがな 工事名	しんまち・たつししんでんごがんさいがいふっきゆうこうじ 新町・立石新田護岸災害復旧工事
工 期	(自) 平成20年4月19日 (至) 平成21年3月25日
事務所名	高崎河川国道事務所
工事概要	本工事は台風により被災した、烏川右岸4.6k付近の護岸復旧工事(高崎市新町 L=250m)と烏川右岸5.2k付近の築堤護岸災害復旧工事(藤岡市立石新田 L=280m)である。
表彰理由 【工事】	本工事は烏川の瀬替えに大規模な土砂運搬が必要なため、工程及び施工方法を詳細に検討し、大型掘削機、大型ダンプ50t等の投入により工期短縮を図り、濁水期間内での工事を完成させた。 また法面より大量の湧水があったため、水中ポンプを増設しつつ24時間排水することにより、法面の安定を図るなど安全対策に配慮し作業を行った。工事中仮締切内に大量の鯉や鮒を発見したので、地元漁協と協力し捕獲・放流を実施するなど、地域住民や関係機関の理解・協力を得ながら工事を実施した。コンクリートブロック工及び根固めブロック製作等の施工管理及び出来映え等良好である。
表彰理由 【技術者】	瀬替えに伴い堆積土砂内から既設根固ブロック約1,100個が見つかったが、本工事護岸根固め部の安定に有効活用すべく移設提案を行い再利用を図った。 また関係住民に対して広報誌「からす川だより」を発刊して工事の広報を実施、安全対策として河川工事最盛期に出張所管内で工事を行う11社が参加しての安全講習会を主催し、女性社員による安全点検を実施するなど創意工夫をもって工事を完成させた。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	こくさいけんせつかぶしがいいしゃ 国際建設株式会社
ふりがな 技術者名	なかやま たかひと 中山 好仁
ふりがな 工事名	おおつだい2ごがんさいがいふっきゅうこうじ 大津第2護岸災害復旧工事
工 期	(自) 平成20年7月23日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	甲府河川国道事務所
工事概要	本工事は、笛吹川本川に支川の荒川が合流する導流堤において、台風に伴う洪水で導流堤の先端より延長404mにわたり被災を受けたため、導流堤の築堤と護岸を施工したものである。 工事内容は、被災範囲を2分割に分けた上流工区を当工事において施工し、三面張りのカゴマット護岸(L=215m、A=9、200m ²)及び、洗堀防止対策として根固ブロックの製作据付(5t型、484個)、既設構造物撤去を施工したものである。
表彰理由 【工事】	本工事は、導流堤の下流端が行止まりで周囲が笛吹川と荒川の滞筋に囲まれた現場条件での近接施工であったため、①施工業者間の調整による仮設計画の立案。②近接施工に伴う綿密な工程管理と施工管理の実施を図ることが要求される現場であった。 仮設計画では、大規模な瀬替え、下流工区の進入路、右岸堤防道路が生活道路であることを踏まえ、近接業者と積極的に調整し大規模な仮締切堤等の仮設計画を作成した。 カゴマット詰石作業の石工人数確保では、下請業者との積極的な調整により、3週間余り工期を短縮し工事の平滑化を図り、工区境部の施工管理及び工程管理をはじめ、日々の安全管理について近接業者と綿密に調整・連携し工事を円滑に進めた。 また、工事のPRとして、堤防の高台に見学台を設け、地域住民に公共事業の理解を深めるための努力を行い、他の工事の模範となるものである。
表彰理由 【技術者】	施工箇所が導流堤で水衝部のため、出水に伴う洗堀等の影響を考慮した仮設計画の立案及び施工、並びに近接施工に伴う施工業者間の調整が求められる現場であった。 水衝部対策として滞筋、堆積土砂、河川内の樹木等の現地調査を行い、大型土嚢、簡易な鋼板土留により仮締切堤を補強し、仮設物の安定と工事の施工性の向上に努めた。 カゴマット詰石作業の石工人数確保では、下請業者との積極的な調整により、3週間余り工期を短縮し、近接業者との調整では、仮設物の施工区分と供用部分の管理方法並びに、工区境部の工程管理について、積極的に調整を行い連携を図った。 品質管理においては盛土の締固め度管理を適切に施すなど、全般的に良好であり、出来栄えにおいても、曲線部の法肩の通りなど、全般的に、良好であった。 工事全般にわたり、良好な施工管理、積極的な工程管理、品質の向上に努め、無事故で完成させたことは、相当技術者として他の模範となるものである。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	さいとうけんせつかぶしがいいしや 齋藤建設株式会社
ふりがな 技術者名	よだ かずひで 依田 一秀
ふりがな 工事名	しらいごがんさいがいふっきゆうこうじ 白井護岸災害復旧工事
工 期	(自) 平成20年7月23日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	甲府河川国道事務所
工事概要	本工事は、台風に伴う洪水で延長150mにわたり既設の根固めブロックが沈下し、堤防際まで河川敷が浸食したことにより、間知ブロック張り護岸を施工したものである。 工事内容は、間知ブロック張り(L=150m、A=2,040m ²)及び、洗堀防止対策として根固ブロックの製作据付(5t型、345個)、根固ブロック撤去再設置(5t型、192個)を施工したものである。
表彰理由 【工事】	本工事施工箇所は水衝部で出水等の影響を受けやすい為、着手前の現地調査を詳細に実施し、適切な瀬替えと仮締切堤による仮設計画を立案し、良好な施工環境を築いた。 工事箇所は、河川を渡河する主要地方道に隣接しており、通行車両等、第三者の目に触れやすい現場であるため、資機材も整理整頓され重機作業における間知ブロック張作業や根固ブロック敷設作業を適切な安全管理のもとで行い、無事故で工事を完成させた。
表彰理由 【技術者】	本工事施工箇所は水衝部で出水等の影響を受けやすい為、土砂の堆積状況について着手前の調査を詳細に実施し、瀬替えと仮締切堤等適切な仮設計画を立案した。 生コン打設時に、仮設足場の設置が出来る鋼製型枠を選定し、また、法面での滑止め防止のため足洗い場の設置や、法面部の中腰姿勢による作業での作業員の安全性と疲労の軽減のためのグッズなど様々な工夫を積極的に取り入れ、安全対策に努めた。 品質の確保として、法面部の間知ブロック敷設作業では、ブロックの不陸化が懸念されるため、再度、土羽打ち作業、胴込コンクリートの確実な充填により品質の向上に努めた。 工事全般にわたり、施工方法、安全対策の工夫を積極的に実施し、工事従事者とコミ

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	おさだぐみどほくかぶしがいいしゃ 長田組土木株式会社
ふりがな 技術者名	おざわ たかゆき 小澤 孝行
ふりがな 工事名	しんなかばしほかたいしんこうじ 新中橋他耐震工事
工 期	(自) 平成19年10月27日 (至) 平成20年6月30日
事務所名	甲府河川国道事務所
工事概要	本工事は、一般国道20号 大和国道出張所管内の法雲寺橋・屋影橋・新中橋・清水二之橋・柏尾橋の5橋の耐震工事である。 工事内容は、橋脚補強工、断面補修工、変位制限装置工、支承工、伸縮継手工、橋梁用高欄工である。
表彰理由 【工事】	本工事は、点在した5橋の耐震工事であったが、各種の積極的な工法等の提案により出来形や品質確保の向上に努め、また、工程管理を的確に実施し、地元漁業協同組合からの指定された工期までに、河川内での工事を完了させた。 また、近隣住民等とのトラブル回避のため、工事内容の説明や工程説明等を、綿密に行い、良い関係を保った。安全対策についても、点在した箇所での交通規制の伴う工事であったが、一般通行車両や近隣住民等に対して、十分な配慮がなされ、事故もなく工事を完成させた。 このことは、高く評価できるものであり、他工事の模範となる工事であった。
表彰理由 【技術者】	本工事は、一般国道20号 大和国道出張所管内の、法雲橋・屋影橋・新中橋・清水二之橋・柏尾橋の5強の耐震工事である。工事内容は、橋脚補強、断面補修工、変位制限装置工、支承工、伸縮継手工、橋梁用高欄工を施工したものである。 当該技術者は、各種の積極的な工法等の提案により出来形や品質確保の向上に努め、また、工程管理の的確な実施により、地元漁業協同組合からの指定された工期までに、河川内での工事を完了させた。 また、近隣住民とのトラブル回避のため、工事内容の説明や工程説明等を綿密に行い、良い関係を保った。安全対策においても、点在した箇所での交通規制の伴う工事であったが、一般通行車両や近隣住民等に対して、十分な配慮がなされ、事故もなく工事を完成させた。 よって現場への取組む姿勢は、他の模範となり高く評価するものである。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	えんどうけんせつかぶしがいいしゃ 遠藤建設株式会社
ふりがな 技術者名	さいとう ひであき 齋藤 英明
ふりがな 工事名	ぬまくぼかんきょうせいびこうじ 沼久保環境整備工事
工 期	(自) 平成20年10月3日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	甲府河川国道事務所
工事概要	本工事は、沼久保地区水辺環境整備事業として、当該箇所「水辺の楽校」を整備するものである。 工事内容は、階段護岸工1式、散策路(アスファルト舗装、チップ舗装、土系舗装)1式、展望広場等基盤整備工1式、水路工等である。
表彰理由 【工事】	本工事は、多工種が数カ所に点在し監理技術者の眼が行き渡らない箇所があったが、各施工箇所に職員を配置し安全管理に努めた。 建設機械に、取り扱い責任者の資格証や顔写真を貼ったり、法面の鉄筋組み立て作業では片手で作業できるハッカー式を使用する等数々の独自の安全対策を講じた。 地元住民と積極的にコミュニケーションを図り、地元小学生に現地採取の大きな石に「沼久保地区水辺の楽校」と描いてもらったり、地元開催のイベントにも参加し、トラブルもなく工事を完成させた。 他の工種もそうであるが、特に階段護岸、石張り護岸の材料は現地採取であったが、粒が揃い出来栄え、品質も良好であった。 以上、他の工事の模範となる工事であった。
表彰理由 【技術者】	本工事は、地元住民が運営する水辺の楽校の基盤整備であるため、地元密着した工事である。 地元住民と頻繁かつ積極的にコミュニケーションを図り、地元小学生に現地採取の大きな石に「沼久保地区水辺の楽校」と文字を描いてもらったり、地元開催のイベントにも積極的に参加し、トラブルもなく工事を完成させた。 以上により、沼久保区長、水辺の楽校推進委員長より感謝状を授与された。 安全管理においても、多工種が数カ所に点在し監理技術者の眼が行き渡らない箇所があったが、各施工箇所に職員を配置したり等、数々の独自の安全対策を講じた。 他の工種もそうであるが、特に階段護岸、石張り護岸の材料は、現地採取であったが粒が揃い出来栄え、品質も良好であった。 工事全般にわたり、施工方法、安全管理、工程管理、地元住民とのコミュニケーションを積極的に実施するなど、他の工事の模範となるものである。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ぬまたどけんかぶしがいしや 沼田土建株式会社
ふりがな 技術者名	いまいずみ きよひこ 今泉 喜与彦
ふりがな 工事名	H20しよわたちかわぐちおすいしよりせつぞうちくこうじ H20昭和立川口汚水処理施設増築工事
工 期	(自) 平成20年7月18日 (至) 平成21年3月30日
事務所名	国営昭和記念公園事務所
工事概要	本工事は、国営昭和記念公園内において、立川口汚水処理施設の増築工事を施工するものである。 当公園は年間約350万人の入園者があり、近年公園利用者が増加傾向にあり、園内の衛生状態を維持するため本工事を実施するものである。
表彰理由 【工事】	国営昭和記念公園内での一般利用者の多い地区における汚水処理施設の増築工事であり、施工にあたっては公園利用を阻害しないよう注意する必要があった。スムーズな公園利用を確保するため工事ヤード内に入りしる工事車両を軽減する工夫、狭大な作業スペースにおいて施工管理を徹底し単位時間当たりの建設機械の出入り量を最小限に抑え、公園利用者の安全確保を第一とした施工管理・工程管理を実施した。 また、地質調査の実施が必要になったこと、地中埋設物が当初の予想以上に錯綜していたこと等、現場条件の変更が度重なる中、速やかな対応や積極的な提案を行い円滑に工事を進めた。また、公園イベントに合わせた現場景観の向上、周辺景観となじむ仮囲いを採用し、情報掲示板に環境活動や植物の写真を展示してイメージアップを図り、公園環境及び景観への配慮を行った。
表彰理由 【技術者】	当該工事に関する知識を十分保有しており、建築工事全般に関する技術力があつた。 技術力もさることながら、現場条件の変更や指示事項に対する対応が素早く、人柄が良く朗らかで熱意を持って前向きに仕事に取り組んでいたところが特に目立った。 当該工事の難易、規模としては、総合的にはやや難程度と判断されるが、当初の想定と異なる対応が必要になったことが多く、関係機関との調整や下請けへの指導等、その柔軟な対応能力は評価できる。

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ふそうかんこうじかぶしがいいしや とうきょうしてん 扶桑管工業株式会社 東京支店
ふりがな 技術者名	かじやま よしひろ 梶山 義浩
ふりがな 工事名	さいたまけんけいさつがっこうせいとりょう(にき)きかいせつびこうじ 埼玉県警察学校生徒寮(Ⅱ期)機械設備工事
工期	(自) 平成19年3月20日 (至) 平成20年5月30日
事務所名	東京第一営繕事務所
工事概要	1)宿 舎 SRC造 地上5階建 塔屋1階 建築面積 995.49㎡ 延床面積 3,813.55㎡ (空気調和設備、換気設備、自動制御設備、衛生器具設備、給水設備、排水設備、 給湯設備、消火設備、ガス設備 新設一式) 2)機械室棟1 RC造 地上1階 延床面積 187㎡ (自動制御設備 改修一式) 3)機械室棟2 RC造 地上1階 延床面積 106㎡ (自動制御設備 改修一式) 4)第一本館 RC造 地上4階 延床面積 2,274㎡(自動制御設備 改修一式)
表彰理由 【工事】	十分な施工計画・検討を基に入居官署の施設管理者及び関連業者と綿密な調整を行い、熱意を持って施設建設に望み、極めて良好な工程管理、安全管理が行われ、その結果、品質面においても良好な出来ばえであった。総合的に判断して優れた工事運営が行われた。
表彰理由 【技術者】	入居官署の施設管理者からの要望や使用勝手を考慮し適切に調整し処理を行った。安全管理においては学校職員、来庁者及び施設利用者への配慮も十分に行った。特に同時期に発注された別途工事においては作業場所の区画を明確にし第三者災害の防止に努めた。 また、停電作業においては現地調査を十分に行い、施工方法を検討し、タイムスケジュール管理を行い停電時間の短縮、事故防止に努めた。

完成及び施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしがいいしゃひたちぶらんとてくのろじー 株式会社日立プラントテクノロジー
ふりがな 技術者名	つちや よしはる 土屋 義治
ふりがな 工事名	ちばさいばんしょごうどうちょうしゃしんかんきかいせつび(くうちょう)こうじ 千葉裁判所合同庁舎新館機械設備(空調)工事
工 期	(自) 平成19年3月23日 (至) 平成21年3月30日
事務所名	東京第二営繕事務所
工事概要	千葉裁判所合同庁舎の新築に伴う空気調和設備工事である。 規模・構造 鉄骨造・一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上10階建 地下1階 塔屋1階 延べ面積24,000㎡ 工事種目 空気調和設備、換気設備、排煙設備、自動制御設備 新設一式
表彰理由 【工事】	本工事の千葉裁判所合同庁舎は、千葉地方裁判所、千葉家庭裁判所及び千葉簡易裁判所の合同庁舎の新築に伴う空気調和設備工事である。 本施設の整備目標である、環境負荷低減に配慮した施設整備、既存庁舎と一体化する空調システム等の施設整備水準を十分に理解し、自社の品質管理基準のもと、優れた性能と出来映えで工事を完成させた。 また、各請負業者との工事の調整、工程管理が優れており、無事故で完成させた。さらに試運転調整においても、裁判所合同庁舎としての機能を、入居官署及び関係業者と調整し、適切な試運転調整計画のもと要求性能を確保した。 これらのことは、他工事の模範であり優良工事として、表彰するものである。
表彰理由 【技術者】	本工事の千葉裁判所合同庁舎は、千葉地方裁判所、千葉家庭裁判所及び千葉簡易裁判所の合同庁舎の新築に伴う空気調和設備工事であり、平成21年5月からの裁判員制度に対応するために、入居官署要望による設計変更が多数発生した工事である。これらの設計変更により、入居官署及び関連施工各社(建築、電力、通信、衛生設備工事、エレベータ工事等)と、密な打合せを行い、施工を行う必要があった。 本技術者は、本施設に求められる水準と、入居官署要望による設計変更とを、整合できる高度な技術力と協調性を併せ持ち、工事の連絡・調整・工程管理などを各機関と積極的に行い、求められる水準と入居官署の意図を反映し円滑な運営のもと、品質の高い施設を完成させた。さらに、既存庁舎と一体化する空調システムについて、発注者及び入居官署と十分な協議の上で、今後の整備計画との整合を図る配慮がされた。また、厳しい工程のなか安全な施工がなされた。

完成及び施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃますぶちぐみ 株式会社増淵組
ふりがな 技術者名	さとう ゆきよし 佐藤 幸由
ふりがな 工事名	とちぎけんけいさつがっこうすいしよよくとうけんちくそのたこうじ 栃木県警察学校炊食浴棟建築その他工事
工期	(自) 平成20年3月7日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	宇都宮営繕事務所
工事概要	1. 建物 1)炊食浴棟 鉄筋コンクリート造平屋建て 新築一棟 建築面積 1,038㎡ 延べ面積 972㎡ 2)渡り廊下 鉄骨造平屋建て 新築一棟 2. 工作物 1)受水槽用基礎 新設一式 2)空調屋外機用フェンス及び基礎 新設一式 3. 外構 1)砂利敷き 新設一式 2)屋外排水設備 新設一式 4. 取り壊し 1)日本館残存杭引き抜き 取りこわし一式 2)既存浴場 取りこわし一式
表彰理由 【工事】	本工事は栃木県警察学校の既存食堂棟及び浴場棟の老朽化に伴い、炊食浴棟として新規に建て替える工事である。 その施工に当たり、優良な施工体制の下、施工管理、工程管理及び安全管理が適切かつ確実に行われ、施工出来形も優良な仕上がりであった。書面においても安全計画書、各工種施工計画書及び工事関係書類の提出も迅速かつ正確に行われた。 また、警察学校関係者及び関連する工事との連絡・調整等も積極的に行われ、無事故、無災害かつ円滑な工事施工が出来た。
表彰理由 【技術者】	施工に当たり、優良な施工体制の下、施工管理、工程管理及び安全管理を適切かつ確実に行った結果、優良な施工出来形及び仕上がりにつながった。また、書面においても各工種施工計画書及び工事関係書類も迅速かつ適切にまとめた。 さらに、栃木県警察本部、警察学校関係者及び関連する工事との連絡・調整等を積極的に行い、最終的に近隣からのクレームも無く、無事故・無災害で工事を完成させた。

完成及び施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしきかがいしゃこまたぐみ 株式会社小俣組
ふりがな 技術者名	さかがみ たかひろ 坂上 高広
ふりがな 工事名	もんかしょうよこすかちょうさしせつ(かしょう)けんちくこうじ 文科省横須賀調査施設(仮称)建築工事
工 期	(自) 平成20年1月25日 (至) 平成20年8月29日
事務所名	横浜営繕事務所
工事概要	庁舎 鉄筋コンクリート造 2階建 新築1棟 (建築面積 222.60㎡ 延べ面積 465.27㎡)
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、平成19年度に工事発注の手続きを行ったが、2度の入札不調により、着工が予定より約半年遅れ、工期が極めて短くなった。</p> <p>本工事の施工者は、極めて限られた工期内での工程管理・海沿いで非常に厳しい敷地条件等といった制約があったものの、近隣・関連工事の施工者とも積極的な調整を行い、安全管理に留意し、無事故・無災害で、かつ施設としての十分な品質を確保した上で、庁舎を完成させた功績は高く評価できる。</p> <p>ゆえに、施工者たる株式会社小俣組の本工事に対する積極的な取り組みは、他社の模範となるものであり、優良工事の表彰を行うものである</p>
表彰理由 【技術者】	<p>当該施設は、平成19年度に工事発注の手続きを行ったが、2度の入札不調により、着工が予定より約半年遅れ、工期が極めて短くなった。</p> <p>本工事の技術者は、極めて限られた工期内での工程管理・海沿いで非常に厳しい敷地条件等といった制約があったものの、近隣・関連工事の施工者とも積極的な調整を行い、安全管理に留意し、無事故・無災害で、かつ施設としての十分な品質を確保した上で、庁舎を完成させた功績は高く評価できる。</p> <p>ゆえに、現場代理人であった坂上高広の本工事に対する積極的な取り組みは、他社の模範となるものであり、優秀工事技術者の表彰を行うものである。</p>

完成及び施工状況写真



ふりがな 業者名	けいひんでんせつかぶしがいいしゃ 京浜電設株式会社
ふりがな 技術者名	しみず たかお 清水 隆生
ふりがな 工事名	もんぶかがくしょうよこすかちょうさしせつ(かしょう)でんきせつびそのたこうじ 文部科学省横須賀調査施設(仮称)電気設備その他工事
工 期	(自) 平成19年3月20日 (至) 平成20年5月30日
事務所名	横浜営繕事務所
工事概要	庁 舎 鉄筋コンクリート造 2階建 (建築面積 222.60㎡ 延べ面積 465.27㎡) 電灯設備、動力設備、発電設備、構内交換設備、テレビ共同受信設備、 誘導支援設備、防犯・入退室管理設備、自動火災報知設備、 空気調和設備、換気設備、衛生器具設備、給水設備、排水設備、 給湯設備 新設一式
表彰理由 【工事】	本施設の建築工事の工事発注手続きが、2度の入札不調により、全体工事としての着工が予定より約半年遅れ、本工事についても工期が極めて短くなった。 本工事の施工者は、極めて限られた工期の中で、工期短縮のため建築工事と工程をラップさせる必要上、狭い施工作業環境の中で、配管配線工事の先行作業や低圧盤の施工短縮案などを積極的に提示し、かつ安全管理に留意し、無事故、無災害で、施設としての十分な品質を確保した上、庁舎を完成させた功績は高く評価できる。 ゆえに、施工者たる京浜電設株式会社の本工事に対する積極的な取り組みは、他社の模範となるものである。
表彰理由 【技術者】	本工事の技術者は、極めて限られた工期の中で、工期短縮のため建築工事と工程をラップさせる必要上、狭い施工作業環境の中で、配管配線工事の先行作業や低圧盤の施工短縮案などを積極的に提示し、かつ安全管理に留意し、無事故、無災害で、施設としての十分な品質を確保し庁舎を完成させた功績は高く評価できる。 ゆえに、現場代理人清水隆生の本工事に対する積極的な取り組みは、他の技術者の模範となるものである。

完成及び施工状況写真



ふりがな 業者名	まつながけんせつかぶしがいいしゃ マツナガ建設株式会社
ふりがな 技術者名	こばやし なおき 小林 直樹
ふりがな 工事名	ながのけんけいさつがっこうほんかんへいせいじじゅうねんどけんちくかいしゅうそのたこうじ 長野県警察学校本館平成20年度建築改修その他工事
工 期	(自) 平成20年10月4日 (至) 平成21年3月16日
事務所名	長野営繕事務所
工事概要	建物 本館 鉄筋コンクリート造4階建、塔屋1階 延べ面積 1,868㎡ 耐震改修、屋上防水改修、外壁改修、アスファルト舗装改修 屋外排水設備改修、樹木移植、電気設備改修、機械設備改修
表彰理由 【工事】	他業種との現場施工管理の調整を行い、隣接する工事との調整も細心の注意を払った作業であった。 品質管理においては十分な事前検討と施工中の段階確認がなされ品質・出来栄が良好であった。 また、停電作業においては事前準備を綿密に行い問題なく終わらせた。
表彰理由 【技術者】	・既存庁舎を使用しながら耐震改修、外壁改修、屋上防水改修、高圧ケーブルの移設の工事を行った。 ・改修の目的を十分把握し、よく調整して品質の良い仕上がりであった。 ・近接工事や入居官署との調整も適切に行い工事の影響を最小限に抑えた。

完成及び施工状況写真



ふりがな 業者名	とうようねつこうぎょうかぶしきがいしゃ 東洋熱学工業株式会社
ふりがな 技術者名	きのした としはる 木下 利陽
ふりがな 工事名	けいしちやうけいさつがっこうしゃげきじやうほかいっけんきかいせつびかいしゅうそのたこうじ 警視庁警察学校射撃場外1件機械設備改修その他工事
工期	(自) 平成20年2月2日 (至) 平成21年3月30日
事務所名	甲武営繕事務所
工事概要	<警視庁警察学校> 術科棟:SRC造 地上5階建 地下1階 15,529㎡ 既存 <警察大学校> 術科訓練棟:地上4階建 地下1階 8,310㎡ 既存 空気調和設備、自動制御設備、給水設備、消火設備、電気工事 換気設備、衛生器具設備、排水設備、撤去工事、建築工事
表彰理由 【工事】	当工事の施設は、警視庁警察学校・警察大学校の2つの警察学校施設内にある入校学生の拳銃射撃技術の向上を目的とした既存射撃棟である。 本工事は、既設の換気設備システムを射撃時に発生する硝煙中の鉛による害を人体に影響のなき様に、除去する換気設備システムへ更新する事が主たる内容であるが、通常の事務庁舎とは全く異なる高度なレベルを要求され、施工にあたっては設計の意図及び留意事項を確認し、内容を十分理解した上で、複合的に管理、施工することが重要な工事であった。 本工事担当者は、主旨を正しく理解した上で施工計画、作業計画を立案し、かつ創意工夫され十分検討された技術提案を行い、品質向上に努めた。 また、施設側との良好な関係を保ち、関連業者との調整等を十分に行い、その熱意ある取り組み姿勢により要求品質を満たす施設を完成させた。
表彰理由 【技術者】	本工事は、既設の換気設備システムを射撃時に発生する硝煙中の鉛害を人体に影響のなき様に除去する換気設備システムへ更新する事が主たる内容であるが、通常の事務庁舎とは全く異なる高度なレベルを要求され、施工にあたっては設計の意図及び留意事項を確認し、内容を十分理解した上で、複合的に管理、施工することが重要な工事であった。 本工事担当者は、主旨を正しく理解した上で情報の不足気味な設計図書から、調査・調整及び施工計画、作業計画を立案し、かつ創意工夫され十分検討された技術提案を行い、品質向上に努めた。 また、施設側との良好な関係を保ち、関連業者との調整等を十分に行い、その熱意ある取り組み姿勢により要求品質を満たす施設を完成させた。

完成及び施工状況写真



資料-2

国土交通省関東地方整備局

平成20年度優良工事等局長表彰について

記者発表資料(参考資料)

平成20年度 優良業務及び優秀技術者
局長表彰の概要及び表彰理由

平成21年 7月13日

国土交通省関東地方整備局

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-1

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃあい・でいー・えー 株式会社アイ・ディー・エー
ふりがな 技術者名	こだま まこと 児玉 真
ふりがな 業務名	H20わたらせがわごうりゅうてんふきんはんらんたいおうけんとうぎょうむ H20渡良瀬川合流点付近はん濫対応検討業務
履行期限	(自) 平成20年11月13日 (至) 平成21年3月27日
事務所名	利根川上流河川事務所
業務概要	本業務は、利根川と渡良瀬川の合流点付近の低平地のはん濫対策として、避難行動の観点から高規格堤防の効果について検討するものであり、昨年の検討結果を踏まえ、破堤タイミング及び避難行動モデルの変更を行い洪水はん濫や住民避難からみた検討対象地域の洪水被害に関する特性の把握や問題点の抽出を行う。併せて、住民の意識調査の実施、防災教育を実施し、避難誘導、地域住民の防災教育及び高規格堤防整備によるそれぞれの対策の効果分析の実施を行うものである。
表彰理由	本業務の目的を理解し、昨年度実施した業務の水理解析及び氾濫・避難シミュレーションの開発経験等を十分に活かして業務遂行に関する提案を行い、シナリオ・シミュレータを活用した基本シナリオ分析を実施し、北川辺町の特徴に基づく、現状の避難計画の問題点等を抽出している。住民意識調査の実施にあたっては、独自のアンケート調査を設計し、目的を十分に果たすアンケート調査となっていた。防災教育についても、シミュレーション結果を十分に活用し実施され、良好な結果が得られた。また、検討項目の迅速な遂行や指示事項への対応において、十分な技術力・コミュニケーション力を発揮し、責任感を持ち積極的に業務に取り組み十分な成果をあげた。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-2

ふりがな 業者名	やちよえんじにやりんぐかぶしきがいしゃ ちばじむしょ 八千代エンジニアリング株式会社 千葉事務所
ふりがな 技術者名	うえだ だいぞう 植田 大造
ふりがな 業務名	H20とねがわがかりゅうぶていほうきょうかけんとうぎょうむ H20利根川下流部堤防強化検討業務
履行期限	(自) 平成21年2月18日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	利根川下流河川事務所
業務概要	本業務は、利根川の堤防強化を目的として、利根川下流河川事務所管内の堤防について、既往データに基づき浸透に対する詳細点検結果の整理を行い、堤防強化区域の基本条件の整理を行ったものである。
表彰理由	当該受注者は、堤防強化区間の整理として、「わかりやすい堤防詳細点検結果の整理」「基本条件を踏まえた堤防強化区間の設定」「堤防強化区間優先順位の設定」を基本条件の整理と合わせて良好な整理を行った。さらにLPデータを有効に活用し、堤防断面形状や堤内地盤高を連続的・面的に把握して堤防強化区間の設定に役立てた。堤防強化工法の検討より代表的な工法から断面拡大工法、ドレーン工法を採用して標準横断面図(2案)を作成した。今後の堤防強化事業を進めるための総合検討において、留意事項、工法選定では盛土材確保をLPデータの活用による把握を提案するなど、他の業務の模範となるものであった。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-3

ふりがな 業者名	やちよえんじにやりんぐかぶしきがいしゃ ちばじむしょ 八千代エンジニアリング株式会社 千葉事務所
ふりがな 技術者名	うえだ だいぞう 植田 大造
ふりがな 業務名	H20えどがわちゆうりゆうぶていぼうせつけいぎょうむ H20江戸川中流部堤防設計業務
履行期限	(自) 平成20年11月11日 (至) 平成21年3月30日
事務所名	江戸川河川事務所
業務概要	本業務は、江戸川の三輪野江地先、古ヶ崎地先、下吉妻地先において工事用測量及び堤防護岸詳細設計を実施するものである。また、河道掘削断面の作成を行うものである。
表彰理由	上記業者は、本業務の主旨を十分に理解し、精力的に情報収集を行い、円滑に業務を遂行するなど業務執行能力に優れていた。 現況の占用工作物への影響を最小限に抑える施工計画を提案するなど優れた専門技術力を有していた。 また検討に必要な地質データが、同時進行の地質調査に依るため、タイトな検討期間であったにもかかわらず工期内に完了させた調整能力、迅速性は特に評価に値するものであった。 さらに、河道掘削断面の検討にあたっては施工性と環境面の両立を目指した断面の提案を行うなど積極性のある取組姿勢が見られた。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-4

ふりがな 業者名	ざいだんほうじんにほんせいいたいけいきょうかい 財団法人日本生態系協会
ふりがな 技術者名	えんどう りつ 遠藤 立
ふりがな 業務名	H20とねうんがえこぱーくこうそうけんとうぎょうむ H20利根運河エコパーク構想検討業務
履行期限	(自) 平成20年6月4日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	江戸川河川事務所
業務概要	本業務は、利根運河及び周辺の地域づくりのための構想を実現するために、関係機関及び地域の幅広い人々と議論を深め合意形成を図るとともに、自然的アプローチと社会的アプローチによる調査を行い、地域での具体的な事業展開に向けた方策を検討したものである。具体的には、水環境改善に関する水量・水質の検討、利根運河流域の特性に応じた生態系の質の向上を図るためのエコロジカル・ネットワークに関する検討、自然や歴史・文化的資源の活用を図るための観光資源及び景観の形成の検討等、幅広い分野の検討及び関係機関及び民間との意見調整を行い、「利根運河エコパーク実施計画(案)」を作成した。
表彰理由	「利根運河エコパーク実施計画(案)」のとりまとめにあたっては、関係機関及び地域の幅広い人々と議論を深め、円滑な合意形成がなされており、業務成績として極めて高く評価できる。また、「利根運河エコパーク実施計画(案)」の施策となっている「利根運河景観ビジョン」「利根運河フットパス整備構想」についても、関係機関等との調整により合意に至っている。こうした合意形成を円滑に進めることができたのは、(財)日本生態系協会の有するエコロジカル・ネットワークに対する豊富な知識と発注者及び関係者の意向に対する適切な見識によるところが大きく、また、関係機関及び地域住民との調整に対する弛まぬ努力も高く評価されるべきものである。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-5

ふりがな 業者名	やちよえんじにやりんぐかぶしきがいしゃ かんとうせんたー 八千代エンジニアリング株式会社 関東センター
ふりがな 技術者名	きたの まさひろ 北野 真広
ふりがな 業務名	H20わたらせがわかりゆうていぼうほきょうしょうさいせつけいぎょうむ H20渡良瀬川下流堤防補強詳細設計業務
履行期限	(自) 平成20年5月13日 (至) 平成21年3月16日
事務所名	渡良瀬川河川事務所
業務概要	本業務は、渡良瀬川下流部において、堤防補強を実施するための測量及び詳細設計を行うとともに、既存LPデータの活用により河川縦横断面の地形把握と評価を行い、一連区間における代表断面の妥当性と堤防補強実施区間の検証、配土計画等の基礎資料を整理するものである。
表彰理由	本業務の実施にあたっては、過去に実施された各種調査検討により得られた成果に基づいて、堤防補強必要区間の測量及び詳細設計を行ったものである。設計にあたっては、現地踏査並びに聞き取り調査等の実施により、用地境界条件や将来利用計画を見据えた対策断面形状をコスト比較や附帯施設設計と併せ検討するとともに、既存LPデータを用いた河川縦横断面図等を作成することにより、設計箇所との位置関係を整理した。 また、既存資料並びにLPデータにより堤防の地形把握及び評価を実施することにより、一連区間における代表断面の妥当性と堤防補強実施区間の検証を行い、これらを説明する資料等も分かり易くされており、工期内に良好な成果を納めることができた。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-6

ふりがな 業者名	ざいだんほうじんかせんかんきょうかんりざいだん 財団法人河川環境管理財団
ふりがな 技術者名	とや ひでお 戸谷 英雄
ふりがな 業務名	きぬがわ・こかいがわかどうかんきょうそうごうかんりけいかくけんとうぎょうむ 鬼怒川・小貝川河道環境総合管理計画検討業務
履行期限	(自) 平成20年5月2日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	下館河川事務所
業務概要	本業務は、鬼怒川・小貝川の河道・環境特性、過年度の検討内容を踏まえ、安心・安全が持続可能となるようなサイクル型河川管理体系の構築に資するため、鬼怒川・小貝川の主要な課題項目についてモデル地区の設定及びその評価を行い、河道監視及び各種河道情報の追加・更新手法を検討し「河道環境管理計画要領」の骨子の検討等を行うと共に、河川整備計画(案)について総合的に検討するものである。
表彰理由	本業務の遂行により、河道環境管理を的確に実施するためには、出水時における河道横断構造物が堤防に及ぼす影響を把握し、堤防の安全性について評価を行うことが必要となった。本業者は、出水期前に落差を持つ河道横断構造物周りの洪水流が堤防に及ぼす影響を把握するための洪水時の流況観察計画検討を行うことの必要性を提案し実施するとともに、出水時において流況観察を実施し、十分な検討を加えとりまとめた。このことにより「河道環境管理計画要領」の骨子の検討の一助となった。

ふりがな 業者名	ざいだんほうじんりばーふろんとせいびせんたー 財団法人リバーフロント整備センター
ふりがな 技術者名	まえむら よしお 前村 良雄
ふりがな 業務名	きぬがわれきかわらさいせいけんとうぎょうむ 鬼怒川礫河原再生検討業務
履行期限	(自) 平成20年6月17日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	下館河川事務所
業務概要	<p>本業務は、鬼怒川中流部において、河道特性、環境特性を踏まえ、礫河原の持続的な保全・維持及び礫河原再生方針について検討するもので、他の例のない高い技術力の必要な業務である。</p> <p>本業務は、礫河原再生試験区周辺における平面二次元流況解析を行い、水深、冠水時間、流速分布、河道の変化などの物理的観点及び礫河原の植生の消長、環境再生効果についての検討を行い、試験地における礫河原再生の評価検討を行った。また、礫河原と生物相(植物・昆虫等)との関連性等について評価分析を行い、適切な生物指標の設定を行った。これら検討により、礫河原の持続的な保全・維持の検討に資するため、外来種の分布状況、将来的な分布拡大の予測を行った。</p>
表彰理由	<p>本業務は、鬼怒川中流部において、河道特性、環境特性を踏まえて、礫河原の持続的な保全・維持及び礫河原再生方針について検討するもので、当該法人は、本業務の目的・趣旨を理解し、高い技術力を持って業務を遂行した。</p> <p>具体的には、積極的に有識者の意見を聞き、試験区上流側の大礫堆設置などの提案により大礫堆の効果を最大とすること、モニタリング調査結果から昆虫などの生物指標の見直しの提案、鬼怒川中流部における対策の実施優先度の提案を行うなど、自ら業務遂行上有効となる提案がなされた。また、外来種であるシナダレスズメガヤの分布拡大などの検討課題と共に今度実施すべき検討事項・方針等が提案され、今後の礫河原再生にあたって有効な成果であった。</p>

ふりがな 業者名	かぶしがいいしやとうきょうけんせつこんさるたんと 株式会社東京建設コンサルタント
ふりがな 技術者名	かわしま みきお 川島 幹雄
ふりがな 業務名	あらたなはん濫解析手法検討業務 新たなはん濫解析手法検討業務
履行期限	(自) 平成19年11月7日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	荒川下流河川事務所
業務概要	<p>本業務は荒川が決壊した場合のはん濫解析を行うものであり、それに伴うハード対策、ソフト対策を検討し、今後の荒川河川整備計画策定の基礎資料とするものである。</p> <p>業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LPを用いたメッシュ地盤高の整理 ・決壊地点周辺のはん濫解析手法検討(はん濫水の流体力、木造家屋等破壊の可能性の検討) ・市街地のはん濫解析手法の検討(非構造格子モデル) ・既存のはん濫解析シミュレーションの更新(地下鉄へのはん濫解析も含む) ・はん濫解析結果を用いた減災対策の立案 ・地球温暖化によるリスク評価検討 ・はん濫3次元CG動画等作成
表彰理由	<p>本業務は、今回の業務目的を十分に把握し、勢力的に現地調査を行い、最新のはん濫解析モデルでシミュレーションを行い、精度向上を図った。またそれに伴う減災対策を検討した。</p> <p>①専門技術力(業務執行技術力)</p> <p>はん濫解析シミュレーションの更新においては荒川下流河川事務所管内の浸水する地下鉄駅入口、坑口等を全て現地踏査し、確実にモデルに反映している。また右岸10kのモデル化(江東デルタ)においても実現象に近いモデルを再現するため、江東内部河川は現地踏査し、現地の状況を確実に再現し、排水河川と見込める川見込めない川と区別をつけモデル化してシミュレーションを行い、精度向上を図り、業務成果を高めるための貢献を惜しかなかった。</p> <p>減災対策では、地下鉄入口の対策、はん濫水の早期除去対策を多岐にわたり検討した。</p> <p>はん濫3次元CG動画等の作成では、よりビジュアルに、リアルに実現象に近い形で再現でき、工夫がみられた。</p> <p>②管理技術力(工程管理能力)</p> <p>当初H19. 11. 7~H21. 8. 31(3年国債)まで工期を予定していたが、監督職員と連絡を密にとり、管理技術者、3人の担当技術者によって平成21. 3. 31で業務を前倒し終了することができた。</p> <p>③取組姿勢</p> <p>業務のとりまとめにおいて、いつまでに必ず完了させるという責任感を持ち、指示されたことだけではなく、多岐にわたる事項について調べ報告するという積極性がみられた。</p>

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-9

ふりがな 業者名	ざいだんほうじんどほくけんきゅうせんたー 財団法人土木研究センター
ふりがな 技術者名	うだ たかあき 宇多 高明
ふりがな 業務名	さがみえんがんひょうさかいせきとうけんとうぎょうむ 相模沿岸漂砂解析等検討業務
履行期限	(自) 平成20年5月3日 (至) 平成20年11月17日
事務所名	京浜河川事務所
業務概要	本業務は、2007年9月の台風9号により著しく侵食された相模沿岸の被災地域について、侵食のメカニズムを解明し、二宮漁港～大磯漁港間の対象区間において最適な海岸保全手法を検討するものである。
表彰理由	本業務は、地域要望により過去の海浜の復元が求められていることに十分留意した海岸保全手法を提案し、各手法を実施した場合の保全効果を海浜変形予測モデルにより定量的に予測・評価することで、海岸保全対策を検討することを目的とするものである。 業務遂行にあたり、学識経験者、地元、行政で構成される「海岸保全対策検討委員会」での意見を踏まえ、新工法の提案・検討を実施することを余儀なくされた。これらの検討結果は、早急に委員会検討資料として反映させる必要があったが、管理技術者は迅速かつ柔軟に対応し、失われた砂浜を回復すべく新たな海岸保全手法についてシミュレーションにより侵食のメカニズムを解明するなど、優れた成果としてとりまとめ本業務に大きく貢献した。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-10

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃとうきょうけんせつこんさるたんと 株式会社東京建設コンサルタント
ふりがな 技術者名	ゆき ひろみ 幸 弘美
ふりがな 業務名	つるみがわりゆういきはんらんひがいけいげんこうかけんとうぎょうむ 鶴見川流域氾濫被害軽減効果検討業務
履行期限	(自) 平成20年12月11日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	京浜河川事務所
業務概要	地域防災力の向上等に資するため、鶴見川の水害の特性等に関する住民理解の促進を目的に、鶴見川の破堤氾濫の特徴を把握するとともに、氾濫により想定される被害事象を明らかにし、減災対策の検討、情報提供資料の作成を行うものである。
表彰理由	本業務は、鶴見川について「氾濫時の被害特性の分析」、「気候変動に伴う治水の機能の検討」「氾濫水の予測に関する検討」等を実施した。 各検討項目について鶴見川の水害特性、氾濫原の特徴等を良く理解し把握し、氾濫により想定される事象を的確に捉え、減災対策や情報資料の作成について全体的によくまとめられており十分な成果が得られている。 特に氾濫による被害特性の検討では、破堤からの被害形態を時間毎に解りやすくまとめられており、また、気候変動による氾濫被害の検討についても、降雨の変化による氾濫域の状況が的確に表現されている。 検討を進めるにあたり、管理技術者の「幸 弘美」は業務の主旨を良く理解し、発注した検討課題等に対し、その見知を踏まえ、業務の遂行に多分に反映させ、迅速に対応し、本業務に貢献したものである。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-11

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃけんせつぎじゅつけんきゅうじよ 株式会社建設技術研究所
ふりがな 技術者名	あまの みつほ 天野 光歩
ふりがな 業務名	H20とねがわりゆういきにおけるそうごうどししゃかんりまにゆあるけんとうぎょうむ H20利根川流域における総合土砂管理マニュアル検討業務
履行期限	(自) 平成20年6月20日 (至) 平成21年3月19日
事務所名	利根川水系砂防事務所
業務概要	本業務は、利根川流域における総合的な土砂管理を目的として、国内外の総合土砂管理に関する検討事例及び土砂動態に関する資料を収集整理し、大河川利根川への適用性と流砂系一環したモニタリングを組織的・体系的に実施するために、「利根川流域における総合土砂管理マニュアル(案)」(仮称)を作成するものである。 主な検討項目は、以下のとおりである。 1. 各領域の土砂に関する事象の把握と総合土砂管理で対処する事象の抽出、2. モニタリング計画の検討、3. モニタリングデータ等の情報共有と活用方針の検討、4. 土砂動態解析システムの仕様書作成、5. 「利根川流域における総合土砂管理マニュアル(案)」(仮称)を作成、6. 検討会等の運営支援
表彰理由	業務目的・内容を十分理解し、利根川流域における総合土砂管理を実施するための現状及び課題の分析を的確にとりまとめ、今後検討すべき方向性について、ダム・河川・砂防の各領域毎に整理し発注者の意図する提案が成された。 また、本局河川部及び栗橋地点より上流部を管理担当する直轄関係事務所を対象とした検討準備会の設立及び運営に際し、会議資料を段階的に的確かつ解りやすい資料を作成し運営支援を行った。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-12

ふりがな 業者名	ざいだんほうじんさぼうふるんていあせいびすいしんきこう 財団法人砂防フロンティア整備推進機構
ふりがな 技術者名	さかぐち てつお 坂口 哲夫
ふりがな 業務名	H20さぼうききかんりにかんするぎじゅつけんとうぎょうむ H20砂防危機管理に関する技術検討業務
履行期限	(自) 平成20年4月22日 (至) 平成21年3月27日
事務所名	利根川水系砂防事務所
業務概要	本業務は、国土交通省砂防部主催の大規模土砂災害危機管理検討委員会による「大規模土砂災害に対する危機管理のあり方について(提言)」の提言内容を受けて、大規模土砂災害発生時に利根川水系砂防事務所が群馬県や市町村と連携し、適切な行動をとることができるよう、利根川水系砂防事務所に対応すべき危機管理計画の策定検討を行ったものである。主な検討項目は、以下のとおりである。 1. 危機管理計画の策定検討、2. 土砂災害(特別)警戒区域における減災対策支援に関する検討、3. 協議会等の運営支援、4. 防災演習の実施支援
表彰理由	業務目的・内容を十分理解し、地域特性の異なる2町村(六合村、神流町)を先行モデルとして、緊密な連絡調整を図り各自治体の実態に則した支援項目が提案された。 また、地区防災マップづくりでは、地域住民代表を含めた連絡会で優れた技術力を発揮しスムーズな運営補助が行われた。さらに、神流町での成果は全国の模範となる活動として、平成21年3月に開催された「砂防・地すべり講習会」の場で紹介報告された。

ふりがな 業者名	ざいだんほうじんさほうふるんていあせいびすいしんきこう 財団法人砂防フロンティア整備推進機構
ふりがな 技術者名	みき よういち 三木 洋一
ふりがな 業務名	H20ちいきぼうさいかんけいきかんがれんけいしたどしゃさいがいおうきゅうげんさいたいさくけんとうぎょうむ H20地域防災関係機関が連携した土砂災害応急減災対策検討業務
履行期限	(自) 平成20年7月23日 (至) 平成21年3月25日
事務所名	日光砂防事務所
業務概要	本業務は、日光砂防事務所管内で発生し得る天然ダムの形成・決壊・地すべりに伴い発生する土砂災害等の進行型土砂災害及び同時多発的な土砂災害等、影響範囲が広域且つ甚大な被害が生じるおそれがあり、従来の体制下では効果的・効率的な対策を講じることが困難である土砂災害を想定し、国・県及び市町村が具体的に執るべき役割と行動について、地域防災関係機関と連携した防災訓練等を通じて明らかにさせ、地域防災計画と整合した進行型土砂災害等に対する応急対策・防災体制の検討を実施するものである。
表彰理由	<p>大規模土砂災害を想定したロールプレイング方式防災訓練において、事務所職員をはじめ日光市、栃木県日光土木事務所、関東地方整備局、協定会社という複数機関の関係者が参加するものであったが、天然ダムの対応、ロールプレイング方式防災訓練の経験者が少なく、訓練の進め方等に共通認識がないなかで、訓練を実施することは難しかった。そのため、事前に関係機関ごとに説明会を開催し、訓練方式だけでなく、想定する天然ダムの対応について個別に説明することで理解を得られ、訓練当日は訓練に合ったタイムスケジュールや付与カードが適切に行われ問題なく防災訓練を行うことができ、職員、関係機関の防災意識があがった。</p> <p>ソフト・ハード一体となった土砂災害対策方針において、日光市山間地域における藤原総合支所、栗山総合支所の情報の収集・伝達体制の現状の整理をおこなった。そのなかで藤原総合支所、栗山総合支所の情報伝達の問題が把握された。その問題を解決するために「集落の階層構造の整理」「集落単位での防災力」「防災力を視覚的に評価できるようにリーダーチャートでの評価」「集落毎の防災力をマップに展開」を整理し対策案を作成することにより、事務所職員が活用しやすい土砂災害対策方針となった。</p> <p>進行型土砂災害等応急対策方針の検討においては、防災訓練に参加した地域防災関係機関との訓練の反省結果を踏まえ、取りまとめたので危機管理にあたっての実際に職員が直面すると考えられる問題点を把握できたほか、事務所職員にとって使いやすい応急対策方針が作成された。</p> <p>上記のとおり、本業務は優れた提案力、改善力、業務執行技術力等が発揮され、高い品質管理能力により成果品の品質向上が図られていた。</p>

ふりがな 業者名	にほんこうえいかぶしがいいしゃ とちぎえいぎょうしょ 日本工営株式会社 栃木営業所
ふりがな 技術者名	しんや ひろあき 新屋 浩明
ふりがな 業務名	H20いなりがわさんぶくこうせつけいぎょうむ H20稲荷川山腹工設計業務
履行期限	(自) 平成20年9月3日 (至) 平成21年2月27日
事務所名	日光砂防事務所
業務概要	本業務は、栃木県日光市の稲荷川左岸山腹斜面に計画している稲荷川山腹工工事の予備設計(予備としての基本事項検討、配置計画、施設設計検討、概算工事費、最適案の選定)、及び詳細設計(詳細設計としての設計計画、現地踏査、基本事項決定①配置計画②構造諸元③環境、施設設計①山腹基礎工②山腹緑化工③景観設計、仮設備構造物設計)並びに設計に必要な諸測量(基準点測量、地上レーザー測量)を行うものである。
表彰理由	<p>予備設計においては、十分な効果が発揮されている既存山腹施設を含め周辺環境と調和した山腹施設、将来的に構造自体の安定性が損なわれない耐久性に配慮した施設、緑化による景観に配慮した施設となるよう検討された。特に対象地域は気象(積雪・寒冷地域)・地形(急峻地形)条件が厳しく、かつ、国立公園であることから景観に対して十分な配慮が考慮された。</p> <p>詳細設計においては、地形・地質・植生状況把握のための現地踏査結果ならびに現場打ち吹付法面工を主体とした既往山腹工の景観整備効果を踏まえ、周辺景観との連続性・一体感、植生基盤の確保を目指した調和のとれた景観を設計目標とし、将来には山腹斜面が緑に覆われ、周辺環境と違和感なく馴染むことなど現場状況を見据えた業者側からの独創的な提案による検討もなされた。</p> <p>基準点測量、地上レーザー測量においては、測量図面の精度向上を図ることで施工時の大幅な数量変更が回避できることから、尾根部の背後斜面や溪谷部などの対岸斜面から見通しの悪いエリアに対する地上レーザー計測に際しては、小型軽量機器によるクライミング計測によってデータの取得補完に努め精度を上げた。</p> <p>上記のとおり本業務は業者側が提唱した手法や独創的な概念の導入により精度の高い検討がなされ、かつ、成果がわかりやすく取りまとめられていること、さらに的確で迅速な回答、報告、連絡、相談等を行うなど、常に責任感を持って業務が遂行された。</p>

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-15

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃあい・でいー・えー 株式会社アイ・ディー・エー
ふりがな 技術者名	うの てつじ 宇野 哲司
ふりがな 業務名	へいせい20ねんどゆにしがわだむこうじかんりぎょうむ(その3) 平成20年度湯西川ダム工事管理業務(その3)
履行期限	(自) 平成20年4月1日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	湯西川ダム工事事務所
業務概要	本業務は、湯西川ダム工事事務所管内で発注される工事における監督業務として、工事の履行に必要な資料作成、地元及び関係機関との協議・調整に必要な資料作成、設計図書と工事現場の照合を行うことにより、工事の品質確保を図るものである。
表彰理由	上記業者は、湯西川ダム工事事務所管内で発注される工事における工事管理業務において、高度な技術力を有し効率的かつ的確に業務を遂行した。また、ダム事業を十分理解した上で、工事関係者及び地域住民との対話などコミュニケーションを図ったほか、現場で発生した諸問題に対して十分に対応し問題解決に繋がる提案を行っていたことを評価するものである。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-16

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃどーこん とうきょうしてん 株式会社ドーコン 東京支店
ふりがな 技術者名	まつもと よしゆき 松本 喜幸
ふりがな 業務名	そのはらだむすいめんりようしせつしょうさいせつけいぎょうむ 蘭原ダム水面利用施設詳細設計業務
履行期限	(自) 平成20年10月28日 (至) 平成21年3月16日
事務所名	利根川ダム統合管理事務所
業務概要	本業務は、蘭原ダムに計画されている湖面利用施設において、将来の有効活用を考慮した施設設計に必要な諸測量及び施設の詳細設計を実施した。設計にあたっては、河川景観ガイドライン「河川景観の形成と保全の考え方」を参照すると共に景観アドバイザーの助言を基に作業を行った。
表彰理由	本業務は、環境整備事業であると共に地域活性化の拠点となり得る施設である事を考慮し設計を実施するものである。設計にあたっては、地域特性(アクセス、周辺観光施設、湖面の利用実態等)を考慮すると共に河川景観ガイドライン「河川景観の形成と保全の考え方」に基づき景観デザインの専門家、地元自治体、地元観光協会、国土交通省による景観検討会議を開催し業務を進めたものである。 本業務請負業者は、会議開催にあたり綿密な設計内容の検討を行い、業務目的を充分理解した上で景観検討会議で提案された内容を会議出席者それぞれの立場を尊重する形で適切に成果をとりまとめた。また、地元区長を始めとした地元説明会を円滑に進め積極的な情報提供を行い事業の必要性、重要性等を解り易く説明した。結果として地元理解を得られた事は今後速やかな事業実施に大変寄与するものと考えられる。 このことから、当該請負業者は上述のとおり他の模範となるに値する業務であった。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-17

ふりがな 業者名	ざいだんほうじんだむすいげんちかんきょうせいびせんたー 財団法人ダム水源地環境整備センター
ふりがな 技術者名	さいとう げん 齋藤 源
ふりがな 業務名	H20だむぐんらんようけいかくけんとうぎょうむ H20ダム群運用計画検討業務
履行期限	(自) 平成20年10月16日 (至) 平成21年3月25日
事務所名	利根川ダム統合管理事務所
業務概要	本業務は、ダムの洪水調節容量を効率的・効果的に活用し、ダム下流の洪水被害の軽減を図るため最適な洪水調節方法及び洪水操作を実施するため洪水管理システムを検討するとともに、利根川上流ダム群の長寿命化、長期活用を目的としたダムにおけるストックマネジメントについて基本的な必要事項を検討し、ストックマネジメントにおけるダム再編事業の考え方や効果等について検討するものである。
表彰理由	本業務の成果に大きく影響を及ぼす既往洪水、洪水時の流域及び河道特性の分析については、業務遂行に必要な資料収集、現地調査等を詳細に実施するとともに、全国及び利根川上流域の洪水調節に関する計画検討やダム管理の豊富な経験を有するスタッフによる検討会により多角的な視点から協議調整を積極的に行い、現行の洪水調節やダム管理システムの課題等を的確に整理し、ダム直下流河道の治水安全度を確保しつつ治水基準地点における治水効果を効率的かつ効果的に発揮する新たな洪水調節計画が提案された。 また、先進事例が少ないダムのストックマネジメントについては、ストックマネジメントの構築が進んでいる分野の情報収集、考え方や評価方法等について関係者等と綿密な協議調整を実施した。この結果としてダムのストックマネジメントの基本的事項及びダム再編の評価について有用な提案がなされた。 このことから、当該請負業者は上述のとおり他の請負業者の模範となるに値する業務である。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-18

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃあい・えぬ・えー かんとうしてん 株式会社アイ・エヌ・エー 関東支店
ふりがな 技術者名	くらき たかし 倉木 孝
ふりがな 業務名	H20きぬがわだむほうりゅうせつびしゅうぜんせつけいぎょうむ H20鬼怒川ダム放流設備修繕設計業務
履行期限	(自) 平成20年10月10日 (至) 平成21年3月20日
事務所名	鬼怒川ダム統合管理事務所
業務概要	本業務は、鬼怒川ダム統合管理事務所が管理する五十里ダム、川俣ダム、川治ダムの各ダムにおける放流設備の修繕等を実施するための施工計画の立案、五十里ダム旧主放流設備を転用した小容量放流設備及び川治ダムクレストゲート設備の予備動力装置改良などについて検討・概略設計を実施するものである。
表彰理由	本業務の実施あたり、各ダムにおける各種放流設備の修繕施工計画の立案においては、各々の放流設備に対する使用条件及び修繕を実施する上での現場条件について十分理解すると共に、積極的に現地調査や資料請求、関係部署との打合せ・調整等を実施した結果が反映されており、修繕を行うための資料として十分な成果である。また五十里ダム旧主放流設備を転用した小容量放流設備の検討・川治ダムクレストゲート設備の予備動力装置改良についても、現場条件・運用状況を熟知した上での業務成果であり、短い履行期間内に優秀な業務成果を納めた。

ふりがな 業者名	にほんこうえいかぶしがいいしや きたかんとうじむしょ 日本工営株式会社 北関東事務所
ふりがな 技術者名	うえもと みのる 植本 実
ふりがな 業務名	H20ふたせだむたいさけんとうぎょうむ H20二瀬ダム堆砂検討業務
履行期限	(自) 平成20年6月11日 (至) 平成21年3月25日
事務所名	二瀬ダム管理所
業務概要	本業務は、ダム堆砂対策の一環として河道の土砂還元による流砂系の保全、再生を図るための基礎的検討を行うものである。また、堆砂の有効利用方法、堆砂の搬出計画の検討を行うものである。
表彰理由	<p>本業務は、ダム堆砂対策の一環として河道の土砂還元による流砂系の保全、再生を図るための基礎的検討を行うものである。また、堆砂の有効利用方法、堆砂の搬出計画の検討を行うものである。</p> <p>当該業務の目的と内容を的確に理解し、当該業務に必要とされる技術力を十分発揮し、業務を遂行し、また、打合せ資料の作成においても、図・表・写真等を適宜用い、簡潔明瞭であり、大変分かりやすいものであった。成果品のとりまとめにおいても、的確にとりまとめ、ミスもほとんど認められず、達成度の高いものであった。また、追加検討項目においても、迅速に対応した。</p> <p>管理技術者は、現地調査を的確に実施し、河床変動モデル、土砂還元効果、土砂搬出計画検討等において積極的に的確な提案を行い、業務を完了させた。</p>

ふりがな 業者名	ふじぎけんせんたーかぶしがいいしゃ 富士技研センター株式会社
ふりがな 技術者名	ふるや よしのぶ 古屋 美伸
ふりがな 業務名	H20にほんばしふぞくせつたいしんけんとうほかぎょうむ H20日本橋付属施設耐震検討他業務
履行期限	(自) 平成20年10月2日 (至) 平成21年3月19日
事務所名	東京国道事務所
業務概要	<p>本業務は、東京国道事務所管内の日本橋において、橋上等の付属施設(照明柱、道路元標柱)に対して、FEMを用いた非線形動的解析による耐震照査を実施し補強構造の検討を行うものである。</p> <p>また、劣化損傷が進行している車道及び歩道の舗石下防水層に対して、敷設範囲、材質、層構成、流末処理等の構造検討を行うものである。</p> <p>検討にあたっては、日本橋は『国の重要文化財』に指定されているため、文化庁等の関係機関と十分に協議・調整を行ったものである。</p>
表彰理由	<p>本業務における橋上等の付属施設(照明柱、道路元標柱)は複雑な形状をしていて、その耐震性を評価することは明確な手法が確立されていない状況にあるが、積極的にFEMの荷重モデル、ケースの築造を繰り返し、その妥当性についても検証を行い、重要文化財として要求される補強構造・施工手順の検討、補強効果の検証を的確に行った。</p> <p>車道及び歩道の舗石下防水層の検討においては、特殊な舗石で構成された舗装であり、交通量や施工条件等、日本橋に要求される厳しい条件を適切にクリアした検討を行った。</p> <p>これらの検討にあたっては、文化庁、交通管理者等の関係機関と緻密な協議・調整が不可欠であるが、要点を押さえたイラストやポンチ絵等を用い理解しやすいよう工夫した資料作成を行い、協議・調整を円滑に行うことができ、文化財保護の観点を満足し、現地状況を踏まえた施工性を満足する成果を収めた。</p> <p>以上より発注者の要求する内容が十分に遂行され、高い品質の成果を収めた。</p>

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-21

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃけんせつぎじゆつけんきゆうじよ とうきようほんしや 株式会社建設技術研究所 東京本社
ふりがな 技術者名	おおつか あつお 大塚 篤生
ふりがな 業務名	H20かんないきようりょうほきようせつけい(その2)ぎようむ H20管内橋梁補強設計(その2)業務
履行期限	(自) 平成20年10月1日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	東京国道事務所
業務概要	本業務は東京国道事務所管内の既設橋梁の震災対策として、道路橋示方書(平成14年3月)に基づき、橋脚の耐震補強設計を行う業務である。対象とする一般国道357号に架かる舞浜大橋右岸高架橋(山)他6橋であり、橋梁は緊急輸送路としての役割を担う重要路線に存する橋梁である。
表彰理由	本業務履行にあたり、各橋脚の現地状況を十分把握することにより業務を円滑に遂行し、関係機関との協議の際にパワーポイント及び詳細な資料等について分かりやすい的確な説明資料の作成を行った。 また、提案の中において橋梁全体での動的解析を実施し、制震装置との組み合わせを行うことで、河川内橋脚の補強箇所の限定を行い、経済性及び施工性を重視した取りまとめを行うなど品質の高い成果を収めた。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-22

ふりがな 業者名	みついきようどうけんせつこんさるたんとかぶしきがいしゃ とうきようじぎようほんぶ 三井共同建設コンサルタント株式会社 東京事業本部
ふりがな 技術者名	かとう ひでや 加藤 秀弥
ふりがな 業務名	しむらさかしたきようどうこうこうじかんりぎようむ 志村坂下共同溝工事管理業務
履行期限	(自) 平成20年4月1日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	東京国道事務所
業務概要	当事務所で発注した工事の監督補助業務であり、工事の履行に必要な資料作成、地元及び関係機関との協議・調整に必要な資料作成、設計図書と工事現場の照合を行い、工事の品質確保を図ることを目的とした。
表彰理由	業務の適正な履行に努めており、対象工事の設計図書の内容を十分理解するとともに、全体工程や施工管理上の問題点をよく把握し、適切な報告がされた。 工事の設計図書に基づく工事請負者に対する指示、協議に必要な資料の作成を行い遅滞なく提出された。 工事請負者から提出された資料と設計図書との照合は細部まで行き届いており、間違いのない報告がされた。 設計変更が予定された工種については、積極的に現地確認・調査を行い報告がされた。 対象工事の安全巡回を月1回実施し、その点検結果の報告がされた。 以上、優れた履行内容は他の業務の模範となるものである。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-23

ふりがな 業者名	とうきょうこんさるたんつかぶしがいしゃ かんとうしてん 東京コンサルタンツ株式会社 関東支店
ふりがな 技術者名	こむら たつひこ 小村 辰彦
ふりがな 業務名	20Jかんないきょうりょうたいしんほきょうせつけい(その2) 20J管内橋梁耐震補強設計(その2)
履行期限	(自) 平成20年10月2日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	相武国道事務所
業務概要	本業務は、市街地における連続高架橋を主な橋梁対象とし、必要な現地踏査、関係機関協議を行いつつ、補強設計を進めたものである。
表彰理由	業務の執行に際し十分な技術力を発揮する体制を社内で整備し、複数の関係機関との協議において、事前に必要な情報を自ら得る事で円滑に協議をすすめようという姿勢が特に顕著であり、協議用資料についても要点のまとまったわかりやすい資料を作成し、発注者が円滑に協議をすすめるサポートを積極的に行った。 また、当該技術者は、本業務内のマネジメントはもとより、特に上記関係機関協議に関する資料収集整理及び関連する他の設計請負業者間と積極的に調整を行ったものであり、管理技術者としてのマネジメント能力や調整能力は特に評価できるものである。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-24

ふりがな 業者名	みついきょうどうけんせつこんさるたんとかぶしがいしゃ とうきょうじぎょうほんぶ 三井共同建設コンサルタント株式会社 東京事業本部
ふりがな 技術者名	かなざわ とものり 金澤 友徳
ふりがな 業務名	20Gさがみじゅうかんどろはらばししょうさいせつけいほか 20Gさがみ縦貫道路原橋詳細設計他
履行期限	(自) 平成20年11月5日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	相武国道事務所
業務概要	本業務は、さがみ縦貫道路の原橋の橋梁詳細設計、本線道路詳細設計及び城山IC周辺地区における新設市道詳細設計修正、新設歩道詳細設計、一般構造物詳細設計、全体排水検討を行ったものである。
表彰理由	橋梁詳細設計について、本推薦業者は業務内容、現地状況等を的確に把握したうえで、コスト縮減及び工期短縮に配慮した詳細設計を行い、隣接する構造物の既設計成果を含めた原地区の工事工程に関する資料について、発注者からの要求事項に対して適切かつ迅速に対応した。 さらに、常に課題の抽出を意識して設計を進め、工事段階での手戻りを防ぐ努力をしたほか、工夫を凝らした説明資料の作成を行うなど、業務への取り組みが非常に前向きであった。

ふりがな 業者名	だいにっぽんこんさるたんとかぶしきがいしゃ とうきょうししゃ 大日本コンサルタント株式会社 東京支社
ふりがな 技術者名	なかた じゅんのすけ 中田 淳之介
ふりがな 業務名	20Fひのばいばすえんしんぶぎじゅつしりょうさくせいほか 20F日野バイパス延伸部技術資料作成他
履行期限	(自) 平成20年6月19日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	相武国道事務所
業務概要	本業務は、一般国道20号日野バイパス延伸について、日野市、八王子市、東京都等の関係機関との協議資料作成とそれに伴う道路予備修正設計等を行うものである。 道路予備修正設計及び構造物修正検討は、土地利用状況や現況及び計画路線の設計計画を踏まえ、各種の問題点に対応した構造形式を立案する。また、関係機関との協議を踏まえて全体計画を確定させる事を目的としている。
表彰理由	本路線は、S36年～H2に都市計画決定されており、事業の実施に際しては現状の計画幅員の範囲内に収まらない等の問題があり、今後都市計画変更等が必要なことから、主要構造物の形式等を含めた適切な計画幅員の設定が必要となる。 特に今回の設計区間内は、土地利用状況・環境・構造等から制約も多く、高度な知識と豊かな経験が要求される業務であったが、当該業務の履行においては、過去の設計成果を正確に整理・把握し、かつ高度な検討手法を取り入れながら遅滞なく短期間に資料を作成し、適切な説明及び成果が出来上がった。 さらに、管理技術者は業務遂行中において発注者からの指示事項に適切かつ迅速に対応を行う等、優れた管理能力を有していた。 以上の理由により、本業務への取り組み姿勢が非常に前向きであり、他の模範となる業務遂行であった。

ふりがな 業者名	だいにちこんさるたんとかぶしきがいしゃ とうきょうしや 大日コンサルタント株式会社 東京支社
ふりがな 技術者名	のぐち なおき 野口 直樹
ふりがな 業務名	H20ちばがいかんじっしせつけいぎょうむ H20千葉外環実施設計業務
履行期限	(自) 平成20年5月27日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	首都国道事務所
業務概要	本業務は、東京外かく環状道路(千葉県区間)における一般国道298号の先行整備区間(平成20年度末供用予定)及び完成目標年次までの施工ステップを考慮した、道路概略・詳細・修正設計(排水構造物・交差点設計含む)、一般構造物予備・詳細設計(掘割構造)、標識設計、仮設構造物設計、遮音壁設計、軟弱地盤解析、地下水対策検討を実施したものである。
表彰理由	<p>本業務は、一般国道298号の先行整備区間(平成21年夏頃開通予定)及び完成目標年次までの施工ステップを考慮した設計・検討について、制約条件等を十分理解し、早急に課題への対応案を提案するなど、優れた技術力を発揮した。</p> <p>本業務の検討内容は多岐にわたるが、各種構造物設計や道路設計、仮設設計等、各分野ごとに技術者を適切に配置し会社内の体制を強化することなど、優れた工程管理能力を発揮した。</p> <p>また、関連する施工中の工事において、設計時に想定していた地層と異なった地層が施工時に確認されたため、仮設工の見直しが必要となった。仮設工の見直しにおいては、工事工程に影響を及ぼすことのないように迅速に対応し、さらに施工方法が周辺環境に及ぼす影響など施工上の制約条件や施工条件を考慮し、適切な仮設計画案を検討提示するなど、優れた技術力を発揮した。</p> <p>さらに、一般国道298号の先行整備区間に関する関係機関協議においては、用地取得状況の変化に伴い短期間での道路線形等の見直し等が必要となった。見直しにあたっては、発注者からの指示を十分に理解し的確に成果に反映させ、かつ他機関との協議に必要な資料作成についても十分な技術力を発揮し、迅速な対応を行った。</p>

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-27

ふりがな 業者名	だいにっぽんこんさるたんとかぶしきがいしゃ とうきょうししゃ 大日本コンサルタント株式会社 東京支社
ふりがな 技術者名	なかた じゅんのすけ 中田 淳之介
ふりがな 業務名	とうきょうわんがんどろせいびけんとうきょうむ 東京湾岸道路整備検討業務
履行期限	(自) 平成20年5月22日 (至) 平成21年3月19日
事務所名	川崎国道事務所
業務概要	本業務は、国道357号品川区八潮から江東区辰巳までの区間について、交通需要や周辺地域の情勢及び接続道路の構造を勘案し、効果的かつ効率的な段階整備形態を検討するものである。また、台場から辰巳地区までの区間については、整備形態検討の結果を踏まえ、過年度成果の道路予備設計を修正し、羽田地区については、国道357号へのアクセス道路の検討を行うものである。
表彰理由	当該業者は、効果的かつ効率的な東京湾岸道路の段階整備形態の検討を実施するため、周辺道路計画及び開発計画の動向等を考慮した交通量推計を実施し、交通状況の変化を的確に把握するとともに、整理した交通課題箇所の対応を踏まえ、東京湾岸道路の段階整備計画を立案した。 管理技術者は、発注者の意図する検討内容を深く理解し、段階整備を実施するに際し必要な基礎資料となる優れた成果を上げた。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-28

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃけんせつぎじゅつけんきゅうじよ 株式会社建設技術研究所
ふりがな 技術者名	のみやま ひさし 野見山 尚志
ふりがな 業務名	かんないどうろけいかくきそしりょうさくせいぎょうむ 管内道路計画基礎資料作成業務
履行期限	(自) 平成20年10月2日 (至) 平成21年3月27日
事務所名	川崎国道事務所
業務概要	本業務は、川崎国道事務所管内において、今後見込まれる交通量の動向を踏まえた道路整備計画立案の基礎資料とするため、将来交通量推計を実施するものである。また、当事務所の事業箇所である横浜青葉IC関連事業の事業評価資料を作成するものである。
表彰理由	当該業者は、将来交通量推計の精度向上を図るため、周辺道路計画及び開発計画の動向等を考慮するとともに、道路機能やコーンラインでの断面交通量に着目した将来交通量の精査を行うなど、作業段階ごとの課題を解決しながら的確に業務を実施した。また、事業評価資料については、事業の妥当性を説明するため、事業の必要性や特性等を的確に捉え、わかりやすく作成した。 管理技術者は、発注者の意図する実施内容を深く理解し、発注者の指示にも迅速に対応するなど、優れた成果を上げた。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-29

ふりがな 業者名	だいにっぽんこんさるたんとかぶしきがいしゃ とうきょうししゃ 大日本コンサルタント株式会社 東京支社
ふりがな 技術者名	みうら さとし 三浦 聡
ふりがな 業務名	かんないほどうきょうほかせつけいぎょうむ 管内歩道橋他設計業務
履行期限	(自) 平成19年11月15日 (至) 平成20年9月30日
事務所名	横浜国道事務所
業務概要	横浜国道管内における横断歩道橋のバリアフリー化の詳細設計および、不要となる歩道橋の撤去並びに、橋梁部における歩道未設置箇所の整備検討を行う。
表彰理由	本業務の目的を理解し、横浜国道事務所管内における横断歩道橋・既設横断歩道橋に設置する昇降施設・設備設計・歩道・交差点予備等複数の設計箇所・設計項目について迅速な遂行や指示事項への対応において、十分な技術力・コミュニケーション力を発揮し、調査職員と打合せを実施した。また、積極的に現地調査を行い交通及び歩行者流動・沿道状況を踏まえ、最適な歩道橋配置検討他、関係機関との協議資料を速やかに作成し、十分な成果をあげた。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-30

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃけんせつかんきょうけんきゅうじょ 株式会社建設環境研究所
ふりがな 技術者名	なかの ひろゆき 中野 裕之
ふりがな 業務名	H20よこはまこどうじむしよさいがいほっせいじにおけるじんそくなじょうほうしゅうしゅうにかんするけんとうきょうむ H20横浜国道事務所災害発生時における迅速な情報収集に関する検討業務
履行期限	(自) 平成21年1月28日(水) (至) 平成21年3月25日(水)
事務所名	横浜国道事務所
業務概要	本業務は、大規模な地震が発生した場合等に、横浜国道事務所の改築工事現場および管理区間の被災箇所の復旧に必要な不可欠で、迅速な情報収集及び初期活動についての方策を検討するものである。
表彰理由	本業務の目的及び内容を十分理解し、大規模災害時の検討については、「想定」対応のみではなく、過去の被災事例についても積極的に情報収集を行い、得られた教訓を活かして、現実に即した検討を行っている。 成果品については、現状の問題点についてカテゴリー別に分類した上で事務所改善事項としてわかりやすくとりまとめられ、理解しやすい資料となっている。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-31

ふりがな 業者名	こくさいこうぎょうかぶしがいいしゃ さいたましてん 国際航業株式会社 埼玉支店
ふりがな 技術者名	あべ よしのり 阿部 義典
ふりがな 業務名	へいせい20ねんどあげおどうろじっしせつけいほかぎょうむいたく 平成20年度上尾道路実施設計他業務委託
履行期限	(自) 平成20年11月28日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	大宮国道事務所
業務概要	本業務は、一般国道17号上尾道路のさいたま市西区宮前町地先から埼玉県桶川市川田谷地先において、目標宣言プロジェクトにおいて平成21年度完成としている埼玉圏央道と同時供用を図るため、道路詳細設計の修正と地下横断施設設計、道路標識設計、下水路詳細設計および横断歩道橋詳細設計を行うものである。
表彰理由	平成21年度供用に向け、関係機関との協議や地元要望に対応するため、関係機関が必要とする資料かつ地元住民等が理解し易い資料を、目的に合わせ迅速に作成した。更に、調査員との協議や調整に際しては、円滑かつ綿密に遂行し、業務の効率化も図られた。 また、道路設計においては工期短縮を目的とした構造・施工方法の検討を積極的に行ったうえ、技術面においても卓越した提案が数多くあった。 以上のことから、本業務への取り組み姿勢は、特に優秀であり、他の業務の模範となる業務であった。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-32

ふりがな 業者名	だいにっぽんこんさるたんとかぶしがいいしゃ とうきょうししゃ 大日本コンサルタント株式会社 東京支社
ふりがな 技術者名	なかおか かずのぶ 中岡 和伸
ふりがな 業務名	へいせい20ねんどけんおうどうほりわりこうぞうけんとうぎょうむいたく 平成20年度圏央道堀割構造検討業務委託
履行期限	(自) 平成20年9月12日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	大宮国道事務所
業務概要	本業務は、目標宣言プロジェクトにおいて平成24年度供用を目標としている埼玉圏央道の桶川市上日出谷地区から加納地区の堀割区間において、過年度成果に基づく平面図、縦断図、横断図等を活用し、最新の基準及び知見により道路及び構造物等の耐震設計他を行うものである。
表彰理由	本業務の設計対象である堀割構造に対しては、長年にわたり地元から様々な要望が提出され、それらの実現に向け地元市との調整が継続されており、これらにの要望を実現するためにコスト縮減にポイントを絞った複数の設計案が提案された。また、当該地区は市街地特有の埋設物が多く、これらの移設計画に当たって関係機関と積極的に調整し、輻輳する支障物件の移設工程を迅速に作成した。 また、JRと交差するトンネル構造区間の設計において、周辺地域への影響を最小限に止める施工方法の検討を積極的に行い、円滑にJRとの協議資料の作成を実施した。 以上のことから、本業務への取り組み姿勢は、特に優秀であり、他の業務の模範となるものであった。

ふりがな 業者名	やちよえんじにやりんぐかぶしきがいしゃ かんとうせんたー 八千代エンジニアリング株式会社 関東センター
ふりがな 技術者名	べっぶ ともや 別府 知哉
ふりがな 業務名	へいせい20ねんどかんないあんぜんしせつせいびけんとうほかぎょうむいたく 平成20年度管内安全施設整備検討他業務委託
履行期限	(自) 平成20年6月18日 (至) 平成21年3月25日
事務所名	大宮国道事務所
業務概要	<p>「道路交通法」の改正(平成16年6月公布)に伴い、大宮国道事務所管内における歩道整備計画と、整合のとれた自転車走行環境整備計画を策定するために、自転車移動経路調査及び自転車・歩行者通行量調査を行い、整備水準(基準)・整備優先度の設定を行い、自転車走行環境整備の実施方針、整備必要箇所、整備内容等を取りまとめた(約24km)。さらに、前項の結果を受けて、H19年度の歩道整備計画の修正を行うとともに、今後の人口統計、社会情勢を踏まえた安全・安心・快適な歩行空間形成の方針を検討し、管内全体の自歩道等整備計画を取りまとめた。</p> <p>また、管内直轄国道(延長250km)を対象に、既設置防護柵の調査を実施し基準への適合性を照査、不適合箇所の抽出を行い、緊急性の高い橋梁部などの補修設計(7橋)を行った。</p> <p>国道17号熊谷地区において、歩道のバリアフリー化、自転車道、景観整備等の検討を行うため設置した「熊谷市道路空間検討会」の事務運営、問題点把握及び基礎資料として、交通量等調査を実施した。</p>
表彰理由	<p>本業務は、大宮国道管内管理延長約250kmに及ぶ歩道整備計画と整合の取れた自転車走行環境整備計画の検討を実施したものである。自転車道整備計画は、不特定多発の経路を移動する自転車等の移動経路、需要量を把握し最適な整備区間を導き出す必要があり、駅、学校、重要施設などの立地状況、利用状況等様々な視点から必要な移動経路を抽出し、適切な調査の上検討を行わなければならない。</p> <p>受注者は、当業務の履行にあたり、自転車道、バリアフリーに関する豊富な経験を持つ技術者陣を充てると共に、各検討事項に対し適切な人員配置を確保し、計画された工程内で履行できる体制が構築されていた。</p> <p>さらに本業務の各検討項目に対して、効率的な提案をすると共に、必要な資料収集、分析等が迅速かつ的確になされた。</p> <p>また、履行中に行われた打合せ時においても的確な事前資料の準備、検討方針とその課題の整理がなされており、円滑な業務の目的達成が図られた。</p> <p>業務全般を司る管理技術者においては、発注者との全ての打合せに立会し、当方の質問にも明確かつ的確な回答を得られた。業務の履行全般に亘ってしっかりとしたマネジメント管理が行われており、とりまとめられた成果についても理解しやすくとりまとめられている。</p> <p>以上のことから、優れた技術とマネジメント管理により実施された本業務及び技術者について、他の業務の模範となるものであった。</p>

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-34

ふりがな 業者名	だいにっぽんこんさるたんとかぶしきがいしゃ とうきょうししゃ 大日本コンサルタント株式会社 東京支社
ふりがな 技術者名	うらた まさひろ 浦田 昌浩
ふりがな 業務名	H19いばらきけんおうどうさかいきょうりょうしゅうせいせつけい(その1) H19茨城圏央道境橋梁修正設計(その1)
履行期限	(自) 平成20年3月28日 (至) 平成20年12月19日
事務所名	北首都国道事務所
業務概要	本業務は、茨城圏央道1-1工区(茨城県猿島郡境町塚崎地先)に計画されている橋梁(L=2, 252m)について、既存の詳細設計を最新の技術情報等により橋梁形式、支間割等の見直し及び杭基礎設計便覧の改訂を設計に反映し、上下部工の詳細設計を取りまとめたものである。
表彰理由	本橋梁部は、圏央道と交差する宮戸川及びこれに並行する町道3路線が鋭角に交差しており、最適な橋脚配置の検討において橋梁形式、支間割及び隣接橋梁部との取り合いなど総合的な検討を漏れが無いよう慎重に行った。 本業務及び隣接区間の橋梁設計業務との調整・整合を積極的に進めるなどリーダーシップを発揮し、当方との効率的な打合せを進め、基本的統一設計方針を取りまとめた。 また、利根川橋においては、河川内にある橋脚柱形状を既存設計時のY字からT字に修正しコスト縮減を図った。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-35

ふりがな 業者名	みついきょうどうけんせつこんさるたんとかぶしきがいしゃ きたかんとししゃ 三井共同建設コンサルタント株式会社 北関東支社
ふりがな 技術者名	おいたに けんご 追谷 健吾
ふりがな 業務名	H19いばらきけんおうどうさかいきょうりょうしゅうせいせつけい(その2) H19茨城圏央道境橋梁修正設計(その2)
履行期限	(自) 平成20年4月1日 (至) 平成20年12月19日
事務所名	北首都国道事務所
業務概要	本業務は、茨城圏央道1-1工区(茨城県猿島郡境町塚崎地先)に計画されている橋梁(L=1, 018m)について、既存の詳細設計を最新の技術情報等により橋梁形式、支間割等の見直し及び杭基礎設計便覧の改訂を設計に反映し、上下部工の詳細設計を取りまとめたものである。
表彰理由	本業務は、軟弱地盤対策に配慮した終点側の橋台位置の検討や、圏央道と交差する長井戸沼幹線排水路及び町道が鋭角に交差しており、最適な橋脚配置の検討において橋梁形式、支間割及び隣接橋梁部との取り合いなど総合的な検討を漏れが無いよう慎重に行った。 業務遂行にあたっては、連続径間数の最適化検討により標準支間を30mから45mに変更したり、築堤方式の調整池について自然排水とするなど効果的な検討を行った。また、関係機関協議のためのわかりやすい資料作成により、効率的な打合せで迅速に橋梁形式及び最適な支間割りを導き出した。 さらに、調整池盛土に対する軟弱地盤対策について調整池の盛土による沈下量や範囲の影響を詳細に把握し、対策工の経済比較を行うなど、周辺の道路・河川護岸・水田等及び橋梁基礎への影響がなく、経済的に優れる工法を導き出した。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-36

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃこうぞうぎじゅつせんたー 株式会社構造技術センター
ふりがな 技術者名	いしい ひろき 石井 博規
ふりがな 業務名	わんがんちばちくどうろせつけいぎょうむ20G16 湾岸千葉地区道路設計業務20G16
履行期限	(自) 平成20年7月25日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	千葉国道事務所
業務概要	本業務は、一般国道357号湾岸千葉地区において、工事発注に必要な道路詳細設計、平面交差点詳細設計、一般構造物修正設計、付属設備詳細設計及び現況交差点方向別の交通量調査を実施し、当該箇所の施工及び管理、関係機関調整に関わる協議用資料の作成を行うものである。また、地下埋設物の資料整理をするものである。
表彰理由	本業務は、早急な交通管理者協議等が必要となったため、道路設計の基礎資料をとりまとめ、迅速かつ正確な協議資料のとりまとめを行った。 また、地元住民に対して既存資料・関係機関協議・各種調整内容等を踏まえ、分かりやすい説明資料を作成した。 更に、道路設計において、関係機関との協議、調査内容を踏まえた道路詳細設計を行い事業推進に大きく貢献したものである。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-37

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃみつびしそごうけんきゅうしょ 株式会社三菱総合研究所
ふりがな 技術者名	すずき ひろふみ 鈴木 啓史
ふりがな 業務名	どうろくわんのかつようにかんするきほんけんとうぎょうむ20F16 道路空間の活用に関する基本検討業務20F16
履行期限	(自) 平成21年1月15日 (至) 平成21年3月25日
事務所名	千葉国道事務所
業務概要	本業務は、道路整備に伴うバス交通の再編効果、道路交通がもたらす沿道の土地利用への影響等について、トラフィック機能及び道路利用者の利便性等の観点から、道路空間をより効率的かつ効果的に活用を促進させることを目的に、これからのあり方をとりまとめたものである。
表彰理由	本業務の履行に関し、幹線道路の整備に伴うバス交通需要の掘り起こしと道路空間利用との関係、道路交通と沿道土地利用の適正化の考え方を的確に把握することが重要であるため、当該業者は、情報の収集整理、分析とりまとめを行うにあたり、バス事業者、関係自治体等へのヒアリング等を通じて、現況の道路空間利用の課題抽出、周辺地域づくりの方向性、地域活動団体等の意向を的確に把握し、個々の情報をつなぎ、重ね合わせ、今後の道路空間の効果的活用の考え方と対比させながら整理とりまとめた。 具体的には、道路整備がもたらすバス交通需要の増大と、これに対応したバス交通の再編、バス交通利用者の利便性向上、過疎地における公共交通の確保等の関係を道路整備効果と地域課題の両面を対比しながら整理・検討し、わかりやすい資料のとりまとめを心がけ、また、斬新な提案を行うなど、発注者と綿密に連携し創意工夫した業務の実践、履行に真摯な姿勢が見られる特に秀でた業務である。

ふりがな 業者名	せんとらるこんさるたんとかぶしきがいしや ちばえいぎょうしょ セントラルコンサルタント株式会社 千葉営業所
ふりがな 技術者名	ふるいち まさとし 古市 正敏
ふりがな 業務名	ちばこくどうかんないこうつうあんぜんしせつ(ほどうせいびとう)せつけいぎょうむ20J2 千葉国道管内交通安全施設(歩道整備等)設計業務20J2
履行期限	(自) 平成20年5月24日 (至) 平成21年3月13日
事務所名	千葉国道事務所
業務概要	本業務は、千葉国道事務所管内(国道6号、16号、14号、357号)において、工事発注に必要となる歩道詳細設計、道路詳細設計及び交差点詳細設計を実施し、当該箇所の施工及び管理、関係機関調整に係わる協議用資料の作成を行うものである。また、歩道データベースの修正をするものである。
表彰理由	本業務における歩道の整備手法や自転車通行空間の整備方針の検討に際し、歩道整備の目的や沿道環境の把握をすることが重要であるため、当該業者は、歩道整備の目的や沿道環境などの現地状況等を十分に調査するなど、業務の特徴を適切に把握し、発注者と綿密に打合せを行い速やかかつ的確に整備方針を取りまとめた。 また、現道の歩道整備では時間を要する警察などの事業推進・関係機関等との協議に使用する資料を的確に作成し、円滑な協議に貢献した。 さらに、本業務は国道6号、16号における歩道整備や14号における自転車空間整備、357号における道路詳細設計といった多様な業務内容であったが、関連する業務や工事等に影響を及ぼすことなく業務を完了させるなど、発注者と綿密に連携し創意工夫した業務の実践、履行に真摯な姿勢が見られる特に秀でた業務である。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-39

ふりがな 業者名	だいにっぽんこんさるたんとかぶしきがいしゃ とうきょうししゃ 大日本コンサルタント株式会社 東京支社
ふりがな 技術者名	なかた じゅんのすけ 中田 淳之介
ふりがな 業務名	けんおうどういちほらちくどうろせつけいぎょうむ20G6 圏央道市原地区道路設計業務20G6
履行期限	(自) 平成20年5月21日 (至) 平成21年3月19日
事務所名	千葉国道事務所
業務概要	本業務は、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道市原市水沢～市原市山口間における用地取得状況、地元調整状況等を考慮した道路詳細修正設計、工事用道路設計、および橋梁詳細設計、一般構造物詳細設計、及び本線工事の進捗に伴い必要となる各種設計を行うものである。また、設計対象箇所の施工及び管理に関わる対外機関との協議用資料の作成を行うものである。
表彰理由	本業務は、圏央道の工事施工及び地元・関係機関協議等により発生する諸課題について、目的と内容を的確に把握し業務を進めるとともに、目標宣言プロジェクトにて掲げている供用目標に対して課題となっている箇所について代替案の検討を行ったものである。これら代替案について調査職員からの追加指示のみならず積極的な技術的提案を複数回行い、調査職員から同意がなされた提案に対して迅速に業務体制を対応させ円滑に調査設計を行った。 また、設計計画等の技術的内容が適切かつ十分に計画され、業務遂行段階での指示事項等を含む検討が的確になされ、満足できる優れた成果を仕上げ事業推進に大きく貢献したものである。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-40

ふりがな 業者名	みついきょうどうけんせつこんさるたんとかぶしきがいしゃ いばらきえいぎょうしょ 三井共同建設コンサルタント株式会社 茨城営業所
ふりがな 技術者名	おいたに けんご 追谷 健吾
ふりがな 業務名	けんおうどう(つくばJCT～たいえいJCT)きょうりょうしゅうせいせつけいぎょうむ20K19 圏央道(つくばJCT～大栄JCT)橋梁修正設計業務20K19
履行期限	(自) 平成20年5月15日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	常総国道事務所
業務概要	本業務は、圏央道(つくばJCT～大栄JCT)において計画される(仮称)阿見高架橋(Bライン)、(仮称)第2椎塚橋、(仮称)浄向川第2橋及び(仮称)県道成田下総線跨道橋(下り)他橋梁詳細設計と(仮称)潮来橋、県道成田下総線跨道橋(上り)、(仮称)稲敷市道(江)1311号跨道橋及び(仮称)新利根川橋の橋梁修正設計を行うものである。
表彰理由	本業務の請負者である三井共同建設コンサルタント株式会社は、当該地区の地形・地盤条件・沿道状況・交差構造物を十分把握し、また架設上の施工条件となる構造物への影響を施工計画を含めて再検討し、架設方法の比較検討を行い、LCC、コスト縮減の観点等から最適化を行った。 管理技術者の追谷健吾氏は、業務の目的と内容を十分理解把握し、迅速な合意形成及び意思決定により設計作業を進めるために、課題をコントロールポイント図に整理し、わかりやすい体系の資料作成及び説明を行い、意思決定、指示等の迅速化と品質の確保、手戻り防止に努め、効率のよい設計作業を実施した。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-41

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃけんせつぎじゅつけんきゅうじょ とうきょうほんしゃ 株式会社建設技術研究所 東京本社
ふりがな 技術者名	いわさき じゅんいち 岩崎 順一
ふりがな 業務名	H20かんないどうろせいびけいかくけんとうぎょうむ H20管内道路整備計画検討業務
履行期限	(自) 平成20年12月18日 (至) 平成21年3月25日
事務所名	宇都宮国道事務所
業務概要	本業務は、宇都宮国道事務所が、現在管理している道路について、課題の整理・把握を行い、県内の直轄国道の容量拡大の必要性の整理、渋滞箇所の課題の把握、大規模商業施設等が道路に与える課題の把握を行うものである。
表彰理由	受注者である(株)建設技術研究所は本業務の目的・主旨を十分理解し、交通に影響を及ぼす周辺施設など地域の特性を踏まえた交通状況の整理に努め、栃木県北地域における交通課題を適切に把握し、効果的な解消策を提示した。また、管理技術者を中心に発注者との連携を密にし、適切な業務遂行を行った。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-42

ふりがな 業者名	ざいだんほうじんこくどぎじゅつけんきゅうせんたー 財団法人国土技術研究センター
ふりがな 技術者名	ひらさわ あきら 平澤 哲
ふりがな 業務名	H20かんないじぎょうせいびこうかけんとうぎょうむ H20管内事業整備効果検討業務
履行期限	(自) 平成20年7月16日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	長野国道事務所
業務概要	本業務は、長野国道管内の事業における将来交通量の推計、費用便益算定を行い、事業の整備効果の検討や新規事業化要望の資料の作成を行ったものである。 配分OD表の作成、道路ネットワークの作成を行い、将来交通量配分の実施、費用便益の算定を行うと共に、整備効果資料の検討、作成を行った。
表彰理由	本業務の履行に当たり、発注者の指示事項に対し、その意図を十分に理解した上で、交通量推計や費用便益算定において常に最新の状況把握に努めながら、迅速で質の高い検討を行っていた。 本業務では、長野国道事務所管内全事業箇所について、将来交通量の推計、費用便益の算定を行ったが、全ての事業箇所の現状を良く把握すると共に、過年度の資料の内容も理解した上で業務を進めていた。また、費用便益算定については、新たな「費用便益分析マニュアル(平成20年11月)」が出される中、その内容をいち早く理解し、迅速かつ正確に作業を進めた。 交通量推計や費用便益算定に並行して、上田バイパス2-2工区の新規事業化要望資料の取りまとめを行ったが、整備効果の検討に当たっては、現地調査を十分に行い、現地の状況を理解した上で、地域の実情や状況を把握すると共に、交通量などのデータから交通状況の分析を行うなど、定性的データと定量的データを十分活用し、質の高い整備効果の検討を行った。 本業務は、交通量推計、費用便益算定において全事業箇所が対象であり、加えて整備効果の検討を行い、新規事業化要望の資料をまとめるなど多種多様で多大な業務量であったが、迅速、正確な作業を履行期間内に適切な工程管理の基、業務を完了し、成果の品質においても高く評価できるものであった。

ふりがな 業者名	だいにっぽんこんさるたんとかぶしきがいしゃ とうきょうししゃ 大日本コンサルタント株式会社 東京支社
ふりがな 技術者名	おおはし たけのり 大橋 武徳
ふりがな 業務名	H20こくどう18ごうほかちようさせつけいしえんぎようむ H20国道18号他調査設計支援業務
履行期限	(自) 平成21年1月14日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	長野国道事務所
業務概要	本業務は、国道18号を主とする長野国道事務所の所轄する業務に係る調査・設計業務を支援し、日常及び臨機に必要とされる資料作成を行ったものであり、現地調査、詳細設計、比較検討、協議用資料作成や工事施工時における現地状況の変化や、地元住民対応、警察、河川管理者等との協議対応により発注する変更設計などの緊急な対応が必要であり、迅速性及び高い精度が要求される調査設計業務を行ったものである。
表彰理由	本業務は、国道18号を主とする長野国道事務所の所轄する業務に係る調査・設計業務を支援し、日常及び臨機に必要とされる資料作成を行ったものであり、多岐多様な設計内容となったが、発注者からの指示内容もよく理解されていた。 また、本業務の作業にあたり、履行期間も短く、供用を間近に控えた上田バイパスの開通に向けて問題となっていた諸課題に対し有効な対策を提案し工事に対応した図面及び数量を迅速に整理し成果をとりまとめた。 上田坂城バイパスの工事に対応した標識設計及び終点部の交差点形状について、地元要望に対応した交差点設計を行い、成果をとりまとめた。 坂室バイパスのトンネル工事において、換気基準の改定に伴う、修正に迅速に対応し、成果をとりまとめ、掘削工事に反映した。 設計内容が多岐に渡る業務であったが、専門分野ごとに高い技術力を持つ技術者を配置するなど全社を挙げてのバックアップ体制もとられていた。 また、工事の発注及び施工を間近に控え、非常に緊急性が高く、突発的な指示に対しても迅速にかつ打合せ時における資料及び説明においても理解しやすいものが得られた。 成果の品質においても高く評価できるものであった。

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃにつすいこん とうきょうししよ 株式会社日水コン 東京支所
ふりがな 技術者名	くらしげ としお 藏重 俊夫
ふりがな 業務名	H20くじがわかどうけいかくけんとうきょうむ H20久慈川河道計画検討業務
履行期限	(自) 平成20年4月16日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	常陸河川国道事務所
業務概要	本業務は、久慈川水系河川整備基本方針に基づき、久慈川水系河川整備計画の策定に関して、河道計画に関する諸検討を行い、その基礎資料を作成するものである。整備計画策定にむけ、目標規模の設定、河道計画関係の検討を行った。また事業評価に関するとりまとめ及び資料作成を行った。
表彰理由	整備計画策定に向け、目標規模の設定、河道計画関係の検討を行った。また事業評価に関するとりまとめ及び資料作成を行った。 その中で将来整備の目標とする規模の検討にあたり、上下流バランスや関係する圏域計画との整合、また流域の住民に判りやすい目標規模となるよう検討がなされた。 地域の特性を理解し流下阻害という面から検討河道内樹木について、霞堤等との連携による水害防備林としてのメリットについて調査検討を行った。また事業評価に関する検討については、追加業務にも関わらず短期間で所定の成果を提出した。 以上のように、業務の遂行に取り組む姿勢や様々な観点からの検討を設計に反映させたことにより、難易度の高い業務であったが、業務の目的・内容を十分理解し、過年度の業務成果を有効に活用しつつ、最新の知見に基づいた取りまとめがなされた結果、業務成果として非常に完成度の高いものとなった。

ふりがな 業者名	とうきょうこんさるたんつかぶしがいいしゃ かんとうしてん 東京コンサルタンツ株式会社 関東支店
ふりがな 技術者名	いまい ひでひろ 今井 秀浩
ふりがな 業務名	H20かんないどうろぼうさいけんとうぎょうむ H20管内道路防災検討業務
履行期限	(自) 平成20年8月22日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	甲府河川国道事務所
業務概要	<p>本業務は、甲府河川国道事務所管内の事前通行規制区間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「切久保」、「相又」に関する規制解除申請 ・「万沢」に対する部分規制解除効果の検討 ・「古屋敷」に関する有識者等による診断及び検討会の運営 ・切久保洞門の水路検討と「切久保」および「相又」の23箇所の道路防災点検を実施したものである。 <p>規制解除申請は、管内の事前通行規制区間における対策状況や解除申請の手順を整理して、関係機関との協議資料を作成し、規制解除に向けた申請書類を作成した。</p> <p>また、「古屋敷」規制区間における有識者による診断では、学識経験者と行政担当者で構成される現地診断および検討会を運営し、防災対策工の診断評価および今後の課題等を整理した。</p>
表彰理由	<p>①業務全般に関して、業務内容に大幅な変更があったが、発注者の意図する目的および内容に対して柔軟に対応し、発注者のスケジュールに沿って業務管理を行って、的確で分かりやすい資料を作成した。</p> <p>②事前通行規制解除申請に関して、甲府河川国道事務所が管理する一般国道20号および52号の事前通行規制区間について、規制解除条件との関連を確認し、規制解除に向けたスケジュールを整理した。また、限られた時間的制約の中で、的確に意見交換会資料や規制解除申請書類を作成し、予定スケジュールどおりに目的が達せられた。</p> <p>さらに、一般国道52号の事前通行規制区間「切久保」、「相又」および「古屋敷」では、現地踏査をくまなく実施して道路災害の要因となる地形・地質状況を詳細に把握し、VTRやラジコンヘリ撮影等を利用しながら、規制解除申請書や有識者等による診断資料へ分かりやすく工夫して整理した。</p> <p>以上から、本業務は、的確な技術力、工程管理と業務遂行力により、管内の道路防災事業および沿道住民の生活環境の向上に大きく寄与した業務であった。</p>

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-46

ふりがな 業者名	だいにっぽんこんさるたんとかぶしきがいしゃ とうきょうししゃ 大日本コンサルタント株式会社 東京支社
ふりがな 技術者名	さいとう てつお 齋藤 哲郎
ふりがな 業務名	H20ちゅうぶおうだんどうまつばさわかわばしほかしょうさいせつけい H20中部横断道松葉沢川橋他詳細設計
履行期限	(自) 平成20年8月27日 (至) 平成21年3月23日
事務所名	甲府河川国道事務所
業務概要	本業務は、中部横断自動車道において一級河川松葉沢川を渡河する橋長142メートルの松葉沢川橋と小山沢川を渡河する66メートルの小山沢川橋の橋梁詳細設計業務である。 予備設計成果に基づき、構造的、施工性、経済性、維持管理性を総合的に検討し、鋼3径間連続鋼桁橋(松葉沢川橋)および鋼単純細幅箱桁橋(小山沢川橋)の設計計算・数量計算・施工計画・仮設物設計を行った。
表彰理由	当該橋梁の架橋地点は、トンネルや砂防堰堤に挟まれた急峻かつ複雑な地形であったため、設計検討や設計打合せに際しては判りやすい説明資料の工夫を行い、円滑に業務を遂行する努力を行った。 打合せ資料のまとめ方においては簡潔かつ工学的裏付けが整理され、相手の理解に応じた判りやすい説明を行うなどコミュニケーション力に優れ、円滑な協議を可能とした。 また、発注者との協議事項を詳細に記録し、その処理においても実施及び回答漏れがないように工夫されていた。 以上のことから、本業務は中部横断自動車道の事業進捗に寄与した業務であった。

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

番号-47

ふりがな 業者名	しんにほんぎけんかぶしきがいしゃ とうきょうししゃ 新日本技研株式会社 東京支社
ふりがな 技術者名	いとう さとし 伊東 賢
ふりがな 業務名	H20ちゅうぶおうだんどうととざわかかわばししょうさいせつけい H20中部横断道渡々沢川橋詳細設計
履行期限	(自) 平成20年8月29日 (至) 平成21年3月23日
事務所名	甲府河川国道事務所
業務概要	本業務は、中部横断自動車道において渡々沢川を渡河する橋長144メートルの渡々沢川橋の橋梁詳細設計業務である。 予備設計成果に基づき、構造的、施工性、経済性、維持管理性を総合的に検討し、PC2径間連続ラーメン箱桁橋の設計計算・数量計算・施工計画・仮設物設計を行った。
表彰理由	予備設計ではPC4径間連続コンポ橋であったが、①工事用道路の制限条件、②工期短縮、③他の工区に影響されない施工計画、④大規模な仮設を用いない(地形改変を最小にする)、⑤コスト低減という方針で橋梁形式を精査し、最終的にPC2径間連続ラーメン箱桁橋を選定し、設計業務を遂行した。 また、打合せ時の説明資料は簡潔ながらも重要なポイントを押さえ、説明される側の理解に合わせた工夫がされており、円滑な打合せを可能とした。 以上のことから、本業務は中部横断自動車道の進捗に寄与する業務であった。

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃぱすこ ちばしてん 株式会社パスコ 千葉支店
ふりがな 技術者名	みなみさわ てるお 南澤 輝雄
ふりがな 業務名	へいせい20ねんどかんないろめんせいじょうそくてい・でーたしよりぎょうむ 平成20年度管内路面性状測定・データ処理業務
履行期限	(自) 平成20年10月18日 (至) 平成21年3月31日
事務所名	関東技術事務所
業務概要	本業務は、舗装道路の路面性状の実態を把握するとともに、合理的な道路管理と舗装の維持修繕計画立案の支援を行うものである。本年度は、管内全路線の上り代表車線約2,614kmを対象として、路面性状測定(ひび割れ・わだち掘れ・平坦性)を行い、この測定結果と各種舗装データを加え、入力データを作成するとともに、舗装管理支援システム管理運用のための各種データベースを作成した。また、排水性舗装追跡調査(68箇所)および立体交差点の従道路調査(60箇所)について、観測結果をとりまとめた。さらに、今後の路面性状調査のあり方と調査サイクルについて整理し、年次調査計画を立案した。
表彰理由	<p>本業務の実施にあたり、路上作業のない「映像マーキング手法」を提案し、安全性の向上と現地作業日数の短縮を図り、データ処理・作成では、過年度業務経験・実績を活かした専門技術者の配置等、効率的な作業を行い、短期間で安全かつ迅速な履行体制が構築され、優れたマネジメント管理が行われた。</p> <p>測定・整備データの品質・信頼性確保においては、ISOの技術標準に基づいた当該業者の定めた「路面性状調査技術標準・安全作業実施標準」に基づき、測定機器、車両の点検を実施するとともに、取得映像を用いた各種データのチェックやステップ毎の業務レビュー・照査を行って成果納品した。また、路面性状解析では、検証区間を設定し、解析者を替えた解析(クロスチェック)の実施による精度検証等、業務全般に亘り品質管理が徹底されており、会社全体の前向きな取り組み姿勢と高い品質の成果を収めた。</p> <p>更に、調査年次計画の立案と改善提案は、国道事務所のヒヤリングと全車線調査データを用いた路面状況の分析を実施し、今後の路面性状調査のあり方、調査年次計画を提案し、補修候補区間台帳等、GISや画像を用いたわかりやすい資料作成を行うとともに、道路現況映像の利活用等、今後の課題・改善事項を多く提案し、優れた成果をとりまとめたことは高く評価できるものであった。</p> <p>業務遂行中における発注者からの要求事項に対しても適切かつ迅速に対応していた。</p>

ふりがな	かぶしきがいしゃとうきょうきゅうえい
業者名	株式会社東京久栄
ふりがな	みややま たかし
技術者名	宮山 俊
ふりがな	とうきょうこくさいくこうりゅうきょうちようさ
業務名	東京国際空港流況調査
履行期限	(自) 平成20年7月11日 (至) 平成21年3月27日
事務所名	東京空港整備事務所
業務概要	<p>本業務は、東京国際空港再拡張事業に係る環境影響評価に伴い、環境監視計画(工事中)に基づき流況等の調査を行ったものである。周辺海域の4地点に音響式ドップラー流向流速計を設置し、鉛直多層の流向・流速を夏季(平成20年8～9月)、冬季(平成21年1～2月)にそれぞれ30昼夜以上連続観測した。併せて、水温・塩分を上層(海面下2m)、中層(1/2水深)、下層(海底面上2m)で同じ期間測定した。流況の観測結果から、流動ベクトル図、分速曲線、流向・流速出現頻度分布、スペクトル解析、調和分解、拡散係数の算出等の解析を行った。</p>
表彰理由	<p>羽田周辺海域はD滑走路工事に伴う作業船が輻輳する海域であり、業務遂行に際しては、関係機関との調整及び諸手続きを適切かつ迅速に行う必要がある。当該請負者は、適切な対応によって円滑な調査を実施するとともに、精度の高い結果解析を行った。また、調査実施中、突発的な豪雨により調査地点においてADCP(流向流速計)が転倒するトラブルが発生したが、直ちにADCPを回収・データを確認し、解析期間の同時性を考慮した全測点の観測期間の延長等の提案を行うなど、迅速に適切な処置を実施した。</p> <p>こうした努力により、優秀な成績で成果をあげたことを評価した。</p>

ふりがな 業者名	ざいだんほうじんこくどぎじゅつけんきゅうせんたー 財団法人国土技術研究センター
ふりがな 技術者名	わたなべ みつお 渡邊 三男
ふりがな 業務名	へいせい20ねんどどぼくこうじ・ぎょうむいたくとうにおけるしよけいひどうこうちようさぎょうむ 平成20年度土木工事・業務委託等における諸経費動向調査業務
履行期限	(自) 平成20年10月17日 (至) 平成21年3月30日
事務所名	企画部
業務概要	<p>本業務は、公共事業を取り巻く社会環境、施工形態等の変化に即応した適正な積算・契約に資することを目的に、全国で発注されている土木工事、機械設備工事及び業務委託等において受・発注者が諸経費、一般管理費等の設定の基礎資料として作成した「諸経費動向調査表」の経年動向の解析を行い、その結果について諸経費率の妥当性検証等を行った。</p> <p>また、併せて「国土交通省公共工事コスト構造改革プログラム」の一環として位置づけられた施工単価(諸経費込み)を用いたユニットプライス型積算方式(以下「ユニット方式」という)の試行・拡大に向け、ユニットプライス単価のデータ収集及び、現行の積み上げ積算方式による積算とユニット方式による積算との比較・検証等を行い、現行方式の妥当性・適用基準値等の検証及びユニット方式の積算基準の原案作成を行った。</p> <p>併せて公共請負機械設備工事の基本構成である、間接費の調査を実施した。</p>
表彰理由	<p>本業務は、全国で発注されている土木工事、機械設備工事及び業務委託等における諸経費、一般管理費等の経年動向の調査・解析に関する業務であるが、請負者は、諸経費動向調査について幅広い知識及び経験を有しており、効率的に業務を実施した。</p> <p>諸経費動向調査については、全国より収集される膨大な量の「諸経費動向調査表」を解析し、公共事業を取り巻く社会環境、施工形態等の変化に即応した適正な積算・契約に資するための基礎資料を適切に作成し、業務を遂行した。</p> <p>また、土木工事における大都市圏の地域補正に関する検討においては、現行積算に乖離が見られたため、新たな率式の提案を行うなど、本業務の目的を理解し、積極的に業務を遂行した。</p>

ふりがな 業者名	ざいだんほうじんにほんけんせつじょうほうそうごうせんたー 財団法人日本建設情報総合センター
ふりがな 技術者名	かげやま てるあき 影山 輝彰
ふりがな 業務名	へいせい20ねんどCALS/ECせいびけんとう(しんけいかく)ぎょうむ 平成20年度CALS/EC整備検討(新計画)業務
履行期限	(自) 平成20年10月17日 (至) 平成21年3月25日
事務所名	企画部
業務概要	本業務は「国土交通省CALS/ECアクションプログラム2008(素案)」(以下、「AP2008」という。)で示された目標への取組状況の調査やその効果の検討、及びICTを活用した建設生産システム(計画立案～施工～維持管理)の生産性向上へ向けた検討を実施した。 また研修テキスト等の公開Webサイトに係わる運営支援を実施した。
表彰理由	本業務は国土交通省のCALS/ECに関する検討業務である。請負者はCALS/ECについて幅広い知識・経験を有しており、意欲的かつ効率的に業務を実施した。 ICTを活用した建設生産システム(計画立案～施工～維持管理)の生産性向上へ向けた検討においては、土木分野における既存の実施事例の他、諸外国や他分野での実施例等を収集し、今後の土木分野での適用の可否について、効率性、経済性等を考慮し検討を実施した。さらに、過年度の成果である「河川・国道事務所の業務プロセス」を元に、既存の2次元図面から3次元図面を作成し、施工時の業務プロセスを確認しながら、より実務に即した検討を実施した。 検討に当たっては、ICT導入に際しての解決すべき課題(従来の制度・基準面と技術面)を分類・整理しながら業務を遂行した。 また、研修テキストの収集においても、迅速に実施し資料を公開出来るように努めていた。 2011年度以降のCALS/EC整備基本構想の検討では、既存の資料や、策定中であった「CALS/ECアクションプログラム2008」等を収集するとともに、現在のCALS/ECの進捗を考慮し、基本構想の素案を作成した。

ふりがな 業者名	しゃだんほうじんにほんけんせつつかいかききょうかい 社団法人日本建設機械化協会
ふりがな 技術者名	にしがや ただあき 西ヶ谷 忠明
ふりがな 業務名	へいせい20ねんどけんせつつかいかいのあせつとまねじめんとけんとうぎょうむ 平成20年度建設機械のアセットマネジメント検討業務
履行期限	(自) 平成20年12月9日 (至) 平成21年3月25日
事務所名	企画部
業務概要	本業務は、国土交通省所有の建設機械について、その状態を客観的に把握・評価し、いつどのような対策(更新・修理等)を実施することが最適であるか客観的に判断し、計画的かつ効率的にマネジメントすることを目的に、アセットマネジメントの試行・検証を行った。
表彰理由	本業務の請負者である(社)日本建設機械化協会は、建設機械のアセットマネジメントを十分理解し、パトロールカ、ロータリ除雪車、凍結防止材散布車の特徴を捕らえた新たな評価手法を実車両データを用い検証することで実運用に沿った評価手法を確立させた。

ふりがな	にちわえんじにありんぐかぶしがいいしゃ
業者名	日和エンジニアリング株式会社
ふりがな	さかい はるひこ
技術者名	酒井 治彦
ふりがな	H20けんちくせつびこうじせきさんぎょうむ
業務名	H20建築設備工事積算業務
履行期限	(自) 平成20年12月9日 (至) 平成21年3月30日
事務所名	営繕部
業務概要	建築電気設備工事及び建築機械設備工事の積算数量調書、積算数量算出書、複合単価作成等資料の作成を行う業務
表彰理由	本業務は、建築設備改修工事の新規及び変更の積算業務である。1件当たりの図面枚数は5, 6枚であるが、対象件数は30件を超える。図面の完成時期は、同一時期ではなく、完成時毎の対応となり、その管理は大変難しい。また変更の積算は、原設計を十分把握した上での作業となる。これらの厳しい条件にも係わらず的確な打合せを行い、スムーズかつ正確に業務を完了させた。

ふりがな	かぶしきがいしゃやすいけんちくせつけいむしょ
業者名	株式会社安井建築設計事務所
ふりがな	むらまつ ひろじ
技術者名	村松 弘治
ふりがな	かいじょうほあんちようかいようじょうほうぶちようしゃ(かしょう)じっしせつけいぎようむ
業務名	海上保安庁海洋情報部庁舎(仮称)実施設計業務
履行期限	(自) 平成20年4月30日 (至) 平成21年3月30日
事務所名	営繕部
業務概要	<p>本業務は、海上保安庁海洋情報部庁舎(仮称)の実実施設計業務である。この庁舎は、東京23区内の国有財産の有効活用による施策(財務省国有財産の有効活用に関する検討・フォローアップ有識者会議)により移転・新築を行うものである。</p> <p>設計にあたっては、施設機能、安心安全、景観形成及び環境負荷低減等に配慮することとともに、その施策のため、大規模でありながら短期間でまとめ上げることが要求された。</p> <p>設計者は、平成19年度に公募型プロポーザル方式により特定された同業務の基本設計(平成20年1月18日～同年9月30日)に引き続き、当該者が実施設計業務を遂行した。</p> <p><業務対象施設概要> 建築面積 2,630㎡ 延べ面積 19,900㎡ 構造規模 鉄骨造10階建</p>
表彰理由	<p>本業務を実施した管理技術者は、当該施設の設計にあたり、基本設計に引き続き、大規模でありながら実施設計・積算までを1年の短期間にまとめ上げ、東京都や江東区の行政申請手続きに対的確かつ迅速に対応した。また、自ら手がけた経験を活かし、さまざまな提案を行い、機能的なつながりや調和を実現しつつ、施設全体の環境や景観形成の向上を図った。</p> <p>具体的には、当該地区は東京都臨海副都心青海地区に位置し、地区計画等による地元自治体等との協議、申請関係が多数ある中、それぞれを的確かつ迅速に対応し、また、発注者、施設管理者の要求との整合を図り設計に反映し、完成度の高い設計内容となった。</p> <p>設計を進めるにあたっては、発注担当者はもちろんのこと、施設管理者である海上保安庁、また、東京都や江東区へも十分な打合せを行い、ニーズを的確に捉え、優れた提案を行い業務成果に反映がなされた。</p> <p>以上の理由により、本業務及び上記技術者を優良業務及び優秀技術者として表彰するものである。</p>